

**国立大学法人千葉大学  
総合安全衛生管理機構 年報  
2020年**



**Safety and Health Organization  
CHIBA University**

**編集注)**

本年報は2020年度発行の年報ですが、集計・解析しているデータはすべて2019年度（令和元年度）の結果となります。

## は し が き

ここに平成31年度（令和元年度）の年報をお届けします。令和2年は、新型コロナウイルス感染症の世界的流行により、今まで経験したことのない大学キャンパスの景色を見ることになりました。令和2年10月1日からキャンパスへの入構規制が解除され、学生が徐々に増え始めていますが、毎年4月にみられる入学後のキャンパスの賑わいは全くありません。

11月10日現在の感染者数は世界で5,080万人、日本で10.8万人、世界の死亡者数は126万人に上っています。季節性インフルエンザと異なり、夏も一向に感染消退は見られず、冬を前にして海外では既に感染者数の再増加が見られています。2009年に流行した新型インフルエンザ、2002年のSARS、2012年のMERSと異なり、今回の新型コロナウイルス感染症は、感染しても無症状の者、軽症の者が感染を広げ、特に高齢者では重症化率も高く特效薬がないことから、世界的な大流行、多くの死亡者を出し、100年前のスペイン風邪を再現する様相を呈しています。

感染予防には人との距離を置き、3密（密集・密接・密閉）を避けることが大事ですが、これは過去に類を見ない経済活動の停滞を招き、学生は対面授業からメディア授業へと急速な変換を求められ、特に学部1年生は入学式もなく、半年間入構できず、友人も作れない大変な時を過ごすことになりました。今年から始まる予定だった全員留学ENGINEも延期となっています。学生、教職員にもメンタル不調者が例年以上に多く見られています。

このような状況で、例年は4月から実施されていた健康診断も延期となり、学生健診は6月から感染予防を第一に考えて開始、学生はweb問診のみで実習のある者は胸部レントゲン検査を受けることになりました。法律で義務化されている学部1年生の健診は年度末になりそうです。職員健診は、7月から3密を避けて、時間当たり例年の1/3くらいの人数で日にちをかけて実施しています。病院・亥鼻地区、松戸・柏地区の教職員、学生さんには不便をおかけしていますが、皆様のご協力のおかげで全員を対象に健診を終えることができそうです。また、現在まで300名を越える学生、教職員の健康観察を実施していますが、皆様の協力により健康観察者の中からのコロナ感染者は学生1名に留まっています。

日本では今も毎日500名以上の新規感染者が出ている状況で、いつになったら収束するのか、これから季節性インフルエンザの流行時期と重なりどうなるのか、不安な予測できないことが多いですが、有効なワクチンが開発され全世界に行きわたるまで、見えない敵に対して正しい知識で正しく恐れ、もうしばらくは感染予防を念頭に置いた生活が必要です。体調不良で心配なことがあったら、気兼ねなく相談していただければと思います。

この4月の職員異動は、IT管理担当の加藤泉子さんが退職して北橋さんが復帰、保健師の岩倉さんが産休に入り鈴木さんに交代、看護師の吉田さんが定年になりましたが非常勤で勤務継続、吉田さんの後任として田中真由さんが4月から勤務しています。

2020年11月10日

総合安全衛生管理機構長 今 関 文 夫

## 令和元年度 総合安全衛生管理機構職員一覧

	職 名	氏 名	英文表記	備 考
学生保健部 ・ 労働衛生部	機構長 特任教授	今関 文夫	IMAZEKI Fumio	
	学生保健部長 准教授	大溪 俊幸	OHTANI Toshiyuki	
	労働衛生部長 准教授	潤間 励子	URUMA Reiko	
	助教	齊藤 朋子	SAITO Tomoko	
	助教	高田 護	TAKADA Mamoru	
	主任看護師（西千葉地区）	吉田 智子	YOSHIDA Tomoko	
	看護師（西千葉地区）	生稲 直美	IKUINA Naomi	
	保健師（西千葉地区）	岩倉かおり	IWAKURA Kaori	
	看護師（西千葉地区診察室）	鍋田 満代	NABETA Mitsuyo	
	看護師（亥鼻地区保健室）	千勝 浩美	CHIKATSU Hiromi	
	看護師（松戸地区保健室）	丸山 博美	MARUYAMA Hiromi	
	保健師（病院地区健康管理室）	木村 佐織	KIMURA Saori	
	臨床検査技師	寺山多栄子	TERAYAMA Taeko	
	診療放射線技師	今井 千恵	IMAI Chie	
	非常勤講師（精神科医）	羽田野明子	HADANO Akiko	
	非常勤講師（精神科医）	石井 宏樹	ISHII Hiroki	
非常勤講師（カウンセラー）	吉村真理子	YOSHIMURA Mariko		
非常勤講師（カウンセラー）	大竹 直子	OTAKE Naoko		
環境安全部	環境安全部長 教授	町田 基	MACHIDA Motoi	
	助教	天野 佳正	AMANO Yoshimasa	
事務組織	健康衛生係長(学務部学生支援課)	遠藤 孝夫	ENDO Takao	
	健康衛生係(学務部学生支援課)	秋谷 未希	AKIYA Miki	R2年1月1日～
	事務補佐員	田村 淳子	TAMURA Junko	
	事務補佐員	加藤 泉子	KATO Minako	
	技術補佐員（環境安全部）	石橋 静	ISHIBASHI Shizuka	
	事務補佐員（学生保健互助会）	川島 明美	KAWASHIMA Akemi	

# 目 次

はしがき

## 第1部 令和元年度健康診断

I 健康診断の概要	1
(1) 年間スケジュール	1
(2) 日程	2
(3) 対象・実施時期・検査項目	5
(4) 判定表	8
(5) 学生問診内容	10
(6) 職員問診内容	12
II 学生健康診断	15
(1) 一般定期健康診断	15
(2) 一般定期健康診断再検査	17
(3) 電離放射線健康診断	22
(4) 遺伝子組換え実験従事者健康診断	24
(5) 病原体等取扱者健康診断	25
(6) 特殊健康診断	26
(7) 外国人留学生健康診断	27
III 職員健康診断	29
(1) 一般定期健康診断	29
(2) VDT作業従事者健康診断	32
(3) 電離放射線健康診断	33
(4) 遺伝子組換え実験従事者健康診断	35
(5) 特殊健康診断	36
(6) 特定業務従事者健康診断	38
(7) 雇入時健康診断及び海外派遣労働者健康診断	39
IV 生活習慣調査	40
(1) 学生	40
(2) 職員	41

## 第2部 保健室等利用状況

I 一般診療と健康相談	43
(1) 開室と診療時間	43
(2) 利用状況	44
(3) 診療、処置内容	46
II その他	
(1) 書類取り扱い審査内容	48
(2) 予防業務	48
(3) その他	49

## 第3部 学生保健部関係及びメンタルヘルス相談室の活動報告

I 健康診断におけるメンタルヘルス問診	
年間スケジュールと概要	51
II メンタルヘルス相談と診療	51
(1) 開室と診療時間	51
(2) メンタルヘルス相談室の利用状況	52

## 第4部 労働衛生関係活動報告

(1) 安全衛生委員会開催日及び産業医巡視日について	57
(2) 令和元年度 安全衛生管理に関する講習会開催状況	59
(3) 令和元年度 メンタルヘルス講習会開催状況	60
(4) 令和元年度 ストレスチェック結果	61
(5) 令和元年度 産業医面談件数	61

## 第5部 環境安全関係活動報告

(1) 令和元年度 有害廃棄物運搬入量	63
(2) 水質測定記録表（令和元年度）	64

## 第6部 研究業績等

I 業績一覧	71
--------	----

第7部 規程等	91
---------	----

# 第 1 部：令和元年度健康診断



# I 健康診断の概要

## (1) 年間スケジュール

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
前期						後期					
病原体等取扱者健康診断（学生） 遺伝子組換え実験従事者健康診断（学生・職員） 特殊健康診断①（職員） 電離放射線健康診断①（学生・職員） 特定業務従事者健康診断①（職員） VDT健康診断（職員） 一般定期健康診断（学生・職員）						特殊健康診断②（学生・職員） 電離放射線健康診断②（学生・職員） 特定業務従事者健康診断②（職員） 外国人留学生健康診断 一般定期健康診断（後期入学者）					

- 「雇入時健康診断」、「海外派遣労働者健康診断」、「電離放射線新規健康診断」、「遺伝子組換え実験従事者新規健康診断」は、ほぼ毎月実施。
- 「遺伝子組換え実験従事者健康診断」および「病原体等取扱者健康診断」対象者のうち高リスク実験者は後期にも実施する。

## (2) 令和元年度 学生・職員健康診断日程

＜前期健康診断名称説明＞	
「学部生」	学部2年目以上（3年次編入含）の学部生
「大学院生」	新入生を含む全ての大学院生
	※6月以降も職員の身分のある学生は学生健診は受けずに職員健診を受けてください
「学部1年生」	今年度学部新入生（3年次編入生除く）
「研究生等」	特別聴講生、科目等履修生、研究生等
【一般定期健康診断】	一般定期健診、遺伝子組換え定期健診、病原体健診の対象者が受診できます
【一般・特別健康診断】	一般定期健診と特別健診（特殊健診を除く、電離放射線定期新規健診、遺伝子組換え定期新規健診、病原体健診）対象者が受診できます
【一般・雇入・海外・特別健診】	一般定期健診、雇入時健診、海外派遣者健診、遺伝子組換え健診、電離放射線健診、特殊健診、特定業務従事者健診対象者が受診できます

前期健康診断（4月～9月）				
月日	曜	午 前（9：15～12：45）	午 後（14：00～15：30）	健診会場
4/15	月	学部生・大学院生（女） 【一般定期健康診断】	学部生・大学院生（男） 【一般定期健康診断】	総合安全衛生管理機構 保健管理棟
16	火	学部生・大学院生（男） 【一般定期健康診断】	学部生・大学院生（女） 【一般定期健康診断】	総合安全衛生管理機構 保健管理棟
17	水	学部生・大学院生（女） 【一般定期健康診断】	学部生・大学院生（男） 【一般定期健康診断】	総合安全衛生管理機構 保健管理棟
18	木	学部生・大学院生（男） 【一般・特別健康診断】	学部生・大学院生（女） 【一般・特別健康診断】	総合安全衛生管理機構 保健管理棟
19	金	学部生・大学院生（男） 【一般定期健康診断】	学部生・大学院生（男） 【一般定期健康診断】	総合安全衛生管理機構 保健管理棟
22	月	学部生・大学院生（女） 【一般・特別健康診断】	学部生・大学院生（男） 【一般・特別健康診断】	総合安全衛生管理機構 保健管理棟
23	火	学部1年生（男） 【一般定期健康診断】	学部1年生（女） 【一般定期健康診断】	総合安全衛生管理機構 保健管理棟
24	水	学部1年生（女） 【一般定期健康診断】	学部1年生（男） 【一般定期健康診断】	総合安全衛生管理機構 保健管理棟
25	木	学部1年生（男） 【一般定期健康診断】	学部1年生（女） 【一般定期健康診断】	総合安全衛生管理機構 保健管理棟
26	金	【職員】雇入時健診・海外派遣労働者健診→①9：30女性 ②10：30男性 ※4月1日採用者対象。特別健康診断は実施しません		総合安全衛生管理機構 保健管理棟
5/7	火	学部生・大学院生・研究生等（女） 【一般・特別健康診断】	学部生・大学院生・研究生等（男） 【一般・特別健康診断】	総合安全衛生管理機構 保健管理棟
8	水	学部生・大学院生・研究生等（男） 【一般・特別健康診断】	学部生・大学院生・研究生等（女） 【一般定期健康診断】	総合安全衛生管理機構 保健管理棟
9	木	学部生・大学院生・研究生等（男） 【一般定期健康診断】	学部生・大学院生・研究生等（男） 【一般定期健康診断】	総合安全衛生管理機構 保健管理棟
10	金	学部1年生（女） 【一般定期健康診断】	学部1年生（男） 【一般定期健康診断】	総合安全衛生管理機構 保健管理棟
13	月	学部1年生（男） 【一般定期健康診断】	学部生・大学院生・研究生等（女） 【一般定期健康診断】	総合安全衛生管理機構 保健管理棟
14	火	学部生・大学院生・研究生等（男） 【一般定期健康診断】	学部生・大学院生・研究生等（男） 【一般定期健康診断】	総合安全衛生管理機構 保健管理棟
15	水	学部生・大学院生・研究生等（男） 【一般・特別健康診断】	学部生・大学院生・研究生等（男） 【一般定期健康診断】	総合安全衛生管理機構 保健管理棟
17	金	学部生・大学院生・研究生等（男） 【一般・特別健康診断】	学部生・大学院生・研究生等（女） 【一般・特別健康診断】	総合安全衛生管理機構 保健管理棟
20	月	男子学生 最終日 【一般定期健康診断】	男子学生 最終日 【一般定期健康診断】	総合安全衛生管理機構 保健管理棟
21	火	女子学生 最終日 【一般定期健康診断】	女子学生 最終日 【一般定期健康診断】	総合安全衛生管理機構 保健管理棟
22	水	学生二次検査・保健指導 9：30～11：00	学生二次検査・保健指導 13：00～15：30	総合安全衛生管理機構 保健管理棟
23	木			
6/4	火			

月日	曜	午 前 (9:15~12:45)	午 後 (14:00~15:30)	健診会場
6	木	西千葉職員 (9:00~12:00) (男) 【一般・雇入・海外・特別健診】	西千葉職員 (13:30~15:30) (女) 【一般・雇入・海外・特別健診】	総合安全衛生管理機構 保健管理棟
7	金	西千葉職員 (9:00~12:00) (女) 【一般・雇入・海外・特別健診】	西千葉職員 (13:30~16:00) (男) 【一般・雇入・海外・特別健診】	総合安全衛生管理機構 保健管理棟
10	月	西千葉職員 (9:00~12:00) (男) 【一般・雇入・海外・特別健診】	西千葉職員 (13:30~15:30) (女) 【一般・雇入・海外・特別健診】	総合安全衛生管理機構 保健管理棟
11	火	西千葉職員 (9:00~12:00) (女) 【一般・雇入・海外・特別健診】	西千葉職員 (13:30~15:30) (男) 【一般・雇入・海外・特別健診】	総合安全衛生管理機構 保健管理棟
12	水	西千葉職員 (9:00~12:00) (男) 【一般・雇入・海外・特別健診】		総合安全衛生管理機構 保健管理棟
13	木	学生二次検査・保健指導 9:30~11:00	学生二次検査・保健指導 13:00~15:30	総合安全衛生管理機構 保健管理棟
17	月			
19	水			
20	木	松戸学生 (女9:45~11:15 男11:30~13:00) 【一般・特別健康診断】	松戸学生 (男14:15~15:15 女15:30~16:30) 【一般・特別健康診断】	園芸学部 体育館・緑風会館
21	金	松戸職員 (男9:45~11:30 女11:30~12:00) 【一般・雇入・海外・特別健診】		園芸学部 体育館・緑風会館
25	火	亥鼻職員 (9:15~12:15) (女) 【一般・雇入・海外・特別健診】	亥鼻職員 (13:30~16:00) (女) 【一般・雇入・海外・特別健診】	附属病院セミナー室1、2、3 中央診療D棟1階
26	水	亥鼻学生 (男9:15~10:15 女10:15~11:15) 【一般・特別健康診断】	亥鼻学生 (男13:00~14:30 女14:30~16:00) 【一般・特別健康診断】	附属病院セミナー室1、2、3 中央診療D棟1階
27	木	亥鼻学生 (女9:15~10:15 男10:15~11:15) 【一般・特別健康診断】	亥鼻学生 (女13:00~14:30 男14:30~16:00) 【一般・特別健康診断】	附属病院セミナー室1、2、3 中央診療D棟1階
28	金	亥鼻職員 (9:15~12:15) (女) 【一般・雇入・海外・特別健診】	亥鼻職員 (13:30~15:30) (男) (16:00~17:30) (女) 【一般・雇入・海外・特別健診】	附属病院セミナー室1、2、3 中央診療D棟1階
7/1	月	亥鼻職員 (9:15~12:15) (女) 【一般・雇入・海外・特別健診】	亥鼻職員 (13:30~16:00) (男) 【一般・雇入・海外・特別健診】	附属病院セミナー室1、2、3 中央診療D棟1階
2	火	亥鼻職員 (9:15~12:15) (女) 【一般・雇入・海外・特別健診】	亥鼻職員 (13:30~15:30) (女) (16:00~17:30) (男) 【一般・雇入・海外・特別健診】	附属病院セミナー室1、2、3 中央診療D棟1階
3	水	亥鼻職員 (9:15~12:15) (男) 【一般・雇入・海外・特別健診】	亥鼻職員 (13:30~16:00) (女) 【一般・雇入・海外・特別健診】	附属病院セミナー室1、2、3 中央診療D棟1階
4	木	亥鼻職員 (9:15~12:15) (女) 【一般・雇入・海外・特別健診】	亥鼻職員 (13:30~16:00) (男) 【一般・雇入・海外・特別健診】	附属病院セミナー室1、2、3 中央診療D棟1階
5	金	亥鼻職員 (9:15~12:15) (男) 【一般・雇入・海外・特別健診】	亥鼻職員 (13:30~15:00) (女) 【一般・雇入・海外・特別健診】	附属病院セミナー室1、2、3 中央診療D棟1階
8	月	学生二次検査・保健指導 9:30~11:00	学生二次検査・保健指導 13:00~15:30	総合安全衛生管理機構 保健管理棟
26	金			
29	月			
30	火	学生二次検査・保健指導 9:30~11:00	学生二次検査・保健指導 13:00~15:30	総合安全衛生管理機構 保健管理棟
31	水			
8/1	木	職員学生保健指導	職員学生保健指導	総合安全衛生管理機構 保健管理棟
9/20	金			
27	金			

＜後期健康診断名称説明＞

【後期入学一般】…………… 9月以降に入学した学部生及び大学院生の一般定期健康診断  
 【特別健康診断】…………… 電離放射線定期及び新規健診、特殊健診、特定業務従事者健診  
 遺伝子組換新規健診（定期は前期で実施）

後期健康診断（10月～3月）				
月日	曜	午 前	午 後	健診会場
10/28	月	【職 員】 雇入時健診・海外派遣健診→①9：30女性 ②10：30男性 【職員・学生】 電離放射線新規健診・遺伝子組換新規健診 →女性9：30～ 男性10：45～		総合安全衛生管理機構 保健管理棟
11/21	木	【学 生】 外国人留学生健康診断 男子9：15～10：45 女子11：00～12：30 ※該当者は電離新規定期・遺伝新規・特殊も同時実施		総合安全衛生管理機構 保健管理棟
22	金	【学 生】 外国人留学生健康診断 女子9：15～10：45 男子11：00～12：30 ※該当者は電離新規定期・遺伝新規・特殊も同時実施		総合安全衛生管理機構 保健管理棟
28	木	【職 員】 雇入時健診・海外派遣労働者健診→①9：30女性 ②10：30男性 ※該当者は電離・遺伝子・特殊・特定も同時実施		総合安全衛生管理機構 保健管理棟
12/2	月	西千葉職員学生（9：15～11：45）（男） 【後期入学一般・特別健康診断】	西千葉職員学生（13：00～15：30）（女） 【後期入学一般・特別健康診断】	総合安全衛生管理機構 保健管理棟
3	火	西千葉職員学生（9：15～11：45）（男） 【後期入学一般・特別健康診断】	西千葉職員学生（13：00～15：30）（男） 【後期入学一般・特別健康診断】	総合安全衛生管理機構 保健管理棟
4	水	西千葉職員学生（9：15～11：45）（女） 【後期入学一般・特別健康診断】	西千葉職員学生（13：00～15：30）（男） 【後期入学一般・特別健康診断】	総合安全衛生管理機構 保健管理棟
6	金	松戸職員学生【特別健康診断】 （女10：30～11：15 男11：15～12：00 混合12：00～12：30）		園芸学部 緑風会館
12	木	亥鼻職員学生（9：15～12：15）（男） 【特別健康診断】	亥鼻職員学生（13：30～16：30）（女） 【特別健康診断】	附属病院 セミナー室3
13	金	亥鼻職員学生（9：15～12：15）（女） 【特別健康診断】	亥鼻職員学生（13：30～16：30）（男） 【特別健康診断】	附属病院 セミナー室3
16	月	亥鼻職員学生（9：15～12：15）（男） 【特別健康診断】	亥鼻職員学生（13：30～16：30）（女） 【特別健康診断】	附属病院 セミナー室3
17	火	亥鼻職員学生（9：15～12：15）（女） 【特別健康診断】	亥鼻職員学生（13：30～16：30）（男） 【特別健康診断】	附属病院 セミナー室3
18	水	亥鼻職員学生（9：15～12：15）（女） 【特別健康診断】		附属病院 セミナー室3
1/28	火	【職 員】 雇入時健診・海外派遣労働者健診→①9：30女性 ②10：30男性 【職員・学生】 電離放射線新規健診・遺伝子組換新規健診 →女性9：30～ 男性10：45～		総合安全衛生管理機構 保健管理棟
2/28	金	【職 員】 雇入時健診・海外派遣労働者健診→①9：30女性 ②10：30男性 【職員・学生】 電離放射線新規健診・遺伝子組換新規健診 →女性9：30～ 男性10：45～		総合安全衛生管理機構 保健管理棟
3/2	月	【職 員】 雇入時健診・海外派遣労働者健診→①9：30女性 ②10：30男性 ※該当者は電離放射線新規健診・遺伝子組換新規健診同時実施。		総合安全衛生管理機構 保健管理棟
3	火	【職 員】 雇入時健診・海外派遣労働者健診→①9：30女性 ②10：30男性 ※該当者は電離放射線新規健診・遺伝子組換新規健診同時実施。		総合安全衛生管理機構 保健管理棟

### (3) 令和元年度 健康診断〈対象・実施時期・検査項目等〉

#### ① 学生

健康診断名	対 象	実施時期	検 査 項 目
一般定期健康診断	学生全員	年1回 : 前期 ※後期入学生は後期	胸部X線、身長・体重・BMI、血圧、視力、尿(糖・蛋白・潜血)、聴力、診察(問診、視診、自他覚症状等)
電離放射線健康診断	放射線を取り扱う学生	新規(登録前) : 随時 定期年2回 : 前期 後期	診察(自他覚症状、皮膚・眼症状)、血液検査 ※「定期」に限り、血液検査は医師が必要ないと認めた場合は省略可能
遺伝子組換え実験従事者健康診断	遺伝子組み換え実験を行う学生	新規(登録前) : 随時 定期年1回 : 前期 ※高リスク実験者は年2回	新規: 胸部X線検査、血圧、尿(糖・蛋白・潜血)、診察、血液検査 定期: 一般定期健康診断と同じ
病原体等取扱者健康診断	病原体を取り扱っている学生	年1回 : 前期 ※高リスク実験者は年2回	一般定期健康診断と同じ
特殊健康診断	週2日以上有害薬品、紫外線・赤外線を取り扱っている大学院学生	年1回 : 後期	(7頁参照)
外国人留学生健康診断	本学に初めて入学した外国人留学生(平成30年11月～令和元年10月) ※希望者	年1回 : 後期	胸部X線、身長・体重・BMI、血圧、視力、尿(糖・蛋白・潜血)、診察(問診、視診、自他覚症状等)、血液検査全般

〈注意〉 学生: 学部学生、大学院学生、研究生等

#### ② 職員

健康診断名	対 象	実施時期	検 査 項 目
一般定期健康診断 <sup>1)</sup>	本学で週に20時間以上勤務する教職員	年1回 : 前期 ※胃部X線検査のみ後期	胸部X線、身長・体重・BMI、血圧、視力、尿(糖・蛋白・潜血)、聴力、診察(問診、視診、自他覚症状等)、腹囲、心電図、血液検査 ※40歳未満(35歳除く)の者で医師が必要でないとして認めた場合は腹囲・心電図・血液検査を省略 ①便潜血②胃部X線検査 ※①②は40歳以上で希望者
VDT作業従事者健康診断	VDT作業に従事する教職員	年1回 雇入時 : 前期 : 随時	5m視力、50cm視力、眼位検査、診察(問診等) ※VDT区分(6頁参照)等により省略あり
雇入時健康診断	本学に雇用される教職員で、週30時間以上勤務する予定の者	雇入時 : 随時	胸部X線、身長・体重・BMI、血圧、視力、尿(糖・蛋白)、聴力、診察(業務歴、問診、視診、自他覚症状等)、腹囲、心電図、血液検査
電離放射線健康診断	放射線業務に従事する教職員	新規(登録前) : 随時 定期年2回 : 前期 後期	診察(自他覚症状、皮膚・眼症状等)、血液検査 ※「定期」に限り、血液検査は医師が必要ないと認めた場合は省略可能
特殊健康診断	週2日以上有害薬品、紫外線・赤外線を取り扱っている教職員	年2回 : 前期 後期	(7頁参照)
特定業務従事者健康診断	特定(深夜業務等)の業務を行う教職員	年2回 : 前期 後期	(7頁参照)
遺伝子組換え実験従事者健康診断 <sup>1)</sup>	遺伝子組み換え実験を行う教職員	新規(登録前) : 随時 定期年1回 : 前期 ※高リスク実験者は年2回	新規: 胸部X線検査、血圧、尿(糖・蛋白・潜血)、診察、血液検査 定期: 一般定期健康診断と同じ
海外派遣労働者健康診断	6ヶ月以上海外に赴任する教職員	赴任前と赴任後に2回 : 随時	胸部X線、身長・体重・BMI、血圧、視力、尿(糖・蛋白)、聴力、診察(問診、視診、自他覚症状等)、腹囲、心電図、血液検査

1) 「一般定期健康診断」「遺伝子組換え実験従事者定期健康診断」は人間ドック等の結果の提出をもって代えることができる。

③ VDT作業区分

作業区分	業務の種類		1日の従事時間	
A	単純入力型	すでに作成されている資料、伝票、原稿等からデータ、文章を機械的に入力する業務（CADへの単純入力を含む）	4時間以上	
	拘束型	一定時間業務場所に在席するよう拘束され、自由に席を立つことが難しい業務		
B	単純入力型	単純入力型の業務を行う	2時間以上	
	拘束型	拘束型の業務を行う	4時間未満	
	対話型	作業者自身の考えにより、文章の作成、編集、修正等を行う業務（単に入力作業のみを行う者は含まない）		4時間以上
		データの検索、照合、追加、修正をする業務		
		電子メールの受信、送信等を行う業務		
	窓口等で金銭の出納を行う業務			
	技術型	作業者の技術等により、コンピュータのプログラムの作成、修正等を行う業務（主に機械的に入力する作業を行う場合は、単純入力作業型に分類）		
コンピューターの支援により設計、製図を行う業務（CADへの単純入力を除く）				
監視型	交通等の監視のように、常にディスプレイに表示された事項、画像等を監視する必要がある業務			
その他の型	携帯情報端末の操作、画像診断検査等のように、ディスプレイを備えた機器を操作する必要がある各種業務			
C	単純入力型	単純入力型の業務を行う	2時間未満	
	拘束型	拘束型の業務を行う		
	対話型	対話型の業務を行う		
	技術型	技術型の業務を行う	4時間未満	
	監視型	監視型の業務を行う		
	その他の型	その他の型の業務を行う		
非該当	A～Cの作業区分いずれにも該当しない			

④ 特殊健康診断の対象作業および検査項目

		健診の対象となる業務等	検査項目
有害薬品	①有機溶剤	労働安全衛生規則に掲げる有機溶剤の業務	既往歴・業務歴の調査、自覚症状、他覚症状の有無、胸部エックス線、血圧の測定、血液一般、呼吸機能検査、握力、視力、尿検査 ※使用する薬品等によって検査項目は異なる
	②特定化学物質	労働安全衛生規則に掲げる特定化学物質の業務	
	③鉛	労働安全衛生規則に掲げる鉛の業務	
	④四アルキル鉛等	労働安全衛生規則に掲げる四アルキル鉛の業務	
紫外線・赤外線		溶接、アーク灯操作、赤外線乾燥装置等紫外線・赤外線にさらされる業務	既往歴・業務歴の調査、自覚症状、視診による眼の障害の検査、皮膚の検査

⑤ 特定業務従事者健康診断の対象作業および検査項目

作業区分	健診の対象となる業務等	検査項目
高熱物体	多量の高熱物体を取り扱う業務及び著しく暑熱な場所における業務	①既往歴・業務歴の調査 ②自覚症状・他覚症状の有無 ③身長、体重、視力および聴力の検査 ④胸部エックス線検査 ⑤血圧の測定 ⑥尿検査（尿中の糖および蛋白の有無の検査） ⑦貧血検査（血色素、赤血球数） ⑧肝機能検査（GOT、GPT、 $\gamma$ -GTP） ⑨血中脂質検査 （総コレステロール、HDLコレステロール、LDLコレステロール、中性脂肪） ⑩血糖検査（ヘモグロビンA1c） ⑪心電図検査 ⑫腹囲 ※④は、定期健康診断等で受診済の者は省略。 ※40歳未満（35歳除く）の者は、⑦～⑫について、医師が必要でないと認めるときは省略 ※35歳および40歳以上の者は、⑦～⑪について、医師が必要でないと認めるときは年1回の実施でよい。
低温物体	多量の低温物体を取り扱う業務及び著しく寒冷な場所における業務	
粉じん	土石、獣毛等のじんあい又は粉末を著しく飛散する場所における業務	
異常気圧下	異常気圧下における業務	
振動	さく岩機、びょう打機等の使用によって、身体に著しい振動を与える業務	
重量物（患者介護等）	重量物の取扱い等重激な業務	
騒音	ボイラー製造等強烈な騒音を発する場所における業務	
深夜業	深夜業を含む業務	
病原体	病原体によって汚染のおそれが著しい業務	

#### (4) 令和元年度 学生職員健康診断の主な検査項目判定表

■ A：異常なし B：軽微所見 C1：要経過観察 C2：要生活指導 D1：要精密検査 D2：要再検査 D3：至急受診 E：治療継続

判定領域	健診項目	A：異常なし	B：軽微所見	C1：要経過観察	C2：要生活指導	D1：要精密検査	D2：要再検査	D3：至急受診	E：治療継続
身体測定	BMI	18.5≦BMI≦24.9	16.0≦BMI≦18.4	(職員) BMI<16.0 (職員) 25.0≦BMI	(学生) BMI<16.0 (学生) 25.0≦BMI				
	腹囲	(男) 腹囲≦84.9 (女) 腹囲≦89.9		(男) 85.0≦腹囲 (女) 90.0≦腹囲					
血圧	収縮期血圧	現病歴≦高血圧 収縮期血圧≦129	現病歴≦高血圧 130≦収縮期血圧≦139	(職員) 現病歴≦高血圧 140≦収縮期血圧≦145	(職員) 現病歴≦高血圧 146≦収縮期血圧≦179	(学生) 現病歴≦高血圧 140≦収縮期血圧≦179	(学生) 現病歴≦高血圧 140≦収縮期血圧≦179	180≦収縮期血圧	現病歴≦高血圧 収縮期血圧>0 OR 拡張期血圧>0
	拡張期血圧	現病歴≦高血圧 拡張期血圧≦84	現病歴≦高血圧 85≦拡張期血圧≦89	(職員) 現病歴≦高血圧 90≦拡張期血圧≦95	(職員) 現病歴≦高血圧 96≦拡張期血圧≦119	(学生) 現病歴≦高血圧 90≦拡張期血圧≦119	(学生) 現病歴≦高血圧 90≦拡張期血圧≦119	120≦拡張期血圧	
尿検査・ 腎機能	尿蛋白	現病歴≦腎臓病 尿蛋白=( - ), ( ± )				現病歴≦腎臓病 (職員) 尿蛋白≧(+) AND 尿潜血≧( + )	現病歴≦腎臓病 (学生) 尿蛋白≧( + )		
	尿潜血	現病歴≦腎臓病 尿潜血=( - ), ( ± )				現病歴≦腎臓病 (職員) 尿蛋白≧(2+) AND 尿潜血=( - ), ( ± )	現病歴≦腎臓病 (学生) 尿蛋白≧( + ) AND (職員) 尿蛋白=( + ) AND 尿潜血=( - ), ( ± )		現病歴≦腎臓病 尿潜血≧( - ) OR 尿蛋白≧( - ) OR クレアチニン>0
	クレアチニン	現病歴≦腎臓病 (男) クレアチニン≦114 (女) クレアチニン≦088		現病歴≦腎臓病 (男) 115≦クレアチニン≦143 (女) 089≦クレアチニン≦117		現病歴≦腎臓病 (男) 144≦クレアチニン≦343 (女) 118≦クレアチニン≦317	現病歴≦腎臓病 (学生) 尿蛋白≧( + ) AND (職員) 尿潜血=( - ), ( ± )	(男) 3.44≦クレアチニン (女) 3.18≦クレアチニン	
	赤血球数	現病歴≦貧血 (男) 400≦赤血球数≦539 (女) 360≦赤血球数≦489	(男) 540≦赤血球数≦579 (女) 490≦赤血球数≦519	現病歴≦貧血 (男) 360≦赤血球数≦399 (女) 330≦赤血球数≦359	現病歴≦貧血 (男) 201≦赤血球数≦359 (女) 181≦赤血球数≦329	(男) 580≦赤血球数 (女) 520≦赤血球数		(男) 赤血球数≦200 (女) 赤血球数≦180	
貧血・ 血液一般 〔注〕	白血球数	3500≦白血球数≦9309	2500≦白血球数≦3499 OR 9310≦白血球数≦14999		白血球数≦2499 OR 15000 ≦白血球数				現病歴≦貧血 赤血球数>0 OR ヘモグロビン>0 OR ハマトクリット>0
	ヘモグロビン	現病歴≦貧血 (男) 131≦ヘモグロビン≦166 (女) 120≦ヘモグロビン≦146	現病歴≦貧血 (男) 12.5≦ヘモグロビン≦13.0 (女) 11.0≦ヘモグロビン≦11.9 (男) 16.7≦ヘモグロビン≦17.9 (女) 14.7≦ヘモグロビン≦15.9	現病歴≦貧血 (男) 12.1≦ヘモグロビン≦12.4 (女) 10.0≦ヘモグロビン≦10.9	現病歴≦貧血 (男) 6.6≦ヘモグロビン≦12.0 (女) 6.1≦ヘモグロビン≦9.9	(男) 18.0≦ヘモグロビン (女) 16.0≦ヘモグロビン		(男) ヘモグロビン≦6.5 (女) ヘモグロビン≦6.0	
	ハマトクリット	現病歴≦貧血 (男) 38.5≦ハマトクリット≦48.9 (女) 35.5≦ハマトクリット≦43.9	(男) 49.0≦ハマトクリット≦52.8 (女) 44.0≦ハマトクリット≦46.9	現病歴≦貧血 (男) 35.4≦ハマトクリット≦38.4 (女) 32.1≦ハマトクリット≦35.4	現病歴≦貧血 (男) 20.1≦ハマトクリット≦35.3 (女) 18.1≦ハマトクリット≦32.3	(男) 47.0≦ハマトクリット (女) 42.0≦ハマトクリット		(男) ハマトクリット≦20.0 (女) ハマトクリット≦18.0	

〔注〕 学生一般健康診断の貧血は視診で実施

■ A：異常なし B：軽微所見 C1：要経過観察 C2：要生活指導 D1：要精密検査 D2：要再検査 D3：至急受診 E：治療継続

判定領域	健診項目	A：異常なし	B：軽微所見	C1：要経過観察	C2：要生活指導	D1：要精密検査	D2：要再検査	D3：至急受診	E：治療継続
糖代謝	尿糖	現病歴≠糖尿病 尿糖 = (-)				現病歴≠糖尿病 尿糖 = (+) (2+) (3+)		尿糖 = (4+)	現病歴 = 糖尿病 尿糖 ≥ (-) OR HbA1c > 0
	HbA1c	現病歴≠糖尿病 HbA1c ≤ 5.5	現病歴≠糖尿病 5.6 ≤ HbA1c ≤ 6.4			現病歴≠糖尿病 6.5 ≤ HbA1c ≤ 8.3		8.4 ≤ HbA1c	
	血糖	「血糖」のみの判定基準なし。現病歴、尿糖、HbA1c、血糖を総合的に判定し糖代謝の結果とする。							
肝機能	GOT	現病歴≠肝臓病 0 ≤ GOT ≤ 30	現病歴≠肝臓病 31 ≤ GOT ≤ 40	現病歴≠肝臓病 41 ≤ GOT ≤ 60		現病歴≠肝臓病 61 ≤ GOT ≤ 499		500 ≤ GOT	
	GPT	現病歴≠肝臓病 0 ≤ GPT ≤ 30	現病歴≠肝臓病 31 ≤ GPT ≤ 45	現病歴≠肝臓病 46 ≤ GPT ≤ 65		現病歴≠肝臓病 66 ≤ GPT ≤ 499		500 ≤ GPT	
	γ-GTP	現病歴≠肝臓病 0 ≤ γ-GTP ≤ 45	現病歴≠肝臓病 46 ≤ γ-GTP ≤ 85	現病歴≠肝臓病 86 ≤ γ-GTP ≤ 100		現病歴≠肝臓病 101 ≤ γ-GTP ≤ 999		1000 ≤ γ-GTP	現病歴 = 肝臓病 GOT > 0 OR GPT > 0 OR γ-GTP > 0
	ALP	現病歴≠肝臓病 110 ≤ ALP ≤ 350	現病歴≠肝臓病 351 ≤ ALP ≤ 400 現病歴≠肝臓病 ALP ≤ 109	現病歴≠肝臓病 401 ≤ ALP ≤ 500		現病歴≠肝臓病 501 ≤ ALP ≤ 999		1000 ≤ ALP	
脂質代謝	T-BIL	現病歴≠肝臓病 0.2 ≤ T-BIL ≤ 1.1	現病歴≠肝臓病 1.2 ≤ T-BIL ≤ 2.0 現病歴≠肝臓病 T-BIL ≤ 0.1	現病歴≠肝臓病 2.1 ≤ T-BIL ≤ 3.0		現病歴≠肝臓病 3.1 ≤ T-BIL ≤ 5.0		5.1 ≤ T-BIL	
	T-CHO	現病歴≠脂質異常 140 ≤ T-CHO ≤ 199	現病歴≠脂質異常 101 ≤ T-CHO ≤ 139 現病歴≠脂質異常 200 ≤ T-CHO ≤ 219	現病歴≠脂質異常 220 ≤ T-CHO ≤ 259		現病歴≠脂質異常 T-CHO ≤ 100 現病歴≠脂質異常 260 ≤ T-CHO			現病歴 = 脂質異常 T-CHO > 0 OR HDL-CHO > 0 OR LDL-CHO > 0 OR TG > 0
脂質代謝	HDL-CHO	現病歴≠脂質異常 40 ≤ HDL-CHO ≤ 100	現病歴≠脂質異常 101 ≤ HDL-CHO ≤ 120	現病歴≠脂質異常 121 ≤ HDL-CHO		現病歴≠脂質異常 0 ≤ HDL-CHO ≤ 30			
	LDL-CHO [注]	現病歴≠脂質異常 70 ≤ LDL-CHO ≤ 139	現病歴≠脂質異常 140 ≤ LDL-CHO ≤ 159	現病歴≠脂質異常 160 ≤ LDL-CHO		現病歴≠脂質異常 0 ≤ LDL-CHO ≤ 29 現病歴≠脂質異常 160 ≤ LDL-CHO			
	TG	現病歴≠脂質異常 50 ≤ TG ≤ 149	現病歴≠脂質異常 0 ≤ TG ≤ 49 現病歴≠脂質異常 150 ≤ TG ≤ 180	現病歴≠脂質異常 181 ≤ TG ≤ 250		現病歴≠脂質異常 251 ≤ TG ≤ 900		901 ≤ TG	

## (5) 令和元年度 学生一般定期健康診断問診

### 1. 現在治療中、もしくは定期的に検査を受けている病気についてお伺いします

1) そのような病気はおもちですか	はい  いいえ
2) 1) で「はい」を選んだ方にお伺いします それはどのような病気ですか	喘息 気胸 結核 心臓病 不整脈 てんかん 貧血 糖尿病 高血圧 脂質異常(高脂血症) 腎臓病 肝臓病 脳卒中 腫瘍 耳疾患(難聴、炎症等) その他( )
3) 現在の治療内容についてお伺いします 上の質問で回答した病気で、お薬を飲んだり、注射を受けたりしていますか	はい  いいえ
4) 3) で「はい」を選んだ方にお伺いします 選択肢の中であてはまるお薬はありますか	てんかんの薬 インスリンの注射 血糖を下げる飲み薬 その他( )

### 2. 過去にかかった病気についてお伺いします

1) 過去にかかった病気はありますか (現在治療中の病気は含まれません)	はい  いいえ
2) 1) で「はい」を選んだ方にお伺いします それはどのような病気ですか	喘息 気胸 結核 心臓病 不整脈 てんかん 貧血 糖尿病 高血圧 脂質異常(高脂血症) 腎臓病 肝臓病 脳卒中 腫瘍 その他( )

### 3. アレルギーについてお伺いします

1) アレルギーはありますか	はい  いいえ
2) アレルギーのある方にお伺いします どんなアレルギーですか	食べ物( ) 薬( ) その他( )
3) いつまでアレルギーがでていましたか (上記で最後に起こした時期)	現在もある 15歳までになくなった その他( )
4) 最後にアレルギーをおこしたおおよその年齢を記入してください	( ) 才

### 4. 海外滞在についてお伺いします

1) 海外に半年以上滞在したことがありますか	はい  いいえ
2) どこに滞在されましたか (長いものから3つ選んでください)	北アメリカ 中央・南アメリカ アジア オセアニア ヨーロッパ アフリカ

### 5. 結核についてお伺いします

1) 身近な方で、結核の治療を受けた方はいますか	いいえ 2年以内にいる 2年よりも前にいる
2) 結核の治療を受けた方との関係をお知らせください	同居している家族 同居していない家族 友人 同居人 その他( )

### 6. 自覚症状についてお伺いします

2週間以上咳、痰、発熱が続く	はい  いいえ
頭痛	はい  いいえ
めまい	はい  いいえ
腹痛	はい  いいえ
関節痛(腰痛、足、手、肩など)	はい  いいえ
むくみ	はい  いいえ
のどがかわく	はい  いいえ
トイレが近い	はい  いいえ
便秘・下痢を繰り返す	はい  いいえ
血便がある	はい  いいえ
皮膚にできものがある	はい  いいえ

目が見えにくい	はい	いいえ
耳が聞こえにくい	はい	いいえ
その他	はい	いいえ

7. 生活習慣についてお伺いします

1) タバコを吸いますか	吸わない	吸う	吸っていたがやめた
2) お酒を飲みますか	ほとんど飲まない	時々飲む	ほぼ毎日飲む
3) 運動をしますか	ほとんどしない	時々する	ほぼ毎日している

8. アルバイトについてお伺いします

1) 今までアルバイトをしたことがありますか	はい	いいえ
2) 1) で「はい」を選んだ方は、 <u>もっとも最近</u> のアルバイト業種を選んでください	家庭教師 塾講師 飲食店 コンビニ 運送業 事務 看護師 介護士 医師 保育士 薬剤師 パチンコ ゲームセンター カラオケ その他 ( )	

9. 下記の質問にお答えください

1) 最近の2週間、毎日のようにほとんど一日中うううつであったり、ほとんどのことにこれまでよりも興味を持ってなくなったり楽しめなくなっていましたか	はい	いいえ
2) 今までに服薬や飲酒をしていないのに自分のことを「調子が高い」と感じたり、周囲からいつものあなたではないと言われるほど活力や自信に満ちていた時期がありましたか あるいは、何日間か続けて怒りっぽかったために口論や殴り合いの喧嘩、家族以外の人を怒鳴りつけるなどしたことがありますか	はい	いいえ
3) 最近の半年以上の間、毎日のように過剰に心配になったり、様々な事について不安になっていましたか	はい	いいえ
4) 普通の人には何でもない状況で突然、不安や恐怖、居心地の悪さ、息苦しさを感ずるような発作が今までに2回以上ありましたか	はい	いいえ
5) 最近の1ヶ月の間に、人から見られたり注目されることに恐怖や戸惑いを感じたり、恥をかきそうな状況を恐れたりしましたか	はい	いいえ
6) 最近の1ヶ月の間に、頭の中に繰り返し生じてくる嫌な不適切で苦痛を伴うような考えや衝動、イメージで困っていませんか？あるいは、何かを何度も繰り返して行い、そうすることを止められないことがありますか（例：過剰な手洗いや確認等）	はい	いいえ
7) あなたか他の誰かが、死ぬか死にそうになる、重傷を負う、あるいは性的暴行や虐待をされるなどの外傷的出来事を、強い恐怖や無力感を伴って体験したり目撃し、その出来事を夢、フラッシュバック、身体的な反応など苦痛を伴う形で再び体験したことがありますか	はい	いいえ
8) 他人に聞こえない声が聴こえる、幻が見える、テレビから自分に特別なメッセージが送られる、見知らぬ人が自分に悪意を持っている等の奇妙な体験をしたことがありますか	はい	いいえ
9) 自己評価をする際に体形や体重の影響を過剰に受けている	はい	いいえ
10) 他の人の考え（意図など）を理解することは苦手だ	はい	いいえ
11) 最近の1ヶ月間に何らかの精神的な問題により、学業にどの程度支障が出ていますか？最もあてはまる数字に○をつけてください	0. 1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10	*
12) 最近の1ヶ月間に何らかの精神的な問題により、人付き合いや余暇の過ごした方にどの程度支障が出ていますか 最もあてはまる数字に○をつけてください	0. 1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10	*
13) 最近の1ヶ月間に何らかの精神的な問題により、家族内のコミュニケーションや役割にどの程度支障が出ていますか 最もあてはまる数字に○をつけてください	0. 1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10	*

※上記11)～13) 選択肢



14) これまでに心療内科や精神科・神経科を受診したことがありますか	はい	いいえ
15) 現在心療内科や精神科・神経科に通院していますか	はい	いいえ
16) 現在総合安全衛生管理機構のメンタルヘルス相談あるいはカウンセリングを受けていますか	はい	いいえ

## (6) 令和元年度 職員一般定期健康診断問診

### 1. 現在治療中、もしくは定期的に検査を受けている病気についてお伺いします

1) そのような病気はおもちですか	はい いいえ
2) 1) で「はい」を選んだ方にお伺いします それはどのような病気ですか	喘息 気胸 結核 心臓病 不整脈 てんかん 貧血 糖尿病 高血圧 脂質異常 (高脂血症) 腎臓病 肝臓病 脳卒中 腫瘍 耳疾患 (難聴、炎症等) その他 ( )
3) 現在の治療内容についてお伺いします 上の質問で回答した病気で、お薬を飲んだり、注射を受けたりしていますか	はい いいえ
4) 3) で「はい」を選んだ方にお伺いします 選択肢の中であてはまるお薬はありますか	てんかんの薬 インスリンの注射 血糖を下げる飲み薬 その他 ( )

### 2. 過去にかかった病気についてお伺いします

1) 過去にかかった病気はありますか (現在治療中の病気は含まれません)	はい いいえ
2) 1) で「はい」を選んだ方にお伺いします それはどのような病気ですか	喘息 気胸 結核 心臓病 不整脈 てんかん 貧血 糖尿病 高血圧 脂質異常 (高脂血症) 腎臓病 肝臓病 脳卒中 腫瘍 その他 ( )

### 3. アレルギーについてお伺いします

1) アレルギーはありますか	はい いいえ
2) アレルギーのある方にお伺いします どんなアレルギーですか	食べ物 ( ) 薬 ( ) その他 ( )
3) いつまでアレルギーがでていましたか (上記で最後に起こした時期)	現在もある 15歳までになくなった その他 ( )
4) 最後にアレルギーをおこしたおおよその年齢を記入してください	( ) 才

### 4. 海外滞在についてお伺いします

1) 海外に半年以上滞在したことがありますか	はい いいえ
2) どこに滞在されましたか (長いものから3つ選んでください)	北アメリカ 中央・南アメリカ アジア オセアニア ヨーロッパ アフリカ

### 5. 結核についてお伺いします

1) 身近な方で、結核の治療を受けた方はいますか	いいえ 2年以内にいる 2年よりも前にいる
2) 結核の治療を受けた方との関係をお知らせください	同居している家族 同居していない家族 友人 同居人 その他 ( )

### 6. 自覚症状についてお伺いします

2週間以上咳、痰、発熱が続く	はい いいえ
頭痛	はい いいえ
めまい	はい いいえ
腹痛	はい いいえ
関節痛 (腰痛、足、手、肩など)	はい いいえ
むくみ	はい いいえ
のどがかわく	はい いいえ
トイレが近い	はい いいえ
便秘・下痢を繰り返す	はい いいえ
血便がある	はい いいえ
皮膚にできものがある	はい いいえ

目が見えにくい	はい	いいえ
耳が聞こえにくい	はい	いいえ
その他	はい	いいえ

7. 生活習慣についてお伺いします

1) タバコを吸いますか	吸わない	吸う	吸っていたがやめた
2) お酒を飲みますか	ほとんど飲まない	時々飲む	ほぼ毎日飲む
3) 運動をしますか	ほとんどしない	時々する	ほぼ毎日している

8. 業務歴についてお伺いします

1) 現在の仕事の前に、ほかのお仕事をされていたことがありますか	はい	いいえ
2) それはどんなお仕事ですか（複数回答可）	教育職 研究職 医療職 事務職 接客業 製造業 その他（ ）	

9. VDT作業についてお伺いします

現在、日常的にVDT作業を行っているか、あるいは採用後に行うことが予想される方はお答えください  
最近1ヶ月の下記の症状と眼鏡使用についてお伺いします

目が疲れる	はい	いいえ
目の痛み	はい	いいえ
目が乾く	はい	いいえ
目の充血	はい	いいえ
目が重い	はい	いいえ
物がぼやけてみえる	はい	いいえ
くび、肩のこり	はい	いいえ
背中、腰の痛み	はい	いいえ
腕の痛み	はい	いいえ
手指の痛み、しびれ、脱力感	はい	いいえ
頭痛	はい	いいえ
めまい	はい	いいえ
いらいら感	はい	いいえ
不眠	はい	いいえ
倦怠感	はい	いいえ
食欲不振	はい	いいえ

VDT作業歴	およそ（ ）年
VDT作業時の眼鏡（コンタクトレンズ）使用状況	使用せず 常時使用 時々使用
VDT作業時に使用している眼鏡の種類（複数回答可）	近視用 遠視用 乱視用 老視用

10. 40歳以上の方のみ、以下の質問にお答えください

1) 血圧を下げる薬を飲んでいる	はい	いいえ
2) インスリン注射または血糖を下げる薬を飲んでいる	はい	いいえ
3) コレステロールや中性脂肪を下げる薬を飲んでいる	はい	いいえ
4) 医師から、脳卒中（脳出血、脳梗塞等）にかかっているといわれたり、治療を受けたことがある	はい	いいえ
5) 医師から、心臓病（狭心症、心筋梗塞等）にかかっているといわれたり、治療を受けたことがある	はい	いいえ
6) 医師から、慢性の腎不全にかかっているといわれたり、治療（人工透析）を受けたことがある	はい	いいえ
7) 医師から、貧血といわれたことがある	はい	いいえ

8) 現在、タバコを習慣的に吸っている		はい	いいえ
「現在、習慣的に喫煙している者」とは、「現在までに合計100本以上、または6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者			
9) 20歳の時の体重から10kg以上増加している		はい	いいえ
10) 1回30分以上の汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施		はい	いいえ
11) 日常生活において歩行または同時の身体活動を1日1時間以上実施		はい	いいえ
12) ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い		はい	いいえ
13) 食事をかんで食べる時の状態はどれにあてはまりますか	何でもかんで食べることができる 歯や歯ぐき、かみあわせなど気になる部分があり、かみにくいことがある ほとんどかめない		
14) 人と比較して食べる速度が速い		速い	ふつう 遅い
15) 就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある		はい	いいえ
16) 朝昼夕の3食以外に間食や甘い飲み物を摂取していますか		毎日 時々	ほとんど摂取しない
17) 朝食を抜くことが週に3回以上ある		はい	いいえ
18) お酒（清酒、焼酎、ビール、洋酒など）を飲む頻度		毎日 時々	ほとんど飲まない(飲めない)
19) 飲酒日の1日当たりの飲酒量	清酒1合(180ml)の目安 ビール中瓶1本(500ml)・焼酎35度(80ml)・ウイスキーダブル1杯(60ml)・ワイン2杯(240ml)	1合未満	1～2合未満 2～3合未満 3合以上
20) 睡眠で休養が十分とれている		はい	いいえ
21) 運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いませんか	改善するつもりはない 概ね6ヶ月以内に改善するつもりである 近いうちに(概ね1ヶ月以内に)改善するつもりであり、少しずつはじめている 既に改善に取り組んでいる(6ヶ月未満) 既に改善に取り組んでいる(6ヶ月以上)		
22) 生活習慣の改善について保健指導を受ける機会があれば利用しますか		はい	いいえ

## Ⅱ 学生健康診断

### (1) 一般定期健康診断（学生）

#### ① 健診結果（学年別）

学生区分	学年	性別	対象者数 (名)	受診者数 (名)	受診率 (%)	有所見者数 (名)	有所見者率 (%)
学 部	1年生	男性	1,445	1,308	90.5	753	57.6
		女性	991	957	96.6	517	54.0
		計	2,436	2,265	93.0	1,270	56.1
	2年生	男性	1,434	922	64.3	378	41.0
		女性	1,004	795	79.2	369	46.4
		計	2,438	1,717	70.4	747	43.5
	3年生	男性	1,507	1,174	77.9	489	41.7
		女性	989	830	83.9	335	40.4
		計	2,496	2,004	80.3	824	41.1
	4年生	男性	1,763	1,266	71.8	528	41.7
		女性	1,101	919	83.5	420	45.7
		計	2,864	2,185	76.3	948	43.4
	5年生	男性	104	104	100.0	38	36.5
		女性	65	64	98.5	18	28.1
		計	169	168	99.4	56	33.3
	6年生	男性	106	105	99.1	31	29.5
		女性	59	59	100.0	22	37.3
		計	165	164	99.4	53	32.3
計	男性	6,359	4,879	76.7	2,217	45.4	
	女性	4,209	3,624	86.1	1,681	46.4	
	計	10,568	8,503	80.5	3,898	45.8	
修 士	1年生	男性	700	607	86.7	262	43.2
		女性	361	291	80.6	147	50.5
		計	1,061	898	84.6	409	45.5
	2年生	男性	790	648	82.0	263	40.6
		女性	345	239	69.3	120	50.2
		計	1,135	887	78.1	383	43.2
	3年生	男性	0	0	0.0	0	0.0
		女性	18	3	16.7	3	100.0
		計	18	3	16.7	3	100.0
	計	男性	1,490	1,255	84.2	525	41.8
		女性	724	533	73.6	270	50.7
		計	2,214	1,788	80.8	795	44.5

学生区分	学年	性別	対象者数 (名)	受診者数 (名)	受診率 (%)	有所見者数 (名)	有所見者率 (%)
博 士	1年生	男性	236	159	66.9	81	50.9
		女性	128	88	68.5	42	47.1
		計	364	247	67.9	123	49.8
	2年生	男性	242	169	69.8	84	49.7
		女性	90	62	69.3	37	59.0
		計	332	231	69.6	121	52.4
	3年生	男性	306	160	52.3	95	59.4
		女性	164	78	46.9	36	47.4
		計	470	238	50.6	131	55.0
	4年生	男性	98	68	69.4	43	63.2
		女性	38	29	77.8	17	57.1
		計	136	97	71.3	60	61.9
	5年生	男性	0	0	0.0	0	0.0
		女性	3	3	100.0	3	100.0
		計	3	3	100.0	3	100.0
計	男性	882	556	63.0	303	54.5	
	女性	423	260	61.5	135	51.9	
	計	1,305	816	62.5	438	53.7	
研究生等	男性	182	48	26.4	21	43.8	
	女性	262	56	21.4	38	67.9	
	計	444	104	23.4	59	56.7	
総 計	男性	8,913	6,738	75.6	3,066	45.5	
	女性	5,618	4,473	79.6	2,124	47.5	
	計	14,531	11,211	77.2	5,190	46.3	

## ② 健診結果（領域判定別）

（人数）

領 域	性別	異常なし (A)	軽微所見 (B)	要経過観察 (C1)	要生活指導 (C2)	要精密検査 (D1)	要再検査 (D2)	至急受診 (D3)	治療継続 (E)	計
問診・診察	男性	6,538	2	5	1	20	7	9	45	6,627
	女性	4,324	3	5	0	24	12	5	20	4,393
身体測定	男性	5,095	782	69	707	0	0	0	0	6,653
	女性	3,522	622	8	248	0	0	0	0	4,400
血圧	男性	5,505	963	10	0	6	144	0	10	6,638
	女性	4,241	140	1	0	0	16	1	1	4,400
精神科	男性	4,304	0	2,108	0	0	0	0	0	6,412
	女性	2,764	0	1,569	0	0	0	0	0	4,333
耳鼻科	男性	6,582	0	2	0	0	17	0	27	6,628
	女性	4,364	0	1	0	1	10	0	19	4,395
呼吸器	男性	4,638	36	0	4	1	38	1	1	4,719
	女性	3,472	21	0	2	0	23	0	0	3,518
尿検査、腎機能	男性	6,313	0	0	0	10	277	4	31	6,635
	女性	3,641	0	0	0	14	423	6	11	4,095
貧血、血液一般	男性	6,351	116	73	0	25	1	0	0	6,566
	女性	4,293	37	23	0	12	5	0	0	4,370
糖代謝	男性	6,582	0	13	0	29	0	4	7	6,635
	女性	4,059	0	13	0	16	0	4	2	4,094

(2) 一般定期健康診断再検査（学生）

① 再検査結果（学年別）※BMI（肥満・やせ）の対象者は除く

学生区分	学年	性別	対象者数 (名)	受診者数 (名)	受診率 (%)	有所見者数 (名)	有所見者率 (%)
学 部	1年生	男性	97	86	88.7	14	16.3
		女性	104	84	80.8	9	10.7
		計	201	170	84.6	23	13.5
	2年生	男性	47	31	66.0	3	9.7
		女性	63	43	68.3	3	7.0
		計	110	74	67.3	6	8.1
	3年生	男性	75	50	66.7	5	10.0
		女性	84	56	66.7	3	5.4
		計	159	106	66.7	8	7.5
	4年生	男性	79	60	75.9	7	11.7
		女性	87	63	72.4	6	9.5
		計	166	123	74.1	13	10.6
	5年生	男性	5	3	60.0	0	0.0
		女性	6	6	100.0	0	0.0
		計	11	9	81.8	0	0.0
	6年生	男性	5	5	100.0	0	0.0
		女性	8	6	75.0	0	0.0
		計	13	11	84.6	0	0.0
計	男性	308	235	76.3	29	12.3	
	女性	352	258	73.3	21	8.1	
	計	660	493	74.7	50	10.1	
修 士	1年生	男性	37	27	73.0	5	18.5
		女性	36	25	69.4	6	24.0
		計	73	52	71.2	11	21.2
	2年生	男性	45	38	84.4	8	21.1
		女性	30	22	73.3	0	0.0
		計	75	60	80.0	8	13.3
	計	男性	82	65	79.3	13	20.0
		女性	66	47	71.2	6	12.8
		計	148	112	75.7	19	17.0

学生区分	学年	性別	対象者数 (名)	受診者数 (名)	受診率 (%)	有所見者数 (名)	有所見者率 (%)
博 士	1年生	男性	11	9	81.8	3	33.3
		女性	9	6	66.7	0	0.0
		計	20	15	75.0	3	20.0
	2年生	男性	9	8	88.9	3	37.5
		女性	11	8	72.7	3	37.5
		計	20	16	80.0	6	37.5
	3年生	男性	9	6	66.7	2	33.3
		女性	9	8	88.9	1	12.5
		計	18	14	77.8	3	21.4
	4年生	男性	1	1	100.0	0	0.0
		女性	1	1	100.0	0	0.0
		計	2	2	100.0	0	0.0
計	男性	30	24	80.0	8	33.3	
	女性	30	23	76.7	4	17.4	
	計	60	47	78.3	12	25.5	
研究生等	男性	3	2	66.7	1	50.0	
	女性	16	11	68.8	1	9.1	
	計	19	13	68.4	2	59.1	
総 計	男性	423	326	77.1	51	15.6	
	女性	464	339	73.1	32	9.4	
	計	887	665	75.0	83	12.5	

## ② 再検査結果（精密検査・保健指導等）

※前期学生一般定期健康診断の受診者（10,771）名に対する結果

一次検査		再検査：血圧再測定	
血 圧	有所見者（156）名	異常なし（26）名	保健指導（26）名
	（収縮期血圧140以上 または 拡張期血圧90以上）	有所見者（93）名	診察（82）名 経過観察（11）名 医療機関紹介（11）名
	未受診者（35）名	未受診者（35）名	保健指導（81）名
再検査：問診・体成分分析測定・血液検査（BMI30以上）・診察（BMI30以上）			
B M I （肥 満）	BMI25.0～29.9（724）名	受診者（181）名	診察（0）名
		未受診者（542）名	保健指導（181）名 InBody測定（181）名
	治療中（1）名		
	BMI30.0以上（163）名	採血実施者（109）名	①基準値内（18）名
			結果通知のみ（0）名 保健指導（18）名 InBody（16）名 腹部エコー（12）名 診察（18）名
			②経過観察（35）名
			結果通知のみ（4）名 保健指導（31）名 InBody（32）名 腹部エコー（29）名 診察（31）名
			③要精密検査（56）名
			結果通知のみ（6）名 保健指導（50）名 InBody（48）名 腹部エコー（42）名 診察（51）名
	採血未実施者（5）名	保健指導（5）名	
	未受診者（43）名	InBody測定（4）名 診察・腹部エコー（4）名	
	治療中（6）名		
			医療機関紹介（13）名

BMI (やせ)	一次検査	再検査：問診・体成分分析測定・骨密度測定
	BMI6.0未満 (59) 名	<ul style="list-style-type: none"> <li>— 受診者 (34) 名 <ul style="list-style-type: none"> <li>— 保健指導 (34) 名</li> <li>— InBody (34) 名</li> <li>— 骨密度 (34) 名</li> <li>— 診察 (5) 名</li> </ul> </li> <li>— 未受診者 (23) 名 <ul style="list-style-type: none"> <li>— 経過観察 (5) 名</li> <li>— 医療機関紹介 (0) 名</li> </ul> </li> <li>— 治療中 (2) 名</li> </ul>
尿検査	一次検査：随時尿	再検査：早朝尿
	<p>異常なし (9,679) 名</p> <p>有所見者 (796) 名</p> <p>①蛋白+以上 (252) 名</p> <p>②潜血+以上 (459) 名</p> <p>③蛋白+以上かつ潜血+以上 (32) 名</p> <p>受診者 (10,457) 名</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>④糖+以上 (49) 名</p> <p>⑤糖+以上かつ蛋白+以上 (1) 名</p> <p>⑥糖+以上かつ潜血+以上 (3) 名</p>	<p>異常なし (477) 名</p> <p>有所見者 (36) 名 <ul style="list-style-type: none"> <li>— 医療機関紹介 (22) 名</li> <li>— 再検査 (13) 名</li> <li>— 経過観察 (1) 名</li> </ul> </p> <p>未受診者 (180) 名</p>
胸部X線検査	一次検査	再検査：診察
	<p>撮影者 (7,898) 名</p> <p>異常なし (7,830) 名</p> <p>※軽微所見、経過観察 (C1) 含む。</p> <p>有所見者 (68) 名</p> <p>※再撮影、観察 (C2) 含む。</p>	<p>再撮影にて異常なし (6) 名</p> <p>異常なし (4) 名</p> <p>2.3ヶ月後再検査 (4) 名</p> <p>6ヶ月後再検査 (10) 名</p> <p>経過観察 (3) 名</p> <p>医療機関紹介 (41) 名</p> <p>※至急受診含む</p>

貧血検査	<p>一次検査：問診・視診 ( 8) 名</p> <p>再検査</p>	<p>再検査：血液検査</p> <p>異常なし ( 2) 名</p> <p>軽微所見 ( 2) 名</p> <p>経過観察 ( 1) 名 ——— 保健指導 ( 4) 名</p> <p>医療機関紹介 ( 3) 名</p> <p>未受診者 ( 0) 名</p>
聴力検査	<p>一次検査：会話法 ( 24) 名</p> <p>再検査 ( 24) 名</p> <p>※生まれつきや幼少期より聞こえが悪い者は除く</p>	<p>再検査：オーディオ検査</p> <p>異常なし ( 12) 名 ——— 保健指導 ( 12) 名</p> <p>有所見者 ( 4) 名 ——— 診察 ( 1) 名 ——— 経過観察 ( 3) 名</p> <p>未受診者 ( 8) 名 ——— 保健指導 ( 4) 名 ——— 医療機関紹介 ( 1) 名</p>
診察 (循環器含む)	<p>一次検査：診察 ( 23) 名</p> <p>再検査</p>	<p>再検査：診察・検査 (心電図検査・超音波検査)</p> <p>循環器系診察 ( 14) 名 ——— 異常なし ( 4) 名</p> <p>「心電図検査 ( 14) 名 ——— 軽微所見 ( 9) 名</p> <p>「超音波検査 ( 3) 名 ——— 経過観察 ( 0) 名</p> <p>「医療機関紹介 ( 1) 名</p> <p>循環器系以外の診察 ( 9) 名 ——— 異常なし ( 3) 名</p> <p>「経過観察 ( 2) 名</p> <p>「医療機関紹介 ( 4) 名</p> <p>未受診者 ( 0) 名</p>

### (3) 電離放射線健康診断（学生）

新規（作業場別）※8月、3月を除き毎月実施

作 業 場	性別	対象者数 (名)	受診者数 (名)	受 診 率 (%)
園芸学研究科	男性	1	1	100.0
	女性	1	1	100.0
医学研究院	男性	12	11	91.7
	女性	3	3	100.0
薬学研究院	男性	16	16	100.0
	女性	6	6	100.0
医学部附属病院	男性	58	56	96.6
	女性	4	3	75.0
フロンティアメディカル工学研究開発センター	男性	10	10	100.0
	女性	5	5	100.0
アイソトープ実験施設	男性	6	5	83.3
	女性	2	2	100.0
共用機器センター	男性	1	1	100.0
	女性	0	0	0.0
先進科学センター	男性	2	2	100.0
	女性	0	0	0.0
理学研究院	男性	18	18	100.0
	女性	6	6	100.0
工学研究院	男性	41	41	100.0
	女性	6	6	100.0
計		198	193	97.5



#### (4) 遺伝子組換え実験従事者健康診断（学生）

新規（作業場別）※8月、3月を除き毎月実施

作 業 場	性別	対象者数 (名)	受診者数 (名)	受 診 率 (%)
教育学部	男性	1	0	0.0
	女性	1	1	100.0
園芸学研究科	男性	17	17	100.0
	女性	40	38	95.0
医学研究院	男性	30	30	100.0
	女性	15	15	100.0
薬学研究院	男性	38	38	100.0
	女性	38	37	97.4
真菌医学研究センター	男性	7	7	100.0
	女性	2	2	100.0
フロンティアメディカル工学研究開発センター	男性	3	3	100.0
	女性	3	3	100.0
バイオメディカル研究センター	男性	1	1	100.0
	女性	0	0	0.0
理学研究院	男性	19	19	100.0
	女性	12	12	100.0
工学研究院	男性	11	11	100.0
	女性	8	8	100.0
計		246	242	98.4

#### 定期（作業場別）

※前期のみ実施

作 業 場	性別	対象者数 (名)	受診者数 (名)	受 診 率 (%)
園芸学研究科	男性	46	42	91.3
	女性	23	21	91.3
医学研究院	男性	77	71	92.2
	女性	36	32	88.9
薬学研究院	男性	56	52	92.9
	女性	54	53	98.1
真菌医学研究センター	男性	5	5	100.0
	女性	5	5	100.0
フロンティアメディカル工学研究開発センター	男性	11	11	100.0
	女性	1	1	100.0
理学研究院	男性	43	42	97.7
	女性	15	15	100.0
工学研究院	男性	18	18	100.0
	女性	8	7	87.5
計		398	375	94.2

※後期対象者（高リスク実験者）0人

## (5) 病原体等取扱者健康診断（学生）

### 定期（作業場別）

※前期のみ実施

作 業 場	性別	対象者数 (名)	受診者数 (名)	受 診 率 (%)
医学研究院	男性	19	18	94.7
	女性	6	6	100.0
薬学研究院	男性	12	10	83.3
	女性	10	9	90.0
真菌医学研究センター	男性	8	8	100.0
	女性	10	10	100.0
理学研究院	男性	4	4	100.0
	女性	2	2	100.0
計		71	67	94.4

※後期対象者（高リスク実験者）0人

## (6) 特殊健康診断（学生）

## 有機溶剤等健康診断結果（作業場別）

※後期のみ実施

作 業 場	性別	対象者数 (名)	受診者数 (名)	受 診 率 (%)
園芸学研究科	男性	8	8	100.0
	女性	4	4	100.0
医学研究院	男性	11	10	90.9
	女性	6	6	100.0
薬学研究院	男性	48	37	77.1
	女性	25	22	88.0
真菌医学研究センター	男性	7	7	100.0
	女性	7	4	57.1
医学部附属病院	男性	3	2	66.7
	女性	0	0	0.0
共用機器センター	男性	3	3	100.0
	女性	1	1	100.0
先進科学センター	男性	11	11	100.0
	女性	0	0	0.0
理学研究院	男性	34	34	100.0
	女性	15	15	100.0
工学研究院	男性	128	121	94.5
	女性	34	32	94.1
計		345	317	91.9

## 特定化学物質健康診断結果（作業場別）

※後期のみ実施

作 業 場	性別	対象者数 (名)	受診者数 (名)	受 診 率 (%)
園芸学研究科	男性	1	1	100.0
	女性	1	1	100.0
医学研究院	男性	9	8	88.9
	女性	4	4	100.0
薬学研究院	男性	30	19	63.3
	女性	15	12	80.0
真菌医学研究センター	男性	5	5	100.0
	女性	7	4	57.1
医学部附属病院	男性	3	2	66.7
	女性	0	0	0.0
フロンティアメディカル工学研究開発センター	男性	1	1	100.0
	女性	0	0	0.0
共用機器センター	男性	3	3	100.0
	女性	1	1	100.0
理学研究院	男性	24	24	100.0
	女性	12	12	100.0
工学研究院	男性	109	101	92.7
	女性	29	27	93.1
計		254	225	88.6

※鉛、四アルキル鉛、紫外線・赤外線の対象者なし

## (7) 外国人留学生健康診断

### ① 健診結果（学部／大学院別）

学部・大学院等	性別	希望者数 (名)	受診者数 (名)	受診率 (%)	有所見者数 (名)	有所見者率 (%)
法政経学部	男性	1	1	100.0	0	0.0
	女性	1	1	100.0	1	100.0
文学部	男性	0	0	0.0	0	0.0
	女性	1	1	100.0	1	100.0
人文公共学府	男性	3	2	66.7	1	50.0
	女性	6	6	100.0	5	83.3
教育学部	男性	1	1	100.0	1	100.0
	女性	5	4	80.0	4	100.0
園芸学部	男性	0	0	0.0	0	0.0
	女性	2	2	100.0	1	50.0
園芸学研究科	男性	6	6	100.0	5	83.3
	女性	2	1	50.0	0	0.0
医学薬学府	男性	0	0	0.0	0	0.0
	女性	6	5	83.3	1	20.0
看護学研究科	男性	0	0	0.0	0	0.0
	女性	1	1	100.0	0	0.0
薬学部	男性	0	0	0.0	0	0.0
	女性	4	4	100.0	3	75.0
理学部	男性	3	2	66.7	2	100.0
	女性	0	0	0.0	0	0.0
工学部	男性	20	15	75.0	11	73.3
	女性	23	16	69.6	9	56.3
融合理工学府	男性	20	19	95.0	12	63.2
	女性	19	15	78.9	7	46.7
国際教育センター	男性	10	8	80.0	6	75.0
	女性	5	4	80.0	3	75.0
環境リモートセンシング研究センター	男性	4	3	75.0	1	33.3
	女性	1	0	0.0	0	0.0
国際教養学部	男性	13	12	92.3	7	58.3
	女性	28	26	92.9	17	65.4
計	男性	81	69	85.2	46	66.7
	女性	104	86	82.7	52	60.5
	計	185	155	83.8	98	63.2

## ② 健診結果（領域判定別）

（人数）

領域	性別	異常なし (A)	軽微所見 (B)	要経過観察 (C1)	要生活指導 (C2)	要精密検査 (D1)	要再検査 (D2)	至急受診 (D3)	治療継続 (E)	計
問診・診察	男性	69	0	0	0	0	0	0	0	69
	女性	86	0	0	0	0	0	0	0	86
身体測定	男性	43	2	0	24	0	0	0	0	69
	女性	59	15	0	12	0	0	0	0	86
血圧	男性	52	13	0	0	0	4	0	0	69
	女性	80	5	0	0	0	1	0	0	86
耳鼻科	男性	69	0	0	0	0	0	0	0	69
	女性	86	0	0	0	0	0	0	0	86
呼吸器	男性	65	0	0	0	0	2	0	0	67
	女性	80	1	0	0	0	2	0	0	83
尿検査、腎機能	男性	66	0	0	0	0	3	0	0	69
	女性	65	0	1	0	0	19	1	0	86
貧血、血液一般	男性	41	21	2	0	5	0	0	0	69
	女性	58	16	7	0	5	0	0	0	86
糖代謝	男性	65	0	4	0	0	0	0	0	69
	女性	81	0	4	0	0	0	0	1	86
肝機能	男性	54	9	2	0	4	0	0	0	69
	女性	82	1	2	0	1	0	0	0	86
脂質代謝	男性	25	27	11	0	6	0	0	0	69
	女性	33	38	12	0	3	0	0	0	86
炎症反応、感染症 検査（B肝、C肝）	男性	66	0	0	0	3	0	0	0	69
	女性	84	0	0	0	2	0	0	0	86
感染症検査 （Tスポット）	男性	65	0	0	0	4	0	0	0	69
	女性	82	0	0	0	4	0	0	0	86

### Ⅲ 職員健康診断

#### (1) 一般定期健康診断（職員）

##### ① 健診結果（就業地区別）

就業地区	性別	対象者数 (名)	受診者数 (名)	受診率 (%)	有所見者数 (名)	有所見者率 (%)
西 千 葉	男性	802	715	89.2	610	85.3
	女性	520	454	87.3	349	76.9
	計	1,322	1,169	88.4	959	82.0
附 属 幼 稚 園	男性	1	1	100.0	0	0.0
	女性	6	6	100.0	6	100.0
	計	7	7	100.0	6	85.7
附 属 小 学 校	男性	27	23	85.2	12	52.2
	女性	11	8	72.7	6	75.0
	計	38	31	81.6	18	58.1
附 属 中 学 校	男性	17	15	88.2	12	80.0
	女性	10	10	100.0	6	60.0
	計	27	25	92.6	18	72.0
附属特別支援学校	男性	18	14	77.8	9	64.3
	女性	13	11	84.6	8	72.7
	計	31	25	80.6	17	68.0
計	男性	865	768	88.8	643	83.7
	女性	560	489	87.3	375	76.7
西千葉地区 計		1,425	1,257	88.2	1,018	81.0
亥 鼻	男性	329	307	93.3	246	80.1
	女性	305	283	92.8	247	87.3
亥鼻地区 計		634	590	93.1	493	83.6
附 属 病 院	男性	936	866	92.5	553	63.9
	女性	1,782	1,625	91.2	1,103	67.9
病院地区 計		2,718	2,491	91.6	1,656	66.5
松 戸	男性	76	64	84.2	49	76.6
	女性	24	23	95.8	19	82.6
	計	100	87	87.0	68	78.2
柏	男性	31	29	93.5	19	65.5
	女性	23	21	91.3	17	81.0
	計	54	50	92.6	36	72.0
計	男性	107	93	86.9	68	73.1
	女性	47	44	93.6	36	81.8
松戸・柏地区 計		154	137	89.0	104	75.9
総 計	男性	2,237	2,034	90.9	1,510	74.2
	女性	2,694	2,441	90.6	1,761	72.1
	計	4,931	4,475	90.8	3,271	73.1

※自主健康診断受診者を含む

② 健診結果（領域判定別）

（人数）

領域名称	性別	異常なし (A)	軽微所見 (B)	要経過観察 (C1)	要生活指導 (C2)	要精密検査 (D1)	要再検査 (D2)	至急受診 (D3)	治療継続 (E)	計
問診・診察	男性	1,793	1	2	0	8	2	2	16	1,824
	女性	2,266	0	5	0	20	1	1	21	2,314
身体測定	男性	1,127	62	801	0	0	0	0	0	1,990
	女性	1,742	290	370	0	1	0	0	0	2,403
血圧	男性	1,187	320	141	0	150	0	9	152	1,959
	女性	2,001	156	68	0	67	0	5	79	2,376
眼科	男性	603	0	0	0	0	0	0	0	603
	女性	276	0	0	0	0	0	0	0	276
皮膚科	男性	602	0	0	0	1	0	0	0	603
	女性	276	0	0	0	0	0	0	0	276
耳鼻科	男性	1,732	0	80	0	0	0	0	6	1,818
	女性	2,264	0	39	0	0	0	0	12	2,315
呼吸器	男性	1,940	54	0	1	0	18	0	1	2,014
	女性	2,312	36	0	1	0	12	0	4	2,365
循環器	男性	792	138	60	0	14	0	1	12	1,017
	女性	954	53	66	0	15	0	1	5	1,094
尿検査、腎機能	男性	1,828	0	7	0	36	69	0	14	1,954
	女性	1,926	0	14	0	139	214	0	29	2,322
貧血、血液一般	男性	1,015	230	132	0	55	0	0	0	1,432
	女性	808	270	145	0	81	0	0	18	1,322
糖代謝	男性	1,380	0	510	0	30	0	20	37	1,977
	女性	1,756	0	541	0	17	0	9	10	2,333
肝機能	男性	720	303	110	0	131	0	1	9	1,274
	女性	1,050	119	20	0	32	0	0	4	1,225
脂質代謝	男性	332	280	334	0	204	0	2	88	1,240
	女性	306	425	304	0	145	0	0	52	1,232
炎症反応、 感染症検査	男性	20	0	0	0	0	0	0	0	20
	女性	2	0	0	0	0	0	0	0	2
特殊健康診断	男性	125	0	2	0	0	1	0	0	128
	女性	42	0	4	0	0	0	0	0	46
VDT作業に 関する健康診断	男性	771	130	0	447	19	0	0	0	1,367
	女性	700	155	0	993	31	0	0	0	1,879
上部消化管	男性	78	3	0	0	2	0	0	0	83
	女性	77	15	0	0	3	0	0	0	95
下部消化管	男性	223	0	0	0	6	0	0	0	229
	女性	350	0	0	0	7	0	0	0	357

※特別健康診断の結果を含む

③ 再検査結果

胸部X線検査	一次検査	再検査：診察	
	撮影者（4,147）名  異常なし（4,112）名 ※軽微所見、 経過観察含む  有所見者（35）名	診察	（35）名 ┌── 再撮影にて異常なし（2）名 │── 6ヶ月後再検査（1）名 └── 医療機関紹介（32）名

④ 保健指導実施結果

数字：件数

就業地区	実施内容	
西千葉	保健指導	（ 260）件
	InBody測定	（ 259）件
	骨密度測定	（ 3）件
	血管年齢測定	（ 16）件
	腹部エコー検査	（ 13）件
	診察	（ 24）件 ──── 医療機関紹介（ 10）件
亥鼻	保健指導	（ 30）件
	InBody測定	（ 44）件
	骨密度測定	（ 13）件
附属病院	保健指導	（ 109）件
	InBody測定	（ 187）件
	骨密度測定	（ 182）件
松戸・柏	保健指導	（ 26）件
	InBody測定	（ 15）件
	骨密度測定	（ 5）件
	診察	（ 1）件
計	（ 1187）件	

## (2) VDT作業従事者健康診断（職員）

### 健診結果（就業地区別）

（人数）

就業地区	VDT作業 区分	異常なし (A)	軽微所見 (B)	要経過観察 (C1)	要生活指導 (C2)	要精密検査 (D1)	要再検査 (D2)	至急受診 (D3)	治療継続 (E)	計
西千葉	A	21	7	1	29	16	0	0	0	74
	B	276	71	2	324	8	0	0	0	681
	C	75	17	2	45	2	0	0	0	141
附属幼稚園	A	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	B	0	0	0	3	0	0	0	0	3
	C	1	0	0	0	0	0	0	0	1
附属小学校	A	1	0	0	1	0	0	0	0	2
	B	4	0	0	4	0	0	0	0	8
	C	1	1	0	2	0	0	0	0	4
附属中学校	A	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	B	3	0	1	8	0	0	0	0	12
	C	3	0	0	0	0	0	0	0	3
附属特別支援学校	A	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	B	2	1	0	6	0	0	0	0	9
	C	1	0	0	3	0	0	0	0	4
亥鼻	A	3	0	0	14	9	0	0	0	26
	B	137	30	3	171	4	0	0	0	345
	C	51	8	2	35	0	0	0	0	96
附属病院	A	59	9	0	60	26	0	0	0	154
	B	479	103	0	550	1	0	0	0	1,133
	C	364	46	0	218	0	0	0	0	628
松戸	A	2	1	1	1	1	0	0	0	6
	B	22	2	0	19	0	0	0	0	43
	C	7	1	0	0	0	0	0	0	8
柏	A	2	1	0	2	0	0	0	0	5
	B	6	2	0	7	0	0	0	0	15
	C	4	0	0	2	0	0	0	0	6
総計	A	89	18	2	107	52	0	0	0	268
	B	929	209	6	1,092	13	0	0	0	2,249
	C	507	73	4	305	2	0	0	0	891
ABC区分総計		1,525	300	12	1,504	67	0	0	0	3,408

※VDT作業従事者健康診断は、前期健康診断と雇入時健康診断時に実施する

### (3) 電離放射線健康診断（職員）

新規（作業場別）※ 8月、3月を除き毎月実施

作 業 場	性別	対象者数 (名)	受診者数 (名)	受 診 率 (%)
医学研究院	男性	8	8	100.0
	女性	4	4	100.0
薬学研究院	男性	1	1	100.0
	女性	1	1	100.0
医学部附属病院	男性	143	135	94.4
	女性	65	61	93.8
理学研究院	男性	1	1	100.0
	女性	0	0	0.0
工学研究院	男性	4	4	100.0
	女性	0	0	0.0
計		227	215	94.7

定期（作業場別）

作 業 場		性別	対象者数 (名)	受診者数 (名)	受診率 (%)
前	教育学部	男性	0	0	0.0
		女性	1	1	100.0
	園芸学研究科	男性	1	1	100.0
		女性	0	0	0.0
	医学研究院	男性	51	50	98.0
		女性	24	21	87.5
	薬学研究院	男性	12	11	91.7
		女性	3	3	100.0
	医学部附属病院	男性	405	397	98.0
		女性	200	195	97.5
	フロンティアメディカル工学研究開発センター	男性	5	5	100.0
		女性	0	0	0.0
	バイオメディカル研究センター	男性	2	2	100.0
		女性	1	1	100.0
	アイソトープ実験施設	男性	4	4	100.0
		女性	0	0	0.0
	共用機器センター	男性	2	2	100.0
		女性	0	0	0.0
総合安全衛生管理機構	男性	0	0	0.0	
	女性	7	7	100.0	
先進科学センター	男性	3	3	100.0	
	女性	0	0	0.0	
理学研究院	男性	23	22	95.7	
	女性	8	8	100.0	
工学研究院	男性	16	15	93.8	
	女性	0	0	0.0	
計			768	748	97.4

園芸学研究科	男性	2	2	100.0	
	女性	0	0	0.0	
医学研究院	男性	41	34	82.9	
	女性	24	21	87.5	
薬学研究院	男性	12	11	91.7	
	女性	3	3	100.0	
真菌医学研究センター	男性	4	4	100.0	
	女性	0	0	0.0	
医学部附属病院	男性	402	400	99.5	
	女性	196	192	98.0	
フロンティアメディカル工学研究開発センター	男性	5	5	100.0	
	女性	0	0	0.0	
バイオメディカル研究センター	男性	1	1	100.0	
	女性	1	1	100.0	
アイソトープ実験施設	男性	5	5	100.0	
	女性	0	0	0.0	
共用機器センター	男性	2	2	100.0	
	女性	0	0	0.0	
総合安全衛生管理機構	男性	0	0	0.0	
	女性	7	7	100.0	
先進科学センター	男性	3	3	100.0	
	女性	0	0	0.0	
理学研究院	男性	23	22	95.7	
	女性	7	7	100.0	
工学研究院	男性	16	15	93.8	
	女性	7	7	100.0	
計			761	742	97.5

#### (4) 遺伝子組換え実験従事者健康診断（職員）

新規（作業場別）※8月、3月を除き毎月実施

作 業 場	性別	対象者数 (名)	受診者数 (名)	受 診 率 (%)
園芸学研究科	男性	1	1	100.0
	女性	0	0	0.0
医学研究院	男性	27	27	100.0
	女性	11	11	100.0
薬学研究院	男性	4	4	100.0
	女性	4	4	100.0
真菌医学研究センター	男性	2	2	100.0
	女性	2	2	100.0
バイオメディカル研究センター	男性	0	0	0.0
	女性	1	1	100.0
理学研究院	男性	2	2	100.0
	女性	2	2	100.0
工学研究院	男性	0	0	0.0
	女性	1	1	100.0
計		57	57	100.0

#### 定期（作業場別）

※前期のみ実施

作 業 場	性別	対象者数 (名)	受診者数 (名)	受 診 率 (%)
教育学部	男性	1	1	100.0
	女性	0	0	0.0
園芸学研究科	男性	10	9	90.0
	女性	7	7	100.0
医学研究院	男性	175	168	96.0
	女性	83	80	96.4
薬学研究院	男性	25	24	96.0
	女性	10	10	100.0
真菌医学研究センター	男性	19	19	100.0
	女性	16	14	87.5
フロンティアメディカル工学研究開発センター	男性	3	3	100.0
	女性	0	0	0.0
環境健康フィールド科学センター	男性	2	2	100.0
	女性	0	0	0.0
バイオメディカル研究センター	男性	1	1	100.0
	女性	2	2	100.0
理学研究院	男性	22	21	95.5
	女性	7	7	100.0
工学研究院	男性	5	4	80.0
	女性	3	2	66.7
計		391	374	95.7

※後期対象者（高リスク実験者）0人

## (5) 特殊健康診断（職員）

## 有機溶剤等健診結果（作業場別）

	作業場	性別	対象者数 (名)	受診者数 (名)	受診率 (%)
前	園芸学研究科	男性	1	1	100.0
		女性	0	0	0.0
	医学研究院	男性	36	35	97.2
		女性	29	29	100.0
	薬学研究院	男性	15	14	93.3
		女性	3	3	100.0
	真菌医学研究センター	男性	18	18	100.0
		女性	13	11	84.6
	医学部附属病院	男性	15	15	100.0
		女性	9	9	100.0
	環境健康フィールド科学センター	男性	0	0	0.0
		女性	1	1	100.0
	共用機器センター	男性	2	2	100.0
		女性	1	1	100.0
	ベンチャービジネスラボラトリー	男性	1	1	100.0
		女性	0	0	0.0
	先進科学センター	男性	3	3	100.0
		女性	0	0	0.0
理学研究院	男性	4	4	100.0	
	女性	2	2	100.0	
工学研究院	男性	32	32	100.0	
	女性	1	1	100.0	
	計		186	182	97.8
後	園芸学研究科	男性	1	1	100.0
		女性	0	0	0.0
	医学研究院	男性	30	28	93.3
		女性	26	25	96.2
	薬学研究院	男性	16	14	87.5
		女性	5	5	100.0
	真菌医学研究センター	男性	18	17	94.4
		女性	12	12	100.0
	医学部附属病院	男性	19	18	94.7
		女性	13	11	84.6
	環境健康フィールド科学センター	男性	0	0	0.0
		女性	1	1	100.0
	共用機器センター	男性	2	2	100.0
		女性	1	1	100.0
	ベンチャービジネスラボラトリー	男性	1	1	100.0
		女性	0	0	0.0
	先進科学センター	男性	2	2	100.0
		女性	0	0	0.0
理学研究院	男性	9	9	100.0	
	女性	3	3	100.0	
工学研究院	男性	32	30	93.8	
	女性	1	1	100.0	
	計		192	181	94.3

特定化学物質健診結果（作業場別）

作 業 場		性別	対象者数 (名)	受診者数 (名)	受 診 率 (%)
前	医学研究院	男性	34	33	97.1
		女性	22	22	100.0
	薬学研究院	男性	14	14	100.0
		女性	2	1	50.0
	真菌医学研究センター	男性	16	16	100.0
		女性	11	10	90.9
	医学部附属病院	男性	11	11	100.0
		女性	7	7	100.0
	フロンティアメディカル工学研究開発センター	男性	1	1	100.0
		女性	0	0	0.0
	環境健康フィールド科学センター	男性	0	0	0.0
		女性	1	1	100.0
	共用機器センター	男性	2	2	100.0
		女性	1	1	100.0
	理学研究院	男性	4	4	100.0
		女性	2	2	100.0
	工学研究院	男性	20	20	100.0
		女性	1	1	100.0
計			149	146	98.0
後	医学研究院	男性	27	25	92.6
		女性	14	14	100.0
	薬学研究院	男性	9	7	77.8
		女性	3	3	100.0
	真菌医学研究センター	男性	15	14	93.3
		女性	10	10	100.0
	医学部附属病院	男性	15	14	93.3
		女性	10	8	80.0
	フロンティアメディカル工学研究開発センター	男性	1	1	100.0
		女性	0	0	0.0
	環境健康フィールド科学センター	男性	0	0	0.0
		女性	1	1	100.0
	共用機器センター	男性	2	2	100.0
		女性	1	1	100.0
	理学研究院	男性	9	9	100.0
		女性	3	3	100.0
	工学研究院	男性	23	22	95.7
		女性	1	1	100.0
計			144	135	93.8

## (6) 特定業務従事者健康診断（職員）

業務		性別	対象者数 (名)	受診者数 (名)	受診率 (%)
前 期	紫外線・赤外線	男性	20	20	100.0
		女性	11	11	100.0
	高熱物体	男性	15	15	100.0
		女性	13	12	92.3
	低温物体	男性	8	7	87.5
		女性	2	2	100.0
	粉じん	男性	11	10	90.9
		女性	1	1	100.0
	異常気圧下	男性	0	0	0.0
		女性	0	0	0.0
	振動	男性	2	2	100.0
		女性	0	0	0.0
	重量物	男性	95	91	95.8
		女性	919	886	96.4
	騒音	男性	0	0	0.0
		女性	0	0	0.0
	深夜業	男性	90	86	95.6
		女性	722	694	96.1
病原体	男性	81	79	97.5	
	女性	61	57	93.4	
計			2,051	1,973	96.2
後 期	紫外線・赤外線	男性	38	37	97.4
		女性	20	18	90.0
	高熱物体	男性	15	14	93.3
		女性	12	12	100.0
	低温物体	男性	8	8	100.0
		女性	2	2	100.0
	粉じん	男性	11	11	100.0
		女性	1	1	100.0
	異常気圧下	男性	4	4	100.0
		女性	1	1	100.0
	振動	男性	2	2	100.0
		女性	0	0	0.0
	重量物	男性	93	88	94.6
		女性	810	864	106.7
	騒音	男性	0	0	0.0
		女性	0	0	0.0
	深夜業	男性	85	81	95.3
		女性	672	627	93.3
病原体	男性	97	93	95.9	
	女性	63	58	92.1	
計			1,934	1,921	99.3

(7) 雇入時健康診断及び海外派遣労働者健康診断（職員）

実施状況

(人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
雇入時	受診者数	42	／	49	41	／	9	19	17	／	32	44	72	325
	有所見者数	32	／	41	32	／	8	19	14	／	20	28	40	234
海外派遣	受診者数	2	／	0	0	／	0	1	0	／	1	2	1	7
	有所見者数	0	／	0	0	／	0	1	0	／	0	2	0	3

## IV 生活習慣調査

### (1) 学生 ※一般定期健康診断時に実施

学 部	性別	喫 煙						飲 酒						運 動					
		非 喫 煙		過 去 喫 煙		喫 煙		ほとん ど 飲 ま ない		時 々 飲 む		毎 日 飲 む		ほとん ど し ない		時 々 す る		毎 日 す る	
		(名)	(%)	(名)	(%)	(名)	(%)	(名)	(%)	(名)	(%)	(名)	(%)	(名)	(%)	(名)	(%)	(名)	(%)
法 経 学 部	男性	4	80.0	1	20.0	0	0.0	4	80.0	1	20.0	0	0.0	2	40.0	3	60.0	0	0.0
法 政 経 学 部		717	93.8	19	2.5	28	3.7	483	63.2	270	35.3	11	1.4	195	25.5	451	59.0	118	15.4
教 育 学 部		494	91.7	16	3.0	29	5.4	318	59.0	210	39.0	11	2.0	113	21.0	281	52.1	145	26.9
教 育 学 研 究 科		44	86.3	4	7.8	3	5.9	19	37.3	30	58.8	2	3.9	13	25.5	30	58.8	8	15.7
園 芸 学 部		297	95.5	7	2.3	7	2.3	182	58.5	123	39.5	6	1.9	89	28.6	176	56.6	46	14.8
園 芸 学 研 究 科		106	79.7	10	7.5	17	12.8	44	33.1	85	63.9	4	3.0	39	29.3	86	64.7	8	6.0
人 文 社 会 学 研 究 科		7	70.0	2	20.0	1	10.0	3	30.0	5	50.0	2	20.0	5	50.0	3	30.0	2	20.0
医 学 薬 学 府		325	86.2	27	7.2	25	6.6	116	30.8	229	60.7	32	8.5	142	37.7	211	56.0	24	6.4
専 門 法 務 研 究 科		15	78.9	2	10.5	2	10.5	8	42.1	10	52.6	1	5.3	11	57.9	5	26.3	3	15.8
文 学 部		195	92.4	7	3.3	9	4.3	131	62.1	74	35.1	6	2.8	66	31.3	115	54.5	30	14.2
医 学 部		498	94.3	18	3.4	12	2.3	224	42.4	296	56.1	8	1.5	76	14.4	294	55.7	158	29.9
看 護 学 部		10	100.0	0	0.0	0	0.0	6	60.0	4	40.0	0	0.0	1	10.0	7	70.0	2	20.0
看 護 学 研 究 科		6	66.7	3	33.3	0	0.0	6	66.7	3	33.3	0	0.0	2	22.2	7	77.8	0	0.0
薬 学 部		122	95.3	1	0.8	5	3.9	41	32.0	84	65.6	3	2.3	29	22.7	79	61.7	20	15.6
理 学 部		464	97.3	5	1.0	8	1.7	300	62.9	166	34.8	11	2.3	159	33.3	260	54.5	58	12.2
理 学 研 究 科		5	83.3	0	0.0	1	16.7	4	66.7	2	33.3	0	0.0	1	16.7	5	83.3	0	0.0
工 学 部		1,602	93.3	46	2.7	69	4.0	998	58.1	679	39.5	40	2.3	537	31.3	990	57.7	190	11.1
工 学 研 究 科		8	66.7	2	16.7	2	16.7	7	58.3	5	41.7	0	0.0	3	25.0	7	58.3	2	16.7
融 合 学 研 究 科		6	75.0	1	12.5	1	12.5	6	75.0	1	12.5	1	12.5	2	25.0	6	75.0	0	0.0
国 際 教 養 学 部		105	92.9	4	3.5	4	3.5	69	61.1	43	38.1	1	0.9	24	21.2	70	61.9	19	16.8
人 文 公 共 学 府	38	79.2	5	10.4	5	10.4	20	41.7	27	56.3	1	2.1	17	35.4	27	56.3	4	8.3	
融 合 理 工 学 府	920	83.6	109	9.9	72	6.5	381	34.6	672	61.0	48	4.4	411	37.3	617	56.0	73	6.6	
計		5,988	91.0	289	4.4	300	4.6	3,370	51.2	3,019	45.9	188	2.9	1,937	29.5	3,730	56.7	910	13.8
法 経 学 部	女性	1	100.0	0	0.0	0	0.0	1	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	100.0	0	0.0
法 政 経 学 部		343	97.7	6	1.7	2	0.6	232	66.1	116	33.0	3	0.9	183	52.1	150	42.7	18	5.1
教 育 学 部		1,029	98.4	8	0.8	9	0.9	677	64.7	354	33.8	15	1.4	453	43.3	477	45.6	116	11.1
教 育 学 研 究 科		44	97.8	1	2.2	0	0.0	25	55.6	19	42.2	1	2.2	24	53.3	16	35.6	5	11.1
園 芸 学 部		348	98.0	5	1.4	2	0.6	222	62.5	127	35.8	6	1.7	159	44.8	169	47.6	27	7.6
園 芸 学 研 究 科		142	96.6	2	1.4	3	2.0	76	51.7	71	48.3	0	0.0	62	42.2	78	53.1	7	4.8
人 文 社 会 学 研 究 科		7	87.5	1	12.5	0	0.0	4	50.0	4	50.0	0	0.0	3	37.5	5	62.5	0	0.0
医 学 薬 学 府		169	97.1	4	2.3	1	0.6	87	50.0	80	46.0	7	4.0	75	43.1	92	52.9	7	4.0
専 門 法 務 研 究 科		8	100.0	0	0.0	0	0.0	4	50.0	4	50.0	0	0.0	5	62.5	3	37.5	0	0.0
文 学 部		360	98.4	5	1.4	1	0.3	236	64.5	129	35.2	1	0.3	198	54.1	151	41.3	17	4.6
医 学 部		177	97.8	2	1.1	2	1.1	99	54.7	77	42.5	5	2.8	41	22.7	115	63.5	25	13.8
看 護 学 部		307	97.2	5	1.6	4	1.3	215	68.0	99	31.3	2	0.6	104	32.9	183	57.9	29	9.2
看 護 学 研 究 科		60	92.3	4	6.2	1	1.5	33	50.8	28	43.1	4	6.2	26	40.0	36	55.4	3	4.6
薬 学 部		156	98.1	1	0.6	2	1.3	72	45.3	84	52.8	3	1.9	77	48.4	75	47.2	7	4.4
理 学 部		151	99.3	1	0.7	0	0.0	99	65.1	52	34.2	1	0.7	81	53.3	61	40.1	10	6.6
理 学 研 究 科		0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
工 学 部		420	98.8	3	0.7	2	0.5	269	63.3	154	36.2	2	0.5	214	50.4	186	43.8	25	5.9
工 学 研 究 科		4	80.0	1	20.0	0	0.0	3	60.0	2	40.0	0	0.0	3	60.0	2	40.0	0	0.0
融 合 学 研 究 科		3	100.0	0	0.0	0	0.0	3	100.0	0	0.0	0	0.0	2	66.7	0	0.0	1	33.3
国 際 教 養 学 部		180	96.8	0	0.0	6	3.2	137	73.7	49	26.3	0	0.0	70	37.6	99	53.2	17	9.1
人 文 公 共 学 府	52	98.1	1	1.9	0	0.0	34	64.2	18	34.0	1	1.9	18	34.0	33	62.3	2	3.8	
融 合 理 工 学 府	254	94.8	8	3.0	6	2.2	105	39.2	158	59.0	5	1.9	134	50.0	122	45.5	12	4.5	
計		4,215	97.7	58	1.3	41	1.0	2,633	61.0	1,625	37.7	56	1.3	1,932	44.8	2,054	47.6	328	7.6
総 計		10,203	93.7	347	3.2	341	3.1	6,003	55.1	4,644	42.6	244	2.2	3,869	35.5	5,784	53.1	1,238	11.4

(2) 職員 ※一般定期健康診断時に実施

就業地区		性別		喫 煙						飲 酒						運 動					
				非 喫 煙		過 去 喫 煙		喫 煙		ほ と ん ど 飲 ま ない		時 々 飲 む		毎 日 飲 む		ほ と ん ど し ない		時 々 す る		毎 日 す る	
		(名)	(%)	(名)	(%)	(名)	(%)	(名)	(%)	(名)	(%)	(名)	(%)	(名)	(%)	(名)	(%)	(名)	(%)	(名)	(%)
西 千 葉		424	68.8	125	20.3	67	10.9	201	32.6	266	43.2	149	24.2	228	37.0	301	48.9	87	14.1		
附 属 幼 稚 園		1	100.0	0	0.0	0	0.0	1	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	100.0	0	0.0		
附 属 小 学 校		16	80.0	2	10.0	2	10.0	5	25.0	9	45.0	6	30.0	5	25.0	12	60.0	3	15.0		
附 属 中 学 校		9	69.2	2	15.4	2	15.4	8	61.5	3	23.1	2	15.4	3	23.1	9	69.2	1	7.7		
附 属 特 別 支 援 学 校	男性	8	80.0	0	0.0	2	20.0	4	40.0	6	60.0	0	0.0	1	10.0	7	70.0	2	20.0		
亥 鼻		215	72.6	57	19.3	24	8.1	110	37.2	131	44.3	55	18.6	99	33.4	166	56.1	31	10.5		
附 属 病 院		657	78.2	120	14.3	63	7.5	237	28.2	481	57.3	122	14.5	307	36.5	462	55.0	71	8.5		
松 戸		38	74.5	10	19.6	3	5.9	22	43.1	20	39.2	9	17.6	14	27.5	25	49.0	12	23.5		
柏		16	64.0	4	16.0	5	20.0	13	52.0	7	28.0	5	20.0	9	36.0	13	52.0	3	12.0		
計		1,384	73.9	320	17.1	168	9.0	601	32.1	923	49.3	348	18.6	666	35.6	996	53.2	210	11.2		
西 千 葉		392	94.2	18	4.3	6	1.4	224	53.8	149	35.8	43	10.3	224	53.8	175	42.1	17	4.1		
附 属 幼 稚 園		3	100.0	0	0.0	0	0.0	1	33.3	2	66.7	0	0.0	2	66.7	0	0.0	1	33.3		
附 属 小 学 校		5	100.0	0	0.0	0	0.0	2	40.0	3	60.0	0	0.0	2	40.0	1	20.0	2	40.0		
附 属 中 学 校		7	100.0	0	0.0	0	0.0	3	42.9	4	57.1	0	0.0	4	57.1	3	42.9	0	0.0		
附 属 特 別 支 援 学 校	女性	8	100.0	0	0.0	0	0.0	3	37.5	5	62.5	0	0.0	2	25.0	3	37.5	3	37.5		
亥 鼻		244	91.7	18	6.8	4	1.5	142	53.4	94	35.3	30	11.3	135	50.8	110	41.4	21	7.9		
附 属 病 院		1,476	91.2	102	6.3	41	2.5	720	44.5	777	48.0	122	7.5	897	55.4	658	40.6	64	4.0		
松 戸		20	95.2	1	4.8	0	0.0	9	42.9	12	57.1	0	0.0	11	52.4	9	42.9	1	4.8		
柏		22	95.7	1	4.3	0	0.0	11	47.8	10	43.5	2	8.7	11	47.8	9	39.1	3	13.0		
計		2,177	91.9	140	5.9	51	2.2	1,115	47.1	1,056	44.6	197	8.3	1,288	54.4	968	40.9	112	4.7		
総 計		3,561	84.0	460	10.8	219	5.2	1,716	40.5	1,979	46.7	545	12.9	1,954	46.1	1,964	46.3	322	7.6		



## 第 2 部：保健室等利用状況



## I 一般診療と健康相談

### (1) 開室と診療時間

<西千葉キャンパス> 西千葉地区診察室

場 所 : 総合安全衛生管理機構 保健管理棟  
開 室 時 間 : 月曜日～金曜日（祝日除く） 8：30～17：15  
一 般 診 療 日 : 月曜日～金曜日（祝日・健康診断日を除く）  
9：30～11：00 13：00～15：50  
禁 煙 外 来 : 一般診療時間内  
骨密度の測定 : 月曜日～金曜日 11：00～11：30  
アルコールパッチテスト : 月曜日～金曜日 11：00～11：30  
担 当 医 師 : 総合安全衛生管理機構医師

<松戸キャンパス> 松戸地区保健室

場 所 : 園芸学部 緑風会館1階  
開 室 時 間 : 月曜日～金曜日（祝日除く） 9：00～16：00（昼休み1時間）  
一 般 診 療 日 : 第2・4火曜日 10：00～13：00（巡視日は巡視後から13：00）  
14：00～15：45  
禁 煙 外 来 : 一般診療時間内  
担 当 医 師 : 総合安全衛生管理機構医師

<亥鼻キャンパス> 亥鼻地区保健室

場 所 : 医学部本館1階  
開 室 時 間 : 月曜日～金曜日（祝日除く） 9：00～16：00（昼休み1時間）  
一 般 診 療 日 : 第1・3水曜日 9：30～11：00  
第2・4金曜日 13：00～15：50  
禁 煙 外 来 : 一般診療時間内  
担 当 医 師 : 総合安全衛生管理機構医師

<亥鼻キャンパス> 病院地区健康管理室

場 所 : レジデントハウス1階  
開 室 時 間 : 月曜日～金曜日（祝日除く） 9：00～16：00（昼休み1時間）  
診 療 受 付 時 間 : 月曜日～金曜日（祝日除く） 9：30～12：00 13：00～15：30  
担 当 医 師 : 附属病院医師の当番制、総合安全衛生管理機構医師

(2) 利用状況

① 西千葉地区

数字：人数

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計		
	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	
診療内訳	内科	18	9	27	14	28	10	80	16	16	23	21	27	41	19	34	30	43	16	107	12	23	13	7	14	445	203
	外科	4	2	5	2	17	4	24	5	8	2	2	3	3	3	18	6	10	3	5	5	6	4		5	102	44
	皮膚科	1		3		4	2	11	3		2		3	7	1	5	3	9	2	1	1				2	41	19
	精神科			14		15	1	22		7		6	1	12		4	2	14	1	8	1	3			1	105	7
	婦人科			4		2		6		1								3	1			2				18	1
	歯科			2		1		4				1	5		2	1	1		1						1	9	10
	耳鼻科	3	1	5		1	1	4	1	1	2	3	2	4	3	9	4	1	4	3		1	4		1	35	23
	眼科		1	2		2	1	2	2			2	2	2		2	3		1	2	2		3			14	15
	その他の科	4	2	1					1	2		1	12	3										1		18	9
	診断書の作成 のための面接 禁煙相談・来 外	2		4		2						2		1	5		18		39	1	4	2	3			80	3
授業及び課外 活動等の事故	10	4		3					3	3	2		1	3		5	6								19	21	
受診総数	42	19	67	19	72	19	153	27	34	34	40	46	82	32	78	52	98	34	171	22	39	27	10	24	886	355	
遠隔相談	/	4	/	0	/	3	/	6	/	9	/	16	/	9	/	17	/	2	/	7	/	5	/	8	/	86	
授業及び課外 活動等の事故	1		2		3		5												1						12		

※遠隔相談は病院地区との間で実施

② 亥鼻地区（保健室）

数字：人数

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計		
	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	
診療内訳	内科	1		2		1		6		2	3	4		2	1					1					1	19	5
	外科								1					1									1			1	2
	皮膚科																						1			0	1
	精神科																									0	0
	婦人科																									0	0
	歯科																									0	0
	耳鼻科																						1			1	0
	眼科					1																		1		0	2
	その他の科			1				1							3	1				1		2		2	4	7	
	診断書の作成 のための面接 禁煙相談・来 外	1		2		1							1				1		1		3		94			103	1
授業及び課外 活動等の事故			1		2		1						1	2											7		
受診総数	2	0	5	1	1	1	6	2	2	3	4	0	4	1	3	1	1	0	2	1	4	5	94	3	128	18	
授業及び課外 活動等の事故			1		2		1						1	2											7		

③ 松戸地区 (保健室)

数字：人数

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計	
	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員
診療内訳	内科	1		2			17		7		2	1	5		1		3	1	6		1		1		46	2
	外科				2				1																1	2
	皮膚科																1								1	0
	精神科																								0	0
	婦人科																								0	0
	歯科																								0	0
	耳鼻科																								0	0
	眼科																								0	0
その他の科									1						1				1			1			3	1
診断書の作成 の為に面接 禁煙相談・来 外							1																		1	0
受診総数	1	0	2	2	0	0	18	0	9	0	2	1	5	0	2	0	4	1	7	0	1	1	1	0	52	5
授業及び課外 活動等の事故	1		5		2		2				1		4		8		2				2					27

④ 病院地区 (健康管理室)

数字：人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
消化器内科	4	1	1	2	1	1	1	3	1	3	1	1	20
循環器内科	1				1	1	1	1	1			3	9
糖尿病・代謝・内分泌内科				2		1							3
アレルギー・膠原病内科			1	1	1	1							4
呼吸器内科		2			1	1	2					2	7
脳神経内科	1			1	1					1			4
精神神経科													0
呼吸器外科								1				1	2
食道・胃腸外科						1				1	1		3
整形外科	2	2	3	1		1	3	1		4	2	1	20
脳神経外科													0
皮膚科	3	1	2	5	1	1	1	2	4	3	4	3	30
耳鼻咽喉・頭頸部外科	1	3	6	1	5	2		3	3	1	4	3	32
眼科			1	2	1	1		3			1		9
歯科・顎・口腔外科	1	2	2			4	3	1		1	1	3	18
形成・美容外科	1	1		1	2			2					7
泌尿器科	2	1	1							2		1	7
婦人科・周産期母性科		3		1	1	2	1		1			1	10
心臓血管外科													0
感染症内科								1					1
総合診療科		1	1	5			3		1			1	12
乳腺・甲状腺外科 肝胆器外科			1										1
腎臓内科				2									2
眼科・皮膚科 緩和医療科 救急科		1	4	1	2		2		1	1	1	1	14
血液内科													0
腫瘍内科		1			1	1				2	1		6
放射線科	1				1							1	3
小児科・小児外科				3		1	1				1		6
和漢診療科/他				1				1					2
医師相談								3	2	1			6
紹介総数	17	19	23	29	19	18	18	22	14	20	18	21	238

※職員のみ

(3) 診療、処置内容

① 西千葉地区

数字：件数

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計			
	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員		
診療・処置等	与注薬	24	13	37	15	36	7	56	10	14	9	22	11	38	8	25	24	27	22	47	8	17	13	1	10	344	150	
	探血	1																									1	0
	血圧				4	2		4	1	3	1	2	2		1	1	1	3		2	2	1					0	0
	尿							4	1	3	1	2	2		1	1	1	3		2	2	1				22	8	
	心電							1	4	1	1			1	10	2	2		2		6		2		1		28	5
	工コ	1				2		2	2			1			2	2			1								4	6
	胸部					1		31	2	3	6		6	7	1	5	1			1							49	16
	聴力					2		1		1		1		5	1			2		15		4	1				31	2
	計測	14	2	17	4	20	3	31	9	12	5	14	7	26	9	31	9	12	6	28	10	14	4	3	3	222	71	
	切開・縫	1				3		2				1						1		1							8	0
	外傷処	5	1	4	1	5		9	1	3		2	1	8	1	9	1	7		4	1	3	1	1	1	1	60	9
	その他	5	2	11	1	13		18	2	9	1	7	2	13	2	14		11	1	11	3	4	2	1	1	117	17	
	往診	1		2		1	1	1		1		1				4		1				1	1				13	2
	休養	2	1	4	1	3		14	2	5		3	3	2	7	1	4			3	2	2	1				47	13
	医療機	6	4	19	1	18	6	31	7	12	11	12	25	19	15	22	26	21	6	18	7	7	6				185	131
相談	10	1	16	2	28	7	76	10	9	10	13	7	29	7	23	5	33	3	37	5	10	2	4			288	59	
救急車	2								2																		4	0
保健指						4		1											2		1						8	0
声かけ・傾聴												1															0	1
計	72	24	114	25	132	27	287	47	76	43	76	66	158	51	143	68	125	38	177	38	66	31	11	32	1,437	490		

② 亥鼻地区 (保健室)

数字：件数

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計			
	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員		
診療・処置等	与注薬		1										1	2	1										3	2	6	
	探血																										0	0
	血圧			1				1																			0	0
	尿							1												1							3	0
	心電																										0	0
	工コ																										0	0
	胸部																										0	0
	聴力																										0	0
	計測	1	2	5		1	1	1	2	1		2		5	4	2	2		1	3		2		1	1	24	13	
	切開・縫																										0	0
	外傷処					1	1	1					1	1	1								1				3	4
	その他		1	3	2	2	3	2	1		1	1		2	1	3			1		1		2		1	13	14	
	往診			1										1													1	1
	休養		2	3	1			2	1	1		1	1	3	3	2		1		1						1	14	9
	医療機	1		2	1	1		3	1	1	2	3		2	2	1				1	1	1	2				16	8
相談	4	2	5	2	9	3	8	2	3	2	4	3	14	2	8	2	3	2	4	4	4	4	2	3	1	69	27	
救急車																											0	0
保健指						3		1											1								5	0
声かけ・傾聴						1							1	1													2	1
計	6	8	20	6	14	8	21	8	7	5	11	4	29	15	19	5	4	4	10	6	7	7	4	7	152	83		

③ 松戸地区 (保健室)

数字：件数

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計			
	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員		
診療・処置等	与		1	1	1		1		1				1	1			1	1								7	2	
	注射																										0	0
	採血			2		6	1	17		5			2	1	1		1					1					35	2
	血圧				1					2			1	2	1		2			3							10	2
	尿																										0	0
	心電図																										0	0
	工																										0	0
	胸部X-P																										0	0
	聴力																										0	0
	計測	2		5		7		24	15	5	1	1		11		5		2	1	7		3		2			74	17
	切開・縫合																										0	0
	外傷処置	1		4	2	3	3	6	1	1		1		2		7		2				2		1			30	6
	その他処置	1		5	2	3		2		3				2		5		4	2	2		1					28	4
	往診							2														1						3
休養				4		2		4					1		2		2		2		1						18	0
医療機関紹介					1			4		3		2		1		2		2		3							15	1
相談	3		4		7		10	1	4		3	2	7	1	9	3	8		6			1	2			63	8	
救急車依頼																											0	0
保健指導			1		7		23	15	4				9		1					2							47	15
声かけ・傾聴対応			1		1		2						2														6	0
計	7	0	27	7	39	4	93	32	28	1	7	3	40	2	32	3	23	4	26	0	9	1	5	0	336	57		

④ 病院地区 (健康管理室)

数字：件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員
処置等	相	1	8	1	4	6	1		1	3	5	6	3	39
	外傷処置													0
	計測			1				1	1			1		5
	尿	1				2					2			5
	休養		1	1		2								4
採血	1			2									3	
保健指導		1		3								1	5	
計	3	11	3	9	10	1	1	2	3	5	9	4	61	

※職員のみ

## II その他

### (1) 書類取り扱い審査内容

数字：件数

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		計		
	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	
健康診断書																											
自動発行機での発行数	370		2265		1063		722		353		243		162		127		110		292		404		1347		7458		
受付での発行数(和文)	12	4	11	3	13	4	28	9	2	6	8	4	6	8	13	4	13	2	14	10	14	7	321	7	455	68	
受付での発行数(英文)	3	0	4	1	23	4	13	0	4	0	0	1	10	4	7	0	35	1	105	1	20	5	0	2	224	19	
結果通知 (一般定期・特別・留学生・雇入・海外派遣)	3,311		6,225	160		1,131	1,202	2,040	13	1,216			8	14	5	26	581	143	131	1,618		22	4	176	11,480	6,546	
抗体価・予防接種システム登録	2,156				3,349		848		35				83		398	8,950	2,617				699	2,903	559	253	12,364	10,486	
休学・休職	2	1	0	2	0	2	0	0	5	1	2	4	0	3	0	4	0	6	0	4	3	2	4	2	16	31	
復学・復職	0	0	0	1	0	3	0	0	2	3	2	2	0	3	0	1	0	2	0	2	0	0	1	5	5	22	
計	5,854	5	8,505	167	1,099	4,493	1,965	2,897	379	1,261	255	11	186	115	152	433	9,689	2,771	542	1,635	1,140	2,939	2,236	445	32,002	17,172	

### (2) 予防業務

#### ① 学生

数字：件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入試救護										5	6	1	12
その他救護				1	2	2							5
水泳実習心電図検査		12	46										58
B型肝炎抗原抗体判定	334												334
B型肝炎予防接種			266	260	8				217	42			793
風疹抗体価判定	350												350
麻疹抗体価判定	366												366
ムンプス抗体価判定	361												361
水痘抗体価判定	336												336
インフルエンザ予防接種								437					437
アルコールパッチテスト													0
骨密度測定		6	17	7		2		3					35
InBody(体成分)測定		76	97	152	18	4	52	29	15	19	17	2	481
計	1,747	94	426	420	28	8	52	469	232	66	23	3	3,568

※骨密度測定、InBody測定は保健指導時の件数を含む

② 職 員

数字：件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入 試 救 護										2			2
そ の 他 救 護					1								1
B型肝炎抗原抗体判定													0
B型肝炎予防接種													0
風疹抗体価判定													0
麻疹抗体価判定													0
ムンプス抗体価判定													0
水痘抗体価判定													0
インフルエンザ予防接種							54	34	5				93
アルコールパッチテスト													0
骨 密 度 測 定		2	3	10	36	87	26	13	4	41	9		231
InBody (体成分) 測定	3	2	13	18	128	131	44	111	8	45	64		567
計	3	4	16	28	165	218	124	158	17	88	73	0	894

※骨密度測定、InBody測定は保健指導時の件数を含む

(3) その他

大学祭「健康まつり」

開催日：令和元年11月1日（金）12：00～15：00

1. 来場者数

数字：人数

所 属	男性	女性	計
学 生	36	25	61
職 員	2	10	12
一般（学外）	11	35	46
計	49	70	119

2. 検査等実施件数

実施項目	件数
肺機能検査（肺年齢）	93
骨密度・体組成測定	70
口臭チェック	76
血管機能検査	95
アルコールパッチテスト	67
歩幅測定・危険度チェック	78
ロコモ度テスト	62
健康相談	4



## 第3部：学生保健部関係及び メンタルヘルス相談室の活動報告



## I 健康診断におけるメンタルヘルス問診

### 年間スケジュールと概要

#### 平成31年4－7月

前期一般定期健康診断（学生）で行うWeb問診の中で精神症状の有無、精神的な問題によって学業、人付き合いや余暇の過ごし方、家族内のコミュニケーションや役割にどの程度の支障を来しているのか確認する問診を施行。

#### 令和元年12月～令和元年1月

Web問診で1つ以上の精神症状がある、あるいは精神的な問題のために中等度以上の支障を来している学生に対しては症状や社会適応について詳細に問う内容のWeb問診を施行。

#### 令和元年2－3月

2回のWeb問診への回答で精神疾患が存在する可能性があり、そのために中等度以上の支障を来している学生のうち、まだメンタルヘルス相談室や精神科・心療内科への受診をしていない学生に対してはメンタルヘルス相談室に相談あるいは受診することを勧めるメールを送信。

## II メンタルヘルス相談と診療

### (1) 開室と診療時間

〈西千葉キャンパス〉 西千葉地区メンタルヘルス相談室

場 所：総合安全衛生管理機構 保健管理棟2階

開室時間：月曜日～金曜日（祝日除く）9：30～17：00（火曜日のみ13：00～17：00）

担当医師：大溪（月～金）、羽田野（月AM）、石井（水PM）

担当カウンセラー：大竹（火PM、金PM）、吉村（木PM）

〈松戸キャンパス〉 松戸地区学生相談室

場 所：園芸学部管理棟2階

開室時間：毎月第2金曜日（祝日除く）13：00～17：00

毎月第3火曜日（祝日除く）13：00～17：00

担当カウンセラー：大竹、吉村

## (2) 2019年度 メンタルヘルス相談 利用状況報告書

(単位：人)

	学生についての相談			教職員についての相談			計
	学生(本人)	保護者	教職員	教職員(本人)	上司・同僚	家族他	
精神障害相談	<b>1059</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>114</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1173</b>
	男 429	男 0	男 0	男 84	男 0	男 0	男 513
	女 630	女 0	女 0	女 30	女 0	女 0	女 660
適応相談	<b>159</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>16</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>175</b>
	男 86	男 0	男 0	男 6	男 0	男 0	男 92
	女 73	女 0	女 0	女 10	女 0	女 0	女 83
コンサルテーション	<b>1</b>	<b>74</b>	<b>122</b>	<b>0</b>	<b>9</b>	<b>0</b>	<b>206</b>
	男 1	男 8	男 85	男 0	男 9	男 0	男 103
	女 0	女 66	女 37	女 0	女 0	女 0	女 103
計	<b>1219</b>	<b>74</b>	<b>122</b>	<b>130</b>	<b>9</b>	<b>0</b>	<b>1554</b>
	男 516	男 8	男 85	男 90	男 9	男 0	男 708
	女 703	女 66	女 37	女 40	女 0	女 0	女 846
実人数	<b>283</b>	<b>27</b>	<b>43</b>	<b>27</b>	<b>7</b>	<b>0</b>	<b>387</b>
	男 126	男 6	男 24	男 17	男 7	男 0	男 180
	女 157	女 21	女 19	女 10	女 0	女 0	女 207

## 2019年度 メンタルヘルス相談 月毎利用状況

2019年4月

(単位：人)

	学生についての相談			教職員についての相談			計
	学生(本人)	保護者	教職員	教職員(本人)	上司・同僚	家族他	
精神障害相談	<b>73</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>13</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>86</b>
	男 31	男 0	男 0	男 9	男 0	男 0	男 40
	女 42	女 0	女 0	女 4	女 0	女 0	女 46
適応相談	<b>18</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>18</b>
	男 14	男 0	男 0	男 0	男 0	男 0	男 14
	女 4	女 0	女 0	女 0	女 0	女 0	女 4
コンサルテーション	<b>0</b>	<b>4</b>	<b>12</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>16</b>
	男 0	男 1	男 11	男 0	男 0	男 0	男 12
	女 0	女 3	女 1	女 0	女 0	女 0	女 4
計	<b>91</b>	<b>4</b>	<b>12</b>	<b>13</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>120</b>
	男 45	男 1	男 11	男 9	男 0	男 0	男 66
	女 46	女 3	女 1	女 4	女 0	女 0	女 54
実人数	<b>50</b>	<b>3</b>	<b>10</b>	<b>10</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>73</b>
	男 23	男 1	男 9	男 7	男 0	男 0	男 40
	女 27	女 2	女 1	女 3	女 0	女 0	女 33

2019年5月

(単位：人)

	学生についての相談			教職員についての相談			計
	学生(本人)	保護者	教職員	教職員(本人)	上司・同僚	家族他	
精神障害相談	<b>77</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>11</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>88</b>
	男 33	男 0	男 0	男 7	男 0	男 0	男 40
	女 44	女 0	女 0	女 4	女 0	女 0	女 48
適応相談	<b>12</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>2</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>14</b>
	男 8	男 0	男 0	男 2	男 0	男 0	男 10
	女 4	女 0	女 0	女 0	女 0	女 0	女 4
コンサルテーション	<b>0</b>	<b>5</b>	<b>5</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>11</b>
	男 0	男 0	男 4	男 0	男 1	男 0	男 5
	女 0	女 5	女 1	女 0	女 0	女 0	女 6
計	<b>89</b>	<b>5</b>	<b>5</b>	<b>13</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>113</b>
	男 41	男 0	男 4	男 9	男 1	男 0	男 55
	女 48	女 5	女 1	女 4	女 0	女 0	女 58
実人数	<b>51</b>	<b>2</b>	<b>5</b>	<b>10</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>69</b>
	男 24	男 0	男 4	男 7	男 1	男 0	男 36
	女 27	女 2	女 1	女 3	女 0	女 0	女 33

2019年6月

(単位：人)

	学生についての相談			教職員についての相談			計
	学生(本人)	保護者	教職員	教職員(本人)	上司・同僚	家族他	
精神障害相談	<b>93</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>7</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>100</b>
	男 45	男 0	男 0	男 6	男 0	男 0	男 54
	女 48	女 0	女 0	女 1	女 0	女 0	女 66
適応相談	<b>11</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>3</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>14</b>
	男 7	男 0	男 0	男 1	男 0	男 0	男 8
	女 4	女 0	女 0	女 2	女 0	女 0	女 6
コンサルテーション	<b>1</b>	<b>6</b>	<b>7</b>	<b>0</b>	<b>2</b>	<b>0</b>	<b>16</b>
	男 1	男 3	男 4	男 0	男 2	男 0	男 10
	女 0	女 3	女 3	女 0	女 0	女 0	女 6
計	<b>105</b>	<b>6</b>	<b>7</b>	<b>10</b>	<b>2</b>	<b>0</b>	<b>130</b>
	男 53	男 3	男 4	男 7	男 2	男 0	男 69
	女 52	女 3	女 3	女 3	女 0	女 0	女 61
実人数	<b>57</b>	<b>5</b>	<b>6</b>	<b>9</b>	<b>2</b>	<b>0</b>	<b>79</b>
	男 30	男 3	男 4	男 7	男 2	男 0	男 46
	女 27	女 2	女 2	女 2	女 0	女 0	女 33

2019年7月

(単位：人)

	学生についての相談			教職員についての相談			計
	学生(本人)	保護者	教職員	教職員(本人)	上司・同僚	家族他	
精神障害相談	<b>110</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>10</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>120</b>
	男 46	男 0	男 0	男 8	男 0	男 0	男 54
	女 64	女 0	女 0	女 2	女 0	女 0	女 66
適応相談	<b>15</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>3</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>18</b>
	男 8	男 0	男 0	男 1	男 0	男 0	男 9
	女 7	女 0	女 0	女 2	女 0	女 0	女 9
コンサルテーション	<b>0</b>	<b>7</b>	<b>11</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>18</b>
	男 0	男 2	男 10	男 0	男 0	男 0	男 12
	女 0	女 5	女 1	女 0	女 0	女 0	女 6
計	<b>125</b>	<b>7</b>	<b>11</b>	<b>13</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>156</b>
	男 54	男 2	男 10	男 9	男 0	男 0	男 75
	女 71	女 5	女 1	女 4	女 0	女 0	女 81
実人数	<b>73</b>	<b>4</b>	<b>5</b>	<b>10</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>92</b>
	男 35	男 2	男 4	男 7	男 0	男 0	男 48
	女 38	女 2	女 1	女 3	女 0	女 0	女 44

2019年8月

(単位：人)

	学生についての相談			教職員についての相談			計
	学生(本人)	保護者	教職員	教職員(本人)	上司・同僚	家族他	
精神障害相談	<b>76</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>7</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>83</b>
	男 30	男 0	男 0	男 5	男 0	男 0	男 35
	女 46	女 0	女 0	女 2	女 0	女 0	女 48
適応相談	<b>5</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>6</b>
	男 2	男 0	男 0	男 0	男 0	男 0	男 2
	女 3	女 0	女 0	女 1	女 0	女 0	女 4
コンサルテーション	<b>0</b>	<b>8</b>	<b>7</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>15</b>
	男 0	男 0	男 5	男 0	男 0	男 0	男 5
	女 0	女 8	女 2	女 0	女 0	女 0	女 10
計	<b>81</b>	<b>8</b>	<b>7</b>	<b>8</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>104</b>
	男 32	男 0	男 5	男 5	男 0	男 0	男 42
	女 49	女 8	女 2	女 3	女 0	女 0	女 62
実人数	<b>57</b>	<b>3</b>	<b>4</b>	<b>7</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>71</b>
	男 25	男 0	男 2	男 4	男 0	男 0	男 31
	女 32	女 3	女 2	女 3	女 0	女 0	女 40

2019年9月

(単位：人)

	学生についての相談			教職員についての相談			計
	学生(本人)	保護者	教職員	教職員(本人)	上司・同僚	家族他	
精神障害相談	<b>80</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>8</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>88</b>
	男 30	男 0	男 0	男 6	男 0	男 0	男 36
	女 50	女 0	女 0	女 2	女 0	女 0	女 52
適応相談	<b>15</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>2</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>17</b>
	男 10	男 0	男 0	男 0	男 0	男 0	男 10
	女 5	女 0	女 0	女 2	女 0	女 0	女 7
コンサルテーション	<b>0</b>	<b>4</b>	<b>11</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>15</b>
	男 0	男 0	男 8	男 0	男 0	男 0	男 8
	女 0	女 4	女 3	女 0	女 0	女 0	女 7
計	<b>95</b>	<b>4</b>	<b>11</b>	<b>10</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>120</b>
	男 40	男 0	男 8	男 6	男 0	男 0	男 54
	女 55	女 4	女 3	女 4	女 0	女 0	女 66
実人数	<b>54</b>	<b>4</b>	<b>4</b>	<b>8</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>70</b>
	男 25	男 0	男 3	男 5	男 0	男 0	男 33
	女 29	女 4	女 1	女 3	女 0	女 0	女 37

2019年10月

(単位：人)

	学生についての相談			教職員についての相談			計
	学生(本人)	保護者	教職員	教職員(本人)	上司・同僚	家族他	
	<b>97</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>11</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>108</b>
精神障害相談	男 31	男 0	男 0	男 9	男 0	男 0	男 40
	女 66	女 0	女 0	女 2	女 0	女 0	女 68
	<b>15</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>2</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>17</b>
適応相談	男 10	男 0	男 0	男 1	男 0	男 0	男 11
	女 5	女 0	女 0	女 1	女 0	女 0	女 6
	<b>0</b>	<b>5</b>	<b>10</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>16</b>
コンサルテーション	男 0	男 0	男 6	男 0	男 1	男 0	男 7
	女 0	女 5	女 4	女 0	女 0	女 0	女 9
	<b>112</b>	<b>5</b>	<b>10</b>	<b>13</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>141</b>
計	男 41	男 0	男 6	男 10	男 1	男 0	男 58
	女 71	女 5	女 4	女 3	女 0	女 0	女 83
	<b>63</b>	<b>2</b>	<b>7</b>	<b>9</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>82</b>
実人数	男 23	男 0	男 4	男 7	男 1	男 0	男 35
	女 40	女 2	女 3	女 2	女 0	女 0	女 47

2019年11月

(単位：人)

	学生についての相談			教職員についての相談			計
	学生(本人)	保護者	教職員	教職員(本人)	上司・同僚	家族他	
	<b>91</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>7</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>98</b>
精神障害相談	男 33	男 0	男 0	男 5	男 0	男 0	男 38
	女 58	女 0	女 0	女 2	女 0	女 0	女 60
	<b>15</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>16</b>
適応相談	男 6	男 0	男 0	男 0	男 0	男 0	男 6
	女 9	女 0	女 0	女 1	女 0	女 0	女 10
	<b>0</b>	<b>7</b>	<b>11</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>19</b>
コンサルテーション	男 0	男 0	男 5	男 0	男 1	男 0	男 6
	女 0	女 7	女 6	女 0	女 0	女 0	女 13
	<b>106</b>	<b>7</b>	<b>11</b>	<b>8</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>133</b>
計	男 39	男 0	男 5	男 5	男 1	男 0	男 50
	女 67	女 7	女 6	女 3	女 0	女 0	女 83
	<b>68</b>	<b>3</b>	<b>7</b>	<b>7</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>86</b>
実人数	男 22	男 0	男 2	男 4	男 1	男 0	男 29
	女 46	女 3	女 5	女 3	女 0	女 0	女 57

2019年12月

(単位：人)

	学生についての相談			教職員についての相談			計
	学生(本人)	保護者	教職員	教職員(本人)	上司・同僚	家族他	
	<b>107</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>8</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>115</b>
精神障害相談	男 41	男 0	男 0	男 5	男 0	男 0	男 46
	女 66	女 0	女 0	女 3	女 0	女 0	女 69
	<b>15</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>16</b>
適応相談	男 5	男 0	男 0	男 0	男 0	男 0	男 5
	女 10	女 0	女 0	女 1	女 0	女 0	女 11
	<b>0</b>	<b>8</b>	<b>12</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>23</b>
コンサルテーション	男 0	男 1	男 7	男 1	男 1	男 0	男 10
	女 0	女 7	女 5	女 1	女 0	女 0	女 13
	<b>122</b>	<b>8</b>	<b>12</b>	<b>11</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>154</b>
計	男 46	男 1	男 7	男 6	男 1	男 0	男 61
	女 76	女 7	女 5	女 5	女 0	女 0	女 93
	<b>61</b>	<b>7</b>	<b>7</b>	<b>7</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>83</b>
実人数	男 22	男 1	男 3	男 4	男 1	男 0	男 31
	女 39	女 6	女 4	女 3	女 0	女 0	女 52

2020年1月

(単位：人)

	学生についての相談			教職員についての相談			計
	学生(本人)	保護者	教職員	教職員(本人)	上司・同僚	家族他	
精神障害相談	98	0	0	7	0	0	105
	男 39	男 0	男 0	男 4	男 0	男 0	男 43
	女 59	女 0	女 0	女 3	女 0	女 0	女 62
適応相談	12	0	0	1	0	0	13
	男 4	男 0	男 0	男 1	男 0	男 0	男 5
	女 8	女 0	女 0	女 0	女 0	女 0	女 8
コンサルテーション	0	6	12	0	0	0	18
	男 0	男 0	男 8	男 0	男 0	男 0	男 8
	女 0	女 6	女 4	女 0	女 0	女 0	女 10
計	110	6	12	8	0	0	136
	男 43	男 0	男 8	男 5	男 0	男 0	男 56
	女 67	女 6	女 4	女 3	女 0	女 0	女 80
実人数	62	5	8	6	0	0	81
	男 25	男 0	男 5	男 4	男 0	男 0	男 34
	女 37	女 5	女 3	女 2	女 0	女 0	女 47

2020年2月

(単位：人)

	学生についての相談			教職員についての相談			計
	学生(本人)	保護者	教職員	教職員(本人)	上司・同僚	家族他	
精神障害相談	63	0	0	13	0	0	76
	男 27	男 0	男 0	男 11	男 0	男 0	男 38
	女 36	女 0	女 0	女 2	女 0	女 0	女 38
適応相談	10	0	0	0	0	0	10
	男 5	男 0	男 0	男 0	男 0	男 0	男 5
	女 5	女 0	女 0	女 0	女 0	女 0	女 5
コンサルテーション	0	10	10	0	3	0	23
	男 0	男 1	男 6	男 0	男 3	男 0	男 10
	女 0	女 9	女 4	女 0	女 0	女 0	女 13
計	73	10	10	13	3	0	109
	男 32	男 1	男 6	男 11	男 3	男 0	男 53
	女 41	女 9	女 4	女 2	女 0	女 0	女 56
実人数	49	8	5	8	2	0	72
	男 20	男 1	男 2	男 6	男 2	男 0	男 31
	女 29	女 7	女 3	女 2	女 0	女 0	女 41

2020年3月

(単位：人)

	学生についての相談			教職員についての相談			計
	学生(本人)	保護者	教職員	教職員(本人)	上司・同僚	家族他	
精神障害相談	94	0	0	11	0	0	105
	男 43	男 0	男 0	男 9	男 0	男 0	男 52
	女 51	女 0	女 0	女 2	女 0	女 0	女 53
適応相談	16	0	0	0	0	0	16
	男 7	男 0	男 0	男 0	男 0	男 0	男 7
	女 9	女 0	女 0	女 0	女 0	女 0	女 9
コンサルテーション	0	3	14	0	0	0	17
	男 0	男 0	男 11	男 0	男 0	男 0	男 11
	女 0	女 3	女 3	女 0	女 0	女 0	女 6
計	110	3	14	11	0	0	138
	男 50	男 0	男 11	男 9	男 0	男 0	男 70
	女 60	女 3	女 3	女 2	女 0	女 0	女 68
実人数	54	3	7	8	0	0	72
	男 28	男 0	男 4	男 6	男 0	男 0	男 38
	女 26	女 3	女 3	女 2	女 0	女 0	女 34

## 第 4 部：勞働衛生關係活動報告



総合安全衛生管理機構 所属産業医：今関. 大溪. 潤間. 齊藤

(1) 安全衛生委員会開催日及び産業医巡視日について

平成31年4月1日～令和2年3月31日

	安全衛生委員会開催日	産業医巡視日
西千葉地区	平成31年4月24日(水)	平成31年4月18日(木)
	令和1年5月22日(水)	令和1年5月20日(月)
	6月26日(水)	6月10日(月)
	7月24日(水)	7月29日(月)
	8月28日(水)	8月26日(月)
	9月25日(水)	9月9日(月)
	10月23日(水)	10月28日(月)
	11月27日(水)	11月11日(月)
	12月25日(水)	12月9日(月)
	令和2年1月22日(水)	令和2年1月6日(月)
	2月26日(水)	2月10日(月)
	3月25日(水)	3月9日(月)

	安全衛生委員会開催日	産業医巡視日
病院地区	平成31年4月15日(月)	平成31年4月8日(月)
	令和1年5月20日(月)	令和1年5月13日(月)
	6月17日(月)	6月10日(月)
	7月29日(月)	7月22日(月)
	9月17日(火)	9月3日(火)
	10月21日(月)	10月7日(月)
	11月18日(月)	11月11日(月)
	12月16日(月)	12月9日(月)
	令和2年1月20日(月)	令和2年1月14日(火)
	2月17日(月)	2月10日(月)
	3月16日(月)	3月9日(月)

平成31年4月1日～令和2年3月31日

	安全衛生委員会開催日	産業医巡視日
亥 鼻 地 区	平成31年4月23日（火）	平成31年4月24日（水）
	令和1年5月28日（火）	令和1年5月20日（月）
	6月26日（水）	6月26日（水）
	7月26日（金）	7月24日（水）
	8月23日（金）	8月30日（金）
	9月25日（水）	9月24日（火）
	10月29日（火）	10月23日（水）
	11月28日（木）	11月26日（火）
	12月24日（火）	12月26日（木）
	令和2年1月24日（金）	令和2年1月22日（水）
	2月26日（水）	2月20日（木）
	3月26日（木）	3月23日（月）

	安全衛生委員会開催日	産業医巡視日
松 戸 地 区	平成31年4月23日（火）	平成31年4月23日（火）
	令和1年5月28日（火）	令和1年5月28日（火）
	6月11日（火）	6月11日（火）
	7月23日（火）	7月23日（火）
	8月27日（火）	8月27日（火）
	9月24日（火）	9月24日（火）
	10月29日（火）	10月29日（火）
	11月26日（火）	11月26日（火）
	12月24日（火）	12月24日（火）
	令和2年1月28日（火）	令和2年1月28日（火）
	2月18日（火）	2月18日（火）
	3月24日（火）	3月24日（火）

## (2) 令和元年度 安全衛生管理に関する講習会開催状況

### 第1回安全衛生管理に関する講習会（衛生管理者講習会）

1. 日 時 令和元年7月30日（火）16：00～17：00
2. 場 所 アカデミック・リンク・センターI棟セミナールーム「きわみ」
3. 題 目 令和元年度衛生管理者講習会
4. 講 師 総合安全衛生管理機構・准教授 潤間 励子
5. 対 象 者 衛生管理者【参加者18名】

### 第2回安全衛生管理に関する講習会

1. 日 時 令和2年1月23日（木）14：00～14：50
2. 場 所 アカデミック・リンク・センターI棟コンテンツスタジオ「ひかり」
3. 題 目 「肝疾患について —非アルコール性脂肪性肝疾患を中心に—」
4. 講 師 総合安全衛生管理機構・助教 齊藤 朋子
5. 対 象 者 教職員及び大学院生【参加者12名】

### 第3回安全衛生管理に関する講習会

1. 日 時 令和2年2月6日（木）15：00～15：50
2. 場 所 園芸学部F棟大会議室
3. 題 目 「肝疾患について —非アルコール性脂肪性肝疾患を中心に—」
4. 講 師 総合安全衛生管理機構・助教 齊藤 朋子
5. 対 象 者 教職員及び大学院生【参加者2名】

\* 亥鼻・病院地区における安全衛生管理に関する講習会については、新型コロナウイルスへの対応により中止。

### (3) 令和元年度 メンタルヘルス講習会開催状況

#### 第1回メンタルヘルス講習会

1. 日 時 令和2年1月23日(木) 15:00~15:50
2. 場 所 アカデミック・リンク・センターI棟コンテンツスタジオ「ひかり」
3. 題 目 「ストレスが原因で生じる問題について」
4. 講 師 総合安全衛生管理機構・准教授 大溪 俊幸
5. 対 象 者 教職員【参加者17名】

#### 第2回メンタルヘルス講習会

1. 日 時 令和2年2月6日(水) 14:00~14:50
2. 場 所 園芸学部F棟大会議室
3. 題 目 「ストレスが原因で生じる問題について」
4. 講 師 総合安全衛生管理機構・准教授 大溪 俊幸
5. 対 象 者 教職員【参加者3名】

\* 亥鼻・病院地区におけるメンタルヘルス講習会については、新型コロナウイルスへの対応により中止。

(4) 令和元年度（2019）ストレスチェック結果

○実施期間：：2019. 6. 1～2019. 6. 30

（面接指導申出期間：2019. 7. 30～2019. 8. 30）

（単位：人）

※（ ）は昨年度の数

労基署報告項目	全学	西千葉	亥鼻	病院	松戸
実施年月末日の受検対象者数	5177 (4739)	1530 (1471)	692 (640)	2782 (2474)	173 (154)
受検者数	2552 (1939)	769 (610)	332 (274)	1366 (991)	85 (64)
面接指導を受けた者の数	2 (1)	1 (1)	1 (0)	0 (0)	0 (0)

【以下参考】

（単位：人）

高ストレス者数	220 (165)	68 (46)	23 (23)	126 (93)	3 (3)
---------	--------------	------------	------------	-------------	----------

（単位：%）

高ストレス者率 （高ストレス者／受検者）	8.6 (8.5)	8.8 (7.5)	6.9 (8.4)	9.2 (9.4)	3.5 (4.7)
-------------------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------

(5) 令和元年度（2019）産業医面談件数

（単位：人）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
22	29	21	33	25	27	19	29	26	21	14	27	293



## 第 5 部：環境安全關係活動報告



(1) 令和元年度 有害廃棄物搬入量

2020/2/28

分類	無機系廃液							有機系廃液					合計	固形物				
	水銀系	シアン	フッ素 リン酸	重金属	クロム 混酸	酸 アルカリ	小計	可燃性	難燃性	ハロゲン	写真系	小計		一般 固形物	水銀系	感染性	石棉等	
国際教養学部	0	0	0	80	0	0	80	0	0	0	0	0	80	3	0	0	0	
教育学研究科	教育発達支援系	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	言語・社会系	0	0	0	0	1	1	0	15	0	0	15	16	0	0	0	0	
	理数・技術系	0	0	0	0	0	0	20	50	20	0	90	90	0	0	0	0	
	芸術・体育系	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	合計	0	0	0	0	1	1	20	65	20	0	105	106	0	0	0	0	
理学研究院 (研究部門)	物理学	0	0	0	0	0	0	590	0	0	0	590	590	0	0	0	0	
	化学	0	0	33	449	30	40	5107	2055	1691	20	8873	9425	1016	1	0	0	
	生物学	0	0	0	70	0	0	70	0	0	0	70	70	40	0	0	0	
	地球科学	0	0	0	0	0	25	25	20	0	0	20	45	0	0	0	0	
合計	0	0	33	519	30	65	647	5717	2055	1691	20	9483	10130	1056	1	0	0	
工学研究院 (コース)	都市環境システム	0	0	0	0	0	0	10	110	0	0	120	120	16	0	0	0	
	機械工学	0	0	0	0	66	66	590	103	0	0	693	759	60	0	0	0	
	電気電子工学	0	0	3	2	0	14	19	57	0	9	71	90	0	0	0	0	
	物質科学	0	66	31	110	0	50	257	392	581	50	99	1122	1379	53	1	0	0
	共生応用化学	0	13	212	1716	41	371	2353	3772	4946	1388	1	10107	12460	1375	1	0	0
合計	0	79	246	1828	41	501	2695	4821	5740	1447	105	12113	14808	1504	2	0	0	
園芸学研究科 (領域)	栽培・育種学	0	0	0	0	0	0	0	100	0	0	100	100	0	0	0	0	
	生物生産環境学	0	0	0	10	0	200	210	164	78	0	242	452	4	0	0	0	
	応用生命化学	0	0	5	170	0	22	197	180	295	20	495	692	30	0	0	0	
	西千葉	0	0	0	0	0	0	0	1779	274	181	0	2234	2234	46	0	0	0
	緑地科学	0	0	0	20	0	0	20	34	0	0	34	54	0	0	0	0	
合計	0	0	5	200	0	222	427	2157	747	201	0	3105	3532	80	0	0	0	
医学研究院 (講座)	脳・神経治療学	0	0	0	0	0	0	178	141	0	0	319	319	0	0	0	0	
	呼吸・循環治療学	0	0	0	0	0	0	65	53	2	0	120	120	7	0	0	0	
	消化器治療学	8	0	0	0	0	8	180	418	0	90	688	696	0	0	0	0	
	生命機能治療学	0	0	0	5	0	4	9	294	80	0	374	383	22	0	0	0	
	環境健康科学	0	10	0	0	0	160	170	482	1524	11	2017	2187	35	0	0	0	
	先端がん治療学	0	0	0	0	10	10	101	20	0	0	121	131	0	0	0	0	
	高次機能治療学	6	4	0	31	0	5	46	54	80	0	196	330	376	30	0	0	0
	イノベーション治療学	0	0	0	0	0	0	0	20	30	0	50	50	0	0	0	0	
	バイオメディカル	0	0	0	0	0	0	0	20	10	0	30	30	0	0	0	0	
	社会精神保健センター	0	0	0	0	0	0	0	190	60	0	250	250	0	0	0	0	
	合計	14	14	0	36	0	179	243	1584	2416	13	286	4299	4542	94	0	0	0
附属病院	診療部門	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	検査部	0	0	0	0	0	0	140	0	0	0	140	140	0	0	0	0	
	放射線部	0	0	0	0	0	0	30	0	0	0	30	30	0	0	0	0	
	病理部	0	0	0	10	0	10	1180	5000	0	0	6180	6190	0	0	0	0	
	未来開拓センター	9	0	0	0	0	10	19	10	20	0	30	49	0	0	0	0	
	薬剤部	0	0	0	0	0	0	0	50	0	0	50	50	0	0	0	0	
合計	9	0	0	10	0	10	29	1360	5070	0	6430	6459	0	0	0	0		
薬学研究科 (講座)	創薬科学	0	0	0	0	0	0	0	440	0	0	440	440	105	0	0	0	
	ゲノム創薬学	0	0	0	0	0	0	10	117	0	0	127	127	0	0	0	0	
	環境生体科学	0	0	0	0	0	0	650	0	220	0	870	870	1	0	0	0	
	分子薬物治療学	0	0	0	0	0	0	78	49	60	0	187	187	0	0	0	0	
	先端実践薬学	0	0	0	0	0	0	0	48	0	0	48	48	0	0	0	0	
合計	0	0	0	0	0	0	738	654	280	0	1672	1672	106	0	0	0		
看護学研究科	生活創成看護学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	0	0	
環境リモートセンシング研究センター	0	0	0	10	0	10	20	0	0	0	0	20	0	0	0	0		
真菌医学研究センター	0	0	0	1	0	1	2	2	1	0	3	5	0	0	0	0		
共用機器センター	0	0	0	0	0	0	250	60	10	0	320	320	59	0	0	0		
先進科学センター	0	0	0	0	0	0	100	0	0	0	100	100	0	0	0	0		
海洋バイオシステム研究センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
フロンティア医工学センター	0	0	0	0	33	33	11	23	1	0	35	68	0	0	0	0		
環境健康フィールド科学センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
予防医学センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
産業連携研究推進ステーション	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
上海交通大学国際共同研究センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
合計	23	93	284	2684	71	1022	4177	16760	16831	3663	411	37665	41842	2902	21	0	0	

廃液：単位 (ℓ)、固形廃棄物：単位 (kg)

(2) 水質測定記録表 (2019年度)

回数	測定年月日 及び時間		測定場所	採水者	分析者	水温	水素イオン濃度	BOD	SS	ノルマル(キシサン) (動植物油類)	ノルマル(キシサン)	全窒素	全りん	ヨウ素消費量	カドミウム	シアン	有機リン	鉛	六価クロム	砒素	総水銀	アルキル水銀	PCB
1	2019. 4. 2	10:40	A系統	櫻井	孫本	13.7	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
2	2019. 4. 16	9:50	〃	〃	〃	15.1	8.4	140	130	ND	13	80	7.1	10	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
3	2019. 4. 30	9:50	〃	〃	〃	15.6	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
4	2019. 5. 14	9:40	〃	〃	〃	18.5	7.2	300	370	ND	32	73	7.8	15	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
5	2019. 5. 28	9:40	〃	〃	〃	19.1	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
6	2019. 6. 11	9:40	〃	〃	〃	18.8	8.0	79	70	ND	5.1	36	3.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
7	2019. 6. 25	10:10	〃	〃	〃	20.9	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
8	2019. 7. 9	9:30	〃	〃	〃	20.6	8.0	84	95	ND	10	39	4.2	19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
9	2019. 7. 23	9:30	〃	〃	〃	21.0	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
10	2019. 8. 6	9:40	〃	〃	〃	22.5	7.2	51	100	ND	9.3	44	4.7	25	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
11	2019. 8. 20	9:40	〃	〃	〃	25.5	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
12	2019. 9. 3	9:50	〃	〃	〃	24.5	7.5	78	66	ND	4.6	38	3.5	15	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
13	2019. 9. 17	9:45	〃	〃	〃	23.3	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
14	2019. 10. 1	10:40	〃	〃	〃	23.0	7.1	150	96	ND	11	59	5.6	49	ND	ND	ND	0.006	ND	ND	ND	ND	ND
15	2019. 10. 15	9:55	〃	〃	〃	22.0	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
16	2019. 10. 29	9:45	〃	〃	〃	17.5	6.9	28	74	ND	1.8	5.7	0.73	2.5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
17	2019. 11. 12	9:50	〃	〃	〃	19.5	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
18	2019. 11. 26	10:00	〃	〃	〃	18.0	8.3	100	80	ND	5.9	43	4.2	24	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
19	2019. 12. 10	10:40	〃	〃	〃	16.2	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
20	2019. 12. 24	9:55	〃	〃	〃	15.7	8.2	110	44	ND	9.4	50	5.1	30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
21	2020. 1. 7	9:40	〃	〃	〃	16.2	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
22	2020. 1. 21	9:50	〃	〃	〃	15.0	8.6	120	84	ND	13	66	6.9	27	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
23	2020. 2. 4	9:40	〃	〃	〃	14.6	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
24	2020. 2. 18	9:45	〃	〃	〃	14.5	8.0	61	43	ND	6.4	36	3.7	14	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
25	2020. 3. 3	9:40	〃	〃	〃	14.7	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
26	2020. 3. 17	9:50	〃	〃	〃	14.2	7.6	60	52	ND	3.9	23	2.9	13	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
27	2020. 3. 31	9:30	〃	〃	〃	14.4	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

回数	測定年月日 及び時間		測定場所	採水者	分析者	水温	水素イオン濃度	BOD	SS	ノルマル(キシサン) (動植物油類)	ノルマル(キシサン)	全窒素	全りん	ヨウ素消費量	カドミウム	シアン	有機リン	鉛	六価クロム	砒素	総水銀	アルキル水銀	PCB
1	2019. 4. 2	11:15	B系統	櫻井	孫本	23.3	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
2	2019. 4. 16	10:40	〃	〃	〃	23.5	8.0	160	170	ND	14	40	3.7	7.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
3	2019. 4. 30	10:55	〃	〃	〃	27.2	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
4	2019. 5. 14	10:15	〃	〃	〃	26.0	7.9	160	200	ND	14	37	3.8	2.5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
5	2019. 5. 28	10:15	〃	〃	〃	27.1	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
6	2019. 6. 11	10:20	〃	〃	〃	26.4	7.7	210	180	ND	14	37	3.5	6.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
7	2019. 6. 25	10:40	〃	〃	〃	26.0	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
8	2019. 7. 9	10:10	〃	〃	〃	26.5	7.8	330	190	ND	13	40	4.2	6.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
9	2019. 7. 23	10:05	〃	〃	〃	28.3	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
10	2019. 8. 6	10:15	〃	〃	〃	29.8	7.6	78	160	ND	7.6	25	0.90	18	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
11	2019. 8. 20	10:15	〃	〃	〃	29.7	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
12	2019. 9. 3	10:30	〃	〃	〃	28.8	7.3	95	130	ND	11	21	2.3	13	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
13	2019. 9. 17	10:20	〃	〃	〃	28.2	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
14	2019. 10. 1	10:45	〃	〃	〃	28.5	7.4	180	180	ND	17	39	3.8	30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
15	2019. 10. 15	10:25	〃	〃	〃	27.0	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
16	2019. 10. 29	10:25	〃	〃	〃	25.5	7.7	130	200	ND	14	41	4.3	27	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
17	2019. 11. 12	10:25	〃	〃	〃	24.6	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
18	2019. 11. 26	10:35	〃	〃	〃	24.0	7.6	210	160	ND	10	31	3.0	18	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
19	2019. 12. 10	11:15	〃	〃	〃	21.7	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
20	2019. 12. 24	10:35	〃	〃	〃	23.7	7.8	210	130	ND	17	41	4.1	29	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
21	2020. 1. 7	10:10	〃	〃	〃	22.8	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
22	2020. 1. 21	10:35	〃	〃	〃	24.1	7.4	190	190	ND	23	42	4.3	14	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
23	2020. 2. 4	10:15	〃	〃	〃	23.4	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
24	2020. 2. 18	11:10	〃	〃	〃	22.5	8.7	200	180	ND	11	44	4.3	29	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
25	2020. 3. 3	10:10	〃	〃	〃	23.8	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
26	2020. 3. 17	10:30	〃	〃	〃	22.5	7.9	210	200	ND	11	46	4.2	25	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
27	2020. 3. 31	10:10	〃	〃	〃	24.6	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	ジクロロメタン	四塩化炭素	ジクロロエタン	ジクロロエチレン	ジクロロエチレン シス-1,2	トリクロロエタン	トリクロロエタン 1,1,1-	ジクロロプロペン	チウラム	シマジン	チオベンカルブ	ベンゼン	セレン	ホウ素	フッ素	ジオキササン	フェノール	銅	亜鉛	溶解性鉄	溶解性マンガ	総クロム	ダイオキシ
0.3	0.1	0.2	0.02	0.04	1	0.4	3	0.06	0.02	0.06	0.03	0.2	0.1	0.1	230	10	0.5	0.5	1	1	1	1	0.5	10
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ND	ND	0.007	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.067	0.01	0.10	0.12	ND	ND	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.053	0.03	0.19	0.25	ND	ND	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01	0.11	0.08	ND	ND	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01	0.09	0.09	ND	ND	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01	0.08	0.13	ND	ND	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01	0.08	0.13	ND	ND	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	0.09	0.11	ND	ND	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.05	0.08	0.08	ND	ND	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	0.07	0.09	ND	ND	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	ジクロロメタン	四塩化炭素	ジクロロエタン	ジクロロエチレン	ジクロロエチレン シス-1,2	トリクロロエタン	トリクロロエタン 1,1,1-	ジクロロプロペン	チウラム	シマジン	チオベンカルブ	ベンゼン	セレン	ホウ素	フッ素	ジオキササン	フェノール	銅	亜鉛	溶解性鉄	溶解性マンガ	総クロム	ダイオキシ
0.3	0.1	0.2	0.02	0.04	1	0.4	3	0.06	0.02	0.06	0.03	0.2	0.1	0.1	230	10	0.5	0.5	1	1	1	1	0.5	10
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	0.08	0.23	ND	ND	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.03	0.06	0.27	ND	ND	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	0.06	0.23	ND	ND	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	0.07	0.19	ND	ND	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01	0.06	0.15	ND	ND	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	0.15	0.21	ND	ND	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	0.09	0.23	ND	ND	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	0.10	0.25	ND	ND	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01	0.05	0.22	ND	ND	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.23	0.02	0.07	0.17	ND	ND	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.083	0.02	0.13	0.31	ND	ND	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	0.10	0.17	ND	ND	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.03	0.06	0.24	ND	ND	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

回数	測定年月日 及び時間		測定場所 亥鼻	採水者	分析者	水温	水素イオン濃度	BOD	SS	ノルマルヘキサ (鉱油類)	ノルマルヘキサ (動植物油類)	全窒素	全りん	ヨウ素消費量	カドミウム	シアン	有機リン	鉛	六価クロム	砒素	総水銀	アルキル水銀	PCB
1	2019. 4. 2	11:40	D系統	櫻井	孫本	20.2	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
2	2019. 4. 16	11:10	〃	〃	〃	18.2	7.2	62	48	ND	2.7	12	1.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
3	2019. 4. 30	10:35	〃	〃	〃	18.1	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
4	2019. 5. 14	10:40	〃	〃	〃	21.6	7.2	34	33	ND	3.3	11	1.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
5	2019. 5. 28	10:45	〃	〃	〃	26.1	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
6	2019. 6. 11	10:45	〃	〃	〃	22.7	7.0	51	86	ND	6.3	16	2.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
7	2019. 6. 25	11:00	〃	〃	〃	23.5	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
8	2019. 7. 9	10:40	〃	〃	〃	24.0	6.8	340	160	ND	13	28	3.5	7.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
9	2019. 7. 23	10:20	〃	〃	〃	27.1	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
10	2019. 8. 6	10:40	〃	〃	〃	25.8	6.9	38	46	ND	2.8	4.2	3.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
11	2019. 8. 20	10:50	〃	〃	〃	25.8	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
12	2019. 9. 3	11:10	〃	〃	〃	26.1	7.3	81	43	ND	4.3	16	2.0	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
13	2019. 9. 17	10:45	〃	〃	〃	26.4	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
14	2019. 10. 1	11:05	〃	〃	〃	26.5	7.3	81	33	ND	4.2	14	1.7	7.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
15	2019. 10. 15	10:45	〃	〃	〃	23.3	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
16	2019. 10. 29	10:55	〃	〃	〃	23.0	7.2	130	200	ND	9.7	31	4.6	20	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
17	2019. 11. 12	10:45	〃	〃	〃	22.6	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
18	2019. 11. 26	10:55	〃	〃	〃	22.7	7.7	69	92	ND	3.9	26	3.2	13	ND	ND	ND	0.005	ND	ND	ND	ND	ND
19	2019. 12. 10	11:30	〃	〃	〃	23.4	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
20	2019. 12. 24	10:55	〃	〃	〃	19.2	7.5	45	20	ND	3.0	17	1.8	11	ND	ND	ND	0.005	ND	ND	ND	ND	ND
21	2020. 1. 7	10:35	〃	〃	〃	23.0	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
22	2020. 1. 21	11:05	〃	〃	〃	18.3	7.3	42	53	ND	2.1	13	2.1	ND	ND	ND	ND	0.005	ND	ND	ND	ND	ND
23	2020. 2. 4	10:40	〃	〃	〃	22.2	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
24	2020. 2. 18	10:40	〃	〃	〃	18.7	7.7	230	28	ND	4.0	17	2.1	3.8	ND	ND	ND	0.005	ND	ND	ND	ND	ND
25	2020. 3. 3	10:40	〃	〃	〃	20.5	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
26	2020. 3. 17	10:55	〃	〃	〃	15.2	7.5	78	14	ND	1.4	4.1	0.95	1.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
27	2020. 3. 31	10:45	〃	〃	〃	19.5	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

回数	測定年月日 及び時間		測定場所 E系統	採水者	分析者	水温	水素イオン濃度	BOD	SS	ノルマルヘキサ (鉱油類)	ノルマルヘキサ (動植物油類)	全窒素	全りん	ヨウ素消費量	カドミウム	シアン	有機リン	鉛	六価クロム	砒素	総水銀	アルキル水銀	PCB
1	2019. 4. 2	11:55	E系統	櫻井	孫本	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
2	2019. 4. 16	11:30	〃	〃	〃	15.5	8.6	93	76	ND	9.4	71	6.0	7.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
3	2019. 4. 30	10:25	〃	〃	〃	14.9	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
4	2019. 5. 14	10:55	〃	〃	〃	18.3	8.3	380	320	ND	45	97	11	16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
5	2019. 5. 28	11:00	〃	〃	〃	21.3	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
6	2019. 6. 11	11:05	〃	〃	〃	20.4	7.9	280	240	ND	25	96	9.4	15	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
7	2019. 6. 25	11:15	〃	〃	〃	21.4	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
8	2019. 7. 9	10:55	〃	〃	〃	21.4	7.4	330	360	ND	30	79	6.8	18	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
9	2019. 7. 23	10:35	〃	〃	〃	23.0	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
10	2019. 8. 6	10:55	〃	〃	〃	24.7	7.3	67	92	ND	15	74	5.9	36	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
11	2019. 8. 20	11:00	〃	〃	〃	25.8	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
12	2019. 9. 3	11:25	〃	〃	〃	25.3	7.2	150	150	ND	13	55	5.9	22	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
13	2019. 9. 17	11:00	〃	〃	〃	25.2	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
14	2019. 10. 1	11:20	〃	〃	〃	24.0	6.9	420	640	ND	36	89	10	63	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
15	2019. 10. 15	10:55	〃	〃	〃	23.0	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
16	2019. 10. 29	11:20	〃	〃	〃	20.2	8.5	95	150	ND	9.0	110	8.3	57	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
17	2019. 11. 12	11:00	〃	〃	〃	19.7	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
18	2019. 11. 26	11:15	〃	〃	〃	17.5	8.8	190	140	ND	11	96	8.7	56	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
19	2019. 12. 10	11:45	〃	〃	〃	17.2	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
20	2019. 12. 24	11:15	〃	〃	〃	15.0	8.6	200	74	ND	13	79	7.6	61	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
21	2020. 1. 7	10:50	〃	〃	〃	12.7	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
22	2020. 1. 21	11:25	〃	〃	〃	12.4	8.7	220	330	ND	29	110	11	74	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
23	2020. 2. 4	10:55	〃	〃	〃	13.2	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
24	2020. 2. 18	10:20	〃	〃	〃	11.9	8.1	72	36	ND	8.4	69	6.4	19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
25	2020. 3. 3	10:50	〃	〃	〃	12.0	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
26	2020. 3. 17	11:10	〃	〃	〃	12.8	7.8	320	330	ND	30	72	7.7	48	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
27	2020. 3. 31	11:00	〃	〃	〃	14.0	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	ジクロロメタン	四塩化炭素	ジクロロエタン	ジクロロエチレン	ジクロロエチレン	シム1,2	トリクロロエタン	トリクロロエタン	ジクロロプロペン	チウラム	シマジン	チオベンカルブ	ベンゼン	セレン	ホウ素	フッ素	ジオキササン	フェノール	銅	亜鉛	溶解性鉄	溶解性マンガ	総クロム	ダイオキシ	
0.3	0.1	0.2	0.02	0.04	1	0.4	3	0.06	0.02	0.06	0.03	0.2	0.1	0.1	230	10	0.5	0.5	1	1	1	1	0.5	10		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.09	0.44	ND	ND	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	0.09	0.06	ND	ND	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01	0.12	0.25	ND	ND	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.081	0.02	0.49	0.78	ND	ND	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.12	0.07	0.12	0.07	ND	ND	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.09	0.51	0.09	0.51	ND	ND	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.17	0.48	0.17	0.48	ND	ND	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.064	0.01	0.19	0.70	0.70	ND	ND	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	0.19	0.32	0.32	ND	ND	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	0.08	0.17	0.17	ND	ND	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.10	0.10	0.10	0.10	ND	ND	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	0.13	0.23	0.23	ND	ND	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.06	0.16	0.16	0.16	ND	ND	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	ジクロロメタン	四塩化炭素	ジクロロエタン	ジクロロエチレン	ジクロロエチレン	シム1,2	トリクロロエタン	トリクロロエタン	ジクロロプロペン	チウラム	シマジン	チオベンカルブ	ベンゼン	セレン	ホウ素	フッ素	ジオキササン	フェノール	銅	亜鉛	溶解性鉄	溶解性マンガ	総クロム	ダイオキシ	
0.3	0.1	0.2	0.02	0.04	1	0.4	3	0.06	0.02	0.06	0.03	0.2	0.1	0.1	230	10	0.5	0.5	1	1	1	1	0.5	10		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01	0.12	0.22	0.22	ND	ND	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	0.21	0.28	0.28	ND	ND	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.058	0.02	0.19	0.16	0.16	ND	ND	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.098	0.02	0.18	0.27	0.27	ND	ND	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01	0.12	0.36	0.36	0.36	ND	ND	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01	0.15	0.19	0.19	0.19	ND	ND	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.065	0.036	0.48	0.38	0.38	ND	ND	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.03	0.15	0.15	0.15	0.15	ND	ND	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.14	0.01	0.10	0.22	0.22	ND	ND	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.10	0.02	0.15	0.18	0.18	ND	ND	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.12	0.03	0.22	0.23	0.23	ND	ND	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01	0.68	0.17	0.17	0.17	ND	ND	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.065	0.03	0.47	0.52	0.52	ND	ND	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	







## 第 6 部：研究業績等



## I 業績一覧（平成31年4月～令和2年3月）

### <環境安全部>

#### 【原著】

- 1) Chu B, Amano Y, Machida M “Preparation of bean dreg derived N-doped activated carbon with high adsorption for Cr(VI)” *Colloids Surf.,A.* 2020 ; 586 : 124262.
- 2) Sato K, Izza A, Watanabe K, Hagiwara K, Kato M, Amano Y, Machida M “Preparation of sulfur-contained activated carbon from petroleum coke” *J. Jpn. Petrol.Inst.* 2019 ; 62(5) : 205-210.
- 3) Miyazawa K, Yoshimura K, Amano Y, Machida M, Imazeki F “Basic study of the development of new technology for high performance activation” *TANSO* 2019 ; 290 : 219-221.
- 4) Wei K, Jung S, Amano Y, Machida M “Control of the buoyancy of *Microcystis aeruginosa* via colony formation induced by regulating extracellular polysaccharides and cationic ions” *SN Appl.Sci.* 2019 ; 1 : 1573.
- 5) Chujo M, Pang L, Fujimura Y, Amano Y, Machida M “Composition of small Thalassiosirales under highly diluted conditions in a eutrophic lake” *J.Environ.Inform.Sci.* 2019 ; 2019(1) : 13-19.
- 6) Fujimura Y, Sugawara M, Kondo M, Inamori Y, Inamori R, Amano Y, Machida M “Removal of phosphate from domestic wastewater in actual on-site treatment systems using phosphorus removal pellets” *Jpn. J.Wat.Treat.Biology.* 2019 ; 55(3) : 67-77.
- 7) Chu B, Yamoto M, Amano Y, Machida M “Preparation of bamboo-based oxidized biochar for simultaneous removal of Cd(II) and Cr(VI) from aqueous solution” *Desalin. Water Treat.* 2019 ; 168 : 269-281.
- 8) Yuan J, Amano Y, Machida M “Surface modified mechanism of activated carbon fibers by thermal chemical vapor deposition and nitrate adsorption characteristics

in aqueous solution” *Colloids Surf.,A.* 2019 ; 580(5) : 123710.

- 9) Machida M, Yoo P, Amano Y “Adsorption of nitrate from aqueous phase onto nitrogen-doped activated carbon fibers(ACFs)” *SN Appl.Sci.* 2019 ; 1 : 323.
- 10) Dan J, Amano Y, Machida M “Enhancing phosphate adsorption by novel calcium-silicate composites ; batch and column studies” *Desalin. Water Treat.* 2019 ; 158 : 280-289.
- 11) Sakurai S, Omori K, Amano Y, Machida M “Removal of *Microcystis* blooms using enhanced colony formation and buoyancy by controlling extracellular polysaccharides and cation concentrations” *Int. J. Environ. Sci. Technol.* 2019 ; 16 (8) : 4793-4802.

#### 【単行書】

なし

#### 【解説】

- 1) 町田基, 天野佳正 “材料の構造と表面の改質” *ケミカルエンジニアリング*.2019;64(2) :123-129

#### 【学会発表】

- 1) Bei Chu, Yoshimasa Amano, Motoi Machida:The adsorption of Cd(II) by bamboo-based oxidized biochar. International Symposium on Adsorption 2019, 44 (2019.5 幕張メッセ)
- 2) Tomoyoshi Sakamoto, Yoshimasa Amano, Motoi Machida : Phosphate ion adsorption properties of PAN-based activated carbon fiber with K<sub>2</sub>CO<sub>3</sub> activation. Water and Environment Technology Conference(WET2019), 34(2019.7大阪大学)
- 3) Kai Wei, Sanghyeob Jung, Yoshimasa Amano, Motoi Machida : Control of the buoyancy of *Microcystis aeruginosa* via colony formation induced by regulating the amount of extracellular polysaccharides and cationic ions. Water and Environment Technology Conference(WET2019), 36(2019.7大阪大学)
- 4) Jinghan Yuan, Yoshimasa Amano, Motoi Machida : Adsorption of nitrate ion in aqueous solution on nitrogen-doped activated carbon fiber. Water and

Environment Technology Conference (WET2019), 37(2019.7大阪大学)

- 5) Pyunghwa Yoo, 天野佳正, 町田基: アリニンを用いた熱CVD法による窒素導入活性炭の調製とAs(V)吸着性能の評価. 化学工学会横浜大会, A118(2019.8横浜国立大学)
- 6) 中條雅門, 天野佳正, 町田基: アオコ原因種と競合種との種間競争のシミュレーションモデルの開発. 化学工学会横浜大会, E114(2019.8横浜国立大学)
- 7) 櫻井翔平, 天野佳正, 町田基: 有害藍藻類の群体形成制御によって変化する浮揚特性と新たなアオコの除去方法の構築. 化学工学会横浜大会, E115(2019.8横浜国立大学)
- 8) 土屋幸義, 天野佳正, 町田基: 塩化亜鉛賦活, 熱処理により調製した活性炭素繊維の硝酸イオン吸着特性. 第9回CSJ化学フェスタ2019, P5-001(2019.10タワーホール 船堀)
- 9) Yoshimasa Amano, Kai Wei, Shohei Sakurai, Masato Chujo, Motoi Machida: Removal of cyanobacteria from lake water using enhanced buoyancy caused by enlargement of colony size. The 9th Indonesia-Japan Joint Scientific Symposium (IJSS 2019), 76(2019.11 Udayana University, Indonesia)
- 10) Tomoyoshi Sakamoto, Yoshimasa Amano, Motoi Machida: Phosphate ion adsorption properties of PAN-based activated carbon fiber prepared with Na<sub>2</sub>CO<sub>3</sub> activation. The 9th Indonesia-Japan Joint Scientific Symposium(IJSS 2019), 41(2019.11 Udayana University, Indonesia)

#### 【招待講演】

- 1) Motoi Machida: Preparation of carbonaceous ion-exchangers for water purification. 4<sup>TH</sup> International Conference on Catalysis and Chemical Engineering(CCE-2020) (2020.1 Sheraton Los Angeles International Airport, USA)

#### 【教育】

- 1) 町田基: 普遍教育「環境問題A」8回, 令和元年4月～7月
- 2) 町田基: 普遍教育「環境問題B」8回, 令和元年4月～7月
- 3) 町田基: 工学部「安全工学」8回, 令和元年4月～5月

- 4) 町田基：園芸学部「資源・廃棄物論」7回，令和元年5月
- 5) 町田基：工学部「工学倫理（環境倫理）」令和元年 12月25日
- 6) 町田基：大学院工学研究科「反応・分離工学」6回，令和元年10月～11月
- 7) 天野佳正：工学部「化学基礎A」15回，令和元年4月～7月

### <学生保健部・労働衛生部>

#### 【原 著】

- 1) Nakagomi A, Imazeki F, Nishimura M, Sawabe Y, Matsushita K, Murata A, Watase M, Okada S, Kobayashi Y. Central blood pressure and pulse wave velocity in young and middle-aged Japanese adults with isolated systolic hypertension. *Hypertens Res.* 2020 Mar;43(3):207-212.
- 2) Ohira I, Urao Y, Sato Y, Ohtani T, Shimizu E. A pilot and feasibility study of a cognitive behavioural therapy-based anxiety prevention programme for junior high school students in Japan: a quasi-experimental study. *Child Adolesc Psychiatry Ment Health.* 2019;13:40.
- 3) Nestor PG, Forte M, Ohtani T, Levitt JJ, Newell DT, Shenton ME, Niznikiewicz M, McCarley RW. Faulty Executive Attention and Memory Interactions in Schizophrenia: Prefrontal Gray Matter Volume and Neuropsychological Impairment. *Clin EEG Neurosci.* 2019;1550059419881529.
- 4) Maeda T, Kanzaki H, Chiba T, Ao J, Kanayama K, Maruta S, Kusakabe Y, Saito T, Kobayashi K, Kiyono S, Nakamura M, Ogasawara S, Suzuki E, Ooka Y, Nakamoto S, Nakagawa R, Muroyama R, Kanda T, Maruyama H. "Serum fibroblast growth factor 19 serves as a potential novel biomarker for hepatocellular carcinoma." *BMC Cancer.* 2019 Nov 12;19:1088.
- 5) Ogasawara S, Ooka Y, Itokawa N, Inoue M, Okabe S, Seki A, Haga Y, Obu M, Atsukawa M, Itobayashi E, Mizumoto H, Sugiura N, Azemoto R, Kanayama K, Kanzaki H, Maruta S, Maeda T, Kusakabe Y, Yokoyama M, Kobayashi K, Kiyono

- S, Nakamura M, Saito T, Suzuki E, Nakamoto S, Yasui S, Tawada A, Chiba T, Arai M, Kanda T, Maruyama H, Kato N. Sequential therapy with sorafenib and regorafenib for advanced hepatocellular carcinoma: a multicenter retrospective study in Japan. *Invest New Drugs*. 2020 Feb ;38:172-180.
- 6) Kanayama K, Chiba T, Kobayashi K, Koroki K, Maruta S, Kanzaki H, Kusakabe Y, Saito T, Kiyono A, Nakamura M, Ogasawara S, Suzuki E, Ooka Y, Nakamoto S, Yasui S, Kanda T, Maruyama H, Kato J, Kato N. Long-term administration of Tolvaptan to patients with decompensated cirrhosis. *Int J Med Sci*. 2020 Mar 15;17:874-880.
- 7) Giada Zurlo, Xijuan Liu, Mamoru Takada, Cheng Fan, Jeremy Simon, Javier Rodriguez, Alex von Kriegsheim, Juan Liu, Jason Locasale, Adam Robinson, Jing Zhang, Marie Zikánová, Ling Xie, Xian Chen, Mingjie Li, Charles M. Perou, Qing Zhang. EglN2 Hydroxylase Substrate ADSL Is An Oncogenic Driver In Triple Negative Breast Cancer. *Nature Commun*. 2019 Nov 15;10(1):5177. doi: 10.1038/s41467-019-13168-4.
- 8) Nakagawa A, Fujimoto H, Nagashima T, Sangai T, Takada M, Masuda T, Teranaka R, Ota S, Matsushima J, Akita S, Ohtsuka M. Histological features of skin and subcutaneous tissue in patients with breast cancer who have received neoadjuvant chemotherapy and their relationship to post-treatment edema. *Breast Cancer*. 2019 Jul 25. doi: 10.1007/s12282-019-00996-x.
- 9) Sugiura K, Mishima T, Takano S, Yoshitomi H, Furukawa K, Takayashiki T, Kuboki S, Takada M, Miyazaki M, Ohtsuka M. The Expression of Yes-Associated Protein (YAP) Maintains Putative Cancer Stemness and Is Associated with Poor Prognosis in Intrahepatic Cholangiocarcinoma. *Am J Pathol*. 2019 Jun 18. pii: S0002-9440(18)31085-X.
- 10) 砂川昌子, 吉田智子, 全国の大学における保健管理を担当する看護職の配置と職務に関する実態調査 *CAMPUS HEALTH* 2019;56(2):163-170

#### 【単行書】

- 1) (分担執筆) 潤間励子. 運動習慣、胸部X線検査. 若者から始める健康管理 エビデンスに基づいた健康診断の勧め. 編著 一般社団法人国立大学保健管理施設協議会 保健同人

社 2020年2月

- 2) (編著) 諸富祥彦・大竹直子『スキルアップ保育園・幼稚園で使えるカウンセリング・テクニック』「第1章 保育カウンセリングの基本的な考え方」2-24,「第4章;Ⅲ(2)子どもに無関心な親, (3)クレームをつける親, (4)依存的な親, Ⅳ精神疾患を抱える保護者へのかかわり」112-122,129-131,「第5章; I カウンセリングは保育者の定着率アップとメンタルヘルスに役立つ, Ⅱ 保育者同士のチームワークを育む～三つのワーク」142-247,「資料」165-166, 誠信書房, 2020年2月5日

### 【総 説】

- 1) 今関文夫: B型肝炎の薬物治療 診断と治療 2020年、108巻、2号、207-214頁、2020年2月1日

### 【報告書】

- 1) 大溪俊幸, 若林明雄, 中里道子, 岩倉かおり, 生稲直美, 吉田智子, 高田護, 齋藤朋子, 潤間励子, 清水栄司, 今関文夫 精神障害が学生生活にもたらす影響についての検討 CAMPUS HEALTH 2020; 57(1): 365-367
- 2) 潤間励子, 吉田智子, 大熊幸, 浅野佳子, 鍋田満代, 岩倉かおり, 生稲直美, 齋藤朋子, 高田護, 大溪俊幸, 今関文夫 大学生の海外留学に関連した健康問題調査CAMPUS HEALTH 2020; 57(1): 118-119
- 3) 齋藤朋子, 大岡美彦, 岩倉かおり, 生稲直美, 吉田智子, 寺山多栄子, 鍋田満代, 千勝浩美, 丸山博美, 木村佐織, 今井千恵, 高田護, 潤間励子, 大溪俊幸, 小笠原定久, 千葉哲博, 加藤直也, 今関文夫 千葉大学学生・職員の肥満と肝障害についての検討 CAMPUS HEALTH 2020; 57(1): 134-136
- 4) 吉田智子, 三好弘子, 西村恵子, 砂川昌子, 岩倉かおり, 鍋田満代, 千勝浩美, 丸山博美, 木村佐織, 生稲直美, 潤間励子, 大溪俊幸, 今関文夫 千葉県内の大学保健管理担当看護職による勉強会の取組みCAMPUS HEALTH 2020; 57(1): 172-174
- 5) 岩倉かおり, 生稲直美, 吉田智子, 鍋田満代, 千勝浩美, 丸山博美, 木村佐織, 寺山多栄子, 今井千恵, 高田護, 齋藤朋子, 潤間励子, 大溪俊幸, 今関文夫 千葉大学における肥満学生に対する保健指導実施率向上の取組みCAMPUS HEALTH 2020; 57(1): 133
- 6) 高田護「第25回 日本乳癌学会研究奨励賞を受賞して」2019年 日本乳癌学会会報

**【学会発表】**

- 1) 鈴木知子, 和田耕治, 大溪俊幸, 池田俊也. 発達障害傾向（自閉症特性）の程度別による職業性ストレスとうつ症状との関連. 第78回日本公衆衛生学会総会. (2019.10 高知)
- 2) 大溪俊幸, 若林明雄, 中里道子, 岩倉かおり, 生稲直美, 吉田智子, 高田護, 齊藤朋子, 潤間励子, 清水栄司, 今関文夫. 精神障害が学生生活にもたらす影響についての検討. 第57回全国大学保健管理研究集会. (2019.10 札幌)
- 3) Matsumoto K, Nagai K, Hamatani S, Chihiro S, Otani T, Nakagawa A, Shimizu E. One-Year Follow-Up of Internet-based Cognitive Behavioral Therapy Via Videoconferencing for Patients with Obsessive-Compulsive Disorder, Panic Disorder, and Social Anxiety Disorder. 9th WCBCT (2019.7 Berlin)
- 4) 細田豊, 大溪俊幸, 花澤寿, 田中麻未, 橋本佐, 伊豫雅臣, 中里道子. 青年期における日本語版摂食障害簡易スクリーニング検査SCOFFの有用性についての検討. 第115回日本精神神経学会学術総会. (2019.6 新潟)
- 5) Iwama Y, Oshima F, Mandy W, Tsuchiyagaito A, Seto M, Takahashi N, Shiina A, Hongo M, Hirano Y, Suto C, Taguchi K, Yoshida T, Masuya J, Sato N, Nakamura S, Kuno M, Takahashi J, Ohtani T, Matsuzawa D, Kuwabare H, Nakagawa A, Shimizu E. Family cognitive behavior therapy for psychoeducation in multicenter, Aware and Care for my AS Traits for high-functioning autism spectrum disorders in adolescence: Study protocol. International Society for Autism Research. (2019.5 Montreal)
- 6) Iwama Y, Oshima F, Mandy W, Hongo M, Seto M, Shimizu E, Nakagawa A, Hirano Y, Suto C, Kuno M, Takahashi J, Matsuzawa D, Otani T. Family cognitive behavior therapy for psychoeducation in multicenter, aware and care for my as traits for high-functioning autism spectrum disorders in adolescence: study protocol. International Society for Autism Research (INSAR) 2019 Annual Meeting. (2019.5 Montreal)
- 7) Oshima F, Murata T, Ida Shaw, Otani T, Seto M, Nakagawa A, Shimizu E. Feasibility of Schema Therapy for young Adults with high functioning Autism

Spectrum Disorder in Japan: A Pilot Study. International Society for Autism Research. (2019.5 Montreal)

- 8) 潤間勸子, 西村麻依子, 吉川恵子, 光永伸一郎. 保育士養成校教職員の麻しん風しんワクチン接種歴に関するアンケート調査. 第92回日本産業衛生学会. (2019.5 名古屋)
- 9) 山下和也, 對間悠一, 碓井舞, 古田真理, 内藤まゆこ, 大和田智之, 大塚芳嵩, 竹田会里, 澤谷真澄, 齊藤裕一郎, 櫻井瑛一, 高岡昂太, 長谷篤拓, 石田和宏, 中庭伊織, 長谷川裕久, 豊田俊文, 潤間勸子, 本村陽一. イベント空間のモデリングによるイベント来場者と企画者の満足の最大化～AIタッチラリーによる～. 日本計量行動学会第47回大会. (2019.9 豊中)
- 10) 時田礼子, 潤間勸子, 小島理紗子, 田中千恵. 未来志向型健康支援への挑戦 - “健康屋台”の活動を通して- 第26回千葉看護学会学術集会. (2019.9 千葉)
- 11) 潤間勸子, 吉田智子, 大熊幸, 鍋田満代, 岩倉かおり, 生稲直美, 齊藤朋子, 高田護, 大溪俊幸, 今関文夫. 大学生の海外留学に関連した健康問題調査 第57回全国大学保健管理研究集会. (2019.10 札幌)
- 12) 小笠原定久, 大岡美彦, 小林和史, 丸田享, 神崎洋彰, 金山健剛, 前田隆宏, 日下部裕子, 清野宗一郎, 中村昌人, 齊藤朋子, 鈴木英一郎, 中本晋吾, 安井伸, 太和田暁之, 千葉哲博, 新井誠人, 神田達郎, 丸山紀史, 加藤直也. Intermediate stage肝細胞癌に対する肝動脈化学塞栓療法後の進行パターンと予後解析. (2019.5 東京)
- 13) 小笠原定久, 大岡美彦, 小林和史, 丸田享, 神崎洋彰, 金山健剛, 前田隆宏, 日下部裕子, 清野宗一郎, 中村昌人, 齊藤朋子, 鈴木英一郎, 中本晋吾, 安井伸, 太和田暁之, 千葉哲博, 新井誠人, 神田達郎, 丸山紀史, 加藤直也. ソラフェニブ開始時点からみた進行肝細胞癌に対するソラフェニブ・レゴラフェニブ シークエンシャル療法の有用性. (2019.5 東京)
- 14) 千葉哲博, 神崎洋彰, 前田隆宏, 日下部裕子, 小林和史, 清野宗一郎, 中村昌人, 齊藤朋子, 大岡美彦, 小笠原定久, 鈴木英一郎, 安井伸, 中本晋吾, 室山良介, 丸山紀史, 加藤直也. 肝細胞癌ソラフェニブ導入症例における血清VEGFとAng2による治療効果予測. (2019.5 東京)
- 15) 小林和史, 小笠原定久, 丸田享, 前田隆宏, 清野宗一郎, 中村昌人, 齊藤朋子, 鈴木英

- 一郎, 大岡美彦, 中本晋吾, 安井伸, 太和田暁之, 千葉哲博, 新井誠人, 神田達郎, 丸山紀史, 久保木知, 大塚将之, 加藤直也. C型肝炎ウイルス治療の変遷がもたらす肝細胞癌患者の予後への影響に関する解析. (2019.6 岡山)
- 16) 千葉哲博, 神崎洋彰, 敖俊傑, 丸田享, 日下部裕子, 小林和史, 清野宗一郎, 中村昌人, 齊藤朋子, 小笠原定久, 大岡美彦, 鈴木英一郎, 中本晋吾, 近藤孝行, 安井伸, 太和田暁之, 室山良介, 加藤直也. 進行肝細胞癌治療における最新のチロシンキナーゼ阻害剤の使い分けの現状. (2019.6 長崎)
- 17) 小笠原定久, 大岡義彦, 丸田享, 金山健剛, 神崎洋彰, 前田隆宏, 横山昌幸, 若松徹, 井上将法, 小林和史, 清野宗一郎, 齊藤朋子, 中本晋吾, 鈴木英一郎, 安井伸, 千葉哲博, 新井誠人, 丸山紀史, 加藤直也. TACEと全身化学療法と比較試験を見据えた intermediate stage肝細胞癌症例の解析. (2019.7 東京)
- 18) 千葉哲博, 丸田享, 神崎洋彰, 前田隆宏, 日下部裕子, 小林和史, 清野宗一郎, 中村昌人, 齊藤朋子, 小笠原定久, 大岡義彦, 鈴木英一郎, 安井伸, 中本晋吾, 室山良介, 丸山紀史, 加藤直也. マルチキナーゼ阻害剤投与肝癌症例における血清VEGFとAng2の意義. (2019.7 東京)
- 19) 千葉哲博, 神崎洋彰, 金山健剛, 丸田享, 小林和史, 清野宗一郎, 日下部裕子, 小笠原定久, 鈴木英一郎, 大岡義彦, 齊藤朋子, 中村昌人, 中本晋吾, 安井伸, 太和田暁之, 丸山紀史, 加藤直也. 血清FGF19値から見たレンバチニブの肝癌に対する初期治療効果の検討. (2019.7 東京)
- 20) 齊藤朋子, 大岡美彦, 岩倉かおり, 生稲直美, 吉田智子, 寺山多栄子, 鍋田満代, 千勝浩美, 丸山博美, 木村佐織, 今井千恵, 高田護, 潤間励子, 大溪俊幸, 小笠原定久, 千葉哲博, 加藤直也, 今関文夫. 千葉大学学生・職員の肥満と肝障害についての検討 第57回全国大学保健管理研究集会. (2019.10 札幌)
- 21) 千葉哲博, 金山健剛, 神崎洋彰, 前田隆宏, 中村昌人, 齊藤朋子, 小笠原定久, 鈴木英一郎, 大岡美彦, 中本晋吾, 安井伸, 三方林太郎, 太和田暁之, 室山良介, 神田達郎, 丸山紀史, 加藤直也. レンバチニブ とエピジェネティック治療薬の併用による肝癌の新規治療法の基礎的検討. (2019.11 神戸)
- 22) 千葉哲博, 金山健剛, 丸田享, 神崎洋彰, 前田隆宏, 日下部裕子, 小林和史, 清野宗一郎, 中村昌人, 齊藤朋子, 大岡美彦, 小笠原定久, 鈴木英一郎, 安井伸, 中本晋吾, 室

- 山良介, 丸山紀史, 加藤直也. 肝細胞癌レンバチニブ 導入症例での血管新生バイオマーカーによる治療効果予測. (2019.11 神戸)
- 23) 千葉哲博, 金山健剛, 栗津雅美, 神崎洋彰, 兒島隆太, 前田隆宏, 中村昌人, 齊藤朋子, 中本晋吾, 鈴木英一郎, 室山良介, 松村倫明, 中川倫夫, 加藤直也. 胃がんにおけるPD-L1発現制御機構の検討. (2019.11 神戸)
- 24) 千葉哲博, 神崎洋彰, 金山健剛, 丸田享, 小林和史, 清野宗一郎, 日下部裕子, 齊藤朋子, 小笠原定久, 鈴木英一郎, 大岡美彦, 太和田暁之, 中村昌人, 中本晋吾, 安井伸, 新井誠, 丸山紀史, 加藤直也. 肝癌のTKI治療症例における血清FGF19とVEGFの有用性. (2019.11 神戸)
- 25) 千葉哲博, 金山健剛, 丸田享, 前田隆宏, 日下部裕子, 小林和史, 清野宗一郎, 中村昌人, 齊藤朋子, 小笠原定久, 鈴木英一郎, 大岡美彦, 中本晋吾, 安井伸, 太和田暁之, 新井誠人, 丸山紀史, 加藤直也, 神田達郎. 非アルコール性脂肪性肝疾患とFGF19の関連性についての検討. (2019.11 神戸)
- 26) 神崎洋彰, 前田隆宏, 金山健剛, 丸田享, 小林和史, 清野宗一郎, 近藤孝行, 齊藤朋子, 日下部裕子, 叶川直哉, 中村昌人, 小笠原定久, 鈴木英一郎, 大岡美彦, 中本晋吾, 室山良介, 加藤直也. 血清FGF19の治療前値及びその推移から見た肝細胞癌のマルチキナーゼ阻害剤の治療効果予測. (2020.1 東京)
- 27) Sadahisa Ogasawara, Yoshihiko Ooka, Kazufumi Kobayashi, Susumu Maruta, Hiroaki Kanzaki, Kengo Kanayama, Takahiro Maeda, Yuko Kusakabe, Soichiro Kiyono, Masato Nakamura, Tomoko Saito, Eiichiro Suzuki, Shingo Nakamoto, Shin Yasui, Akinobu Tawada, Tetsuhiro Chiba, Makoto Arai, Tatsuo Kanda, Hitoshi Maruyama, Naoya Kato. Post progression survival in patients with intermediate-stage hepatocellular carcinoma after receiving transarterial chemoembolization. (2019.4 Vienna)
- 28) Sadahisa Ogasawara, Yoshihiko Ooka, Kazufumi Kobayashi, Susumu Maruta, Hiroaki Kanzaki, Kengo Kanayama, Takahiro Maeda, Yuko Kusakabe, Soichiro Kiyono, Masato Nakamura, Tomoko Saito, Eiichiro Suzuki, Shingo Nakamoto, Shin Yasui, Akinobu Tawada, Tetsuhiro Chiba, Makoto Arai, Tatsuo Kanda, Hitoshi Maruyama, Naoya Kato. Survival among patients with advanced hepatocellular carcinoma in the pre-TKI versus TKI eras. (2019.4 Vienna)

- 29) Sadahisa Ogasawara, Yoshihiko Ooka, Kazufumi Kobayashi, Susumu Maruta, Hiroaki Kanzaki, Kengo Kanayama, Takahiro Maeda, Yuko Kusakabe, Soichiro Kiyono, Masato Nakamura, Tomoko Saito, Eiichiro Suzuki, Shingo Nakamoto, Shin Yasui, Akinobu Tawada, Tetsuhiro Chiba, Makoto Arai, Tatsuo Kanda, Hitoshi Maruyama, Naoya Kato. Analysis of sorafenib-regorafenib sequential therapy in patients with advanced hepatocellular carcinoma using baseline data of sorafenib. (2019.4 Vienna)
- 30) Sadahisa Ogasawara, Yoshihiko Ooka, Kazufumi Kobayashi, Susumu Maruta, Hiroaki Kanzaki, Kengo Kanayama, Takahiro Maeda, Yuko Kusakabe, Soichiro Kiyono, Masato Nakamura, Tomoko Saito, Eiichiro Suzuki, Shingo Nakamoto, Shin Yasui, Akinobu Tawada, Tetsuhiro Chiba, Makoto Arai, Tatsuo Kanda, Hitoshi Maruyama, Naoya Kato. Analysis of the relationship between serum creatinine/cystatin C ratio and muscle mass in patients with hepatocellular carcinoma. (2019.4 Vienna)
- 31) Hitoshi Maruyama, Soichiro Kiyono, Kengo Kanayama, Susumu Maruta, Takahiro Maeda, Hiroaki Kanzaki, Yuko Kusakabe, Tomoko Saito, Sadahisa Ogasawara, Eiichiro Suzuki, Yoshihiko Ooka, Akinobu Tawada, Tetsuhiro Chiba, Masato Nakamura, Shingo Nakamoto, Shin Yasui, Naoya Kato. Shearwave elastography for skeletal muscle: A novel approach to insulin resistance in cirrhosis. (2019.4 Vienna)
- 32) Sadahisa Ogasawara, Yoshihiko Ooka, Kazufumi Kobayashi, Susumu Maruta, Hiroaki Kanzaki, Kengo Kanayama, Takahiro Maeda, Soichiro Kiyono, Yuko Kusakabe, Masato Nakamura, Eiichiro Suzuki, Tomoko Saito, Shingo Nakamoto, Shin Yasui, Akinobu Tawada, Tetsuhiro Chiba, Makoto Arai, Tatsuo Kanda, Hitoshi Maruyama, Naoya Kato. Transition to the era of direct-acting antiviral changes in the prognosis of patients with hepatitis C virus-related hepatocellular carcinoma. (2019.4 Vienna)
- 33) Tetsuhiro Chiba, Susumu Maruta, Hiroaki Kanzaki, Takahiro Maeda, Yuko Kusakabe, Kazushi Kobayashi, Soichiro Kiyono, Masato Nakamura, Tomoko Saito, Sadahisa Ogasawara, Yoshihiko Ooka, Eiichiro Suzuki, Shin Yasui, Shingo Nakamoto, Ryosuke Muroyama, Hitoshi Maruyama, Naoya Kato. Investigation of ARID family Gene Mutation in Hepatocellular Carcinoma. (2019.4 Tokyo)

- 34) Masato Nakamura, Ryo Nakagawa, Ryosuke Muroyama, Shin Yasui, Kazufumi Kobayashi, Soichiro Kiyono, Tomoko Saito, Sadahisa Ogasawara, Eiichiro Suzuki, Yoshihiko Ooka, Akinobu Tawada, Tetsuhiro Chiba, Makoto Arai, Tatsuo Kanda, Hitoshi Maruyama, Naoya Kao. Serum IFNL3 Quantification in Chronic Hepatitis B Patients Receiving Antiviral Therapy. (2019.4 Tokyo)
- 35) Yoshihiko Ooka, Kazufumi Kobayashi, Miyuki Sensui, Susumu Maruta, Hiroaki Kanzaki, Kengo Kanayama, Takahiro Maeda, Yuko Kusakabe, Soichiro Kiyono, Masato Nakamura, Naoya Kanogawa, Tomoko Saito, Takayuki Kondo, Eiichiro Suzuki, Shingo Nakamoto, Shin Yasui, Akinobu Tawada, Tetsuhiro Chiba, Makoto Arai, Hitoshi Maruyama, Naoya Kato. COMPARISON OF SURVIVAL OUTCOMES FOR ADVANCED HEPATOCELLULAR CARCINOMA BEFORE AND DURING THE FIRST AND SECOND ERAS OF TYROSINE KINASE INHIBITORS. (2019.9 chicago)
- 36) Sadahisa Ogasawara, Yoshihiko Ooka, Masanori Inoue, Masamichi Obu, Norio Itokawa, Atsuyoshi Seki, Yuki Haga, Shinichiro Okabe, Ei Itobayashi, Naoya Kanogawa, Ryosaku Azemoto, Masanori Atsukawa<sup>4</sup>, Hideaki Mizumoto, Nobuyuki Sugiura, Hiroaki Kanzaki, Kengo Kanayama, Takahiro Maeda, Yuko Kusakabe, Kazufumi Kobayashi, Soichiro Kiyono<sup>1</sup>, Masato Nakamura, Takayuki Kondo, Tomoko Saito, Eiichiro Suzuki, Shingo Nakamoto, Shin Yasui, Akinobu Tawada, Tetsuhiro Chiba, Makoto Arai, Tatsuo Kanda, Hitoshi Maruyama, Naoya Kato. REAL-WORLD APPROACHES TO TREATMENT OF ADVANCED HEPATOCELLULAR CARCINOMA WITH LENVATINIB IN JAPANESE PATIENTS: COMPLEMENTARY DATA FROM THE REFLECT TRIAL. (2019.9 chicago)
- 37) Tetsuhiro Chiba, Kengo Kanayama, Susumu Maruta, Keisuke Koroki, Yuko Kusakabe, Kazufumi Kobayashi, Soichiro Kiyono, Masato Nakamura, Naoya Kanogawa, Takayuki Kondo, Tomoko Saito, Ryo Nakagawa, Sadahisa Ogasawara, Eiichiro Suzuki, Yoshihiko Ooka, Ryosuke Muroyama, Shingo Nakamoto, Shin Yasui, Akinobu Tawada, Makoto Arai, Tatsuo Kanda, Hitoshi Maruyama, Naoya Kato. Potential as biomarkers of soluble PD-1 and PD-L1 in hepatocellular carcinoma. (2019.11 Boston)
- 38) Sadahisa Ogasawara, Naoya Kanogawa, Masamichi Obu, Ryosaku Azemoto,

- Takahiro Maeda, Ei Itobayashi, Yuki Haga, Kenji Ito, Shinichiro Okabe, Atsuyoshi Seki, Hideaki Mizumoto, Norio Itokawa, Masanori Atsukawa, Terunao Iwanaga, Takafumi Sakuma, Naoto Fujita, Kengo Kanayama, Hiroaki Kanzaki, Keisuke Koroki, Kazufumi Kobayashi, Soichiro Kiyono, Masato Nakamura, Takayuki Kondo, Tomoko Saito, Yoshihiko Ooka, Shingo Nakamoto, Eiichiro Suzuki, Akinobu Tawada, Tetsuhiro Chiba, Naoya Kato. Post-treatment of lenvatinib in patients with advanced hepatocellular carcinoma. (2020.3 Paris)
- 39) Sadahisa Ogasawara, Masamichi Obu, Ryosaku Azemoto, Takahiro Maeda, Ei Itobayashi, Yuki Haga, Kenji Ito, Shinichiro Okabe, Atsuyoshi Seki, Hideaki Mizumoto, Norio Itokawa, Masanori Atsukawa, Terunao Iwanaga, Takafumi Sakuma, Naoto Fujita, Kengo Kanayama, Hiroaki Kanzaki, Keisuke Koroki, Susumu Maruta, Kazufumi Kobayashi, Soichiro Kiyono, Masato Nakamura, Takayuki Kondo, Tomoko Saito, Yoshihiko Ooka, Shingo Nakamoto, Eiichiro Suzuki, Akinobu Tawada, Tetsuhiro Chiba, Naoya Kato. The post progression pattern and transition to second line treatment after Lenvatinib introduction. (2020.3 Paris)
- 40) 高田護、長嶋健、三階貴史、藤本浩司、升田貴仁、中川綾子、寺中亮太郎、宮崎勝、Zhang Qing、大塚将之) 「ホルモン受容体陽性乳癌およびホルモン受容体陰性乳癌における低酸素応答分子の役割とそのメカニズムの解析」優秀演題賞 関東癌とホルモン研究会 (2019.1 東京)
- 41) Mamoru Takada、Ming Zhuang、Hiroyuki Inuzuka、Jing Zhang、Giada Zurlo、Takeshi Nagashima、Takafumi Sangai、Hiroshi Fujimoto、Qing Zhang、Masayuki Ohtsuka 「EgLN2 as a potential therapeutic target in triple negative breast cancer」AACR-JCA joint meeting (2019. February 8-12 US)
- 42) 高田護、金子安比古、永井成勲、井上賢一、武井寛幸、戸塚勝理、樋口徹、黒住昌史、小川誠司、長嶋健、三階貴史、藤本浩司、榊原淳太、寺中亮太郎、宮崎勝、大塚将之 「SNP arrayを用いた内分泌療法抵抗性における染色体不安定性の解析」(シンポジウム) 日本乳癌学会 (2019.7 東京)
- 43) 高田護、金子安比古、永井成勲、井上賢一、武井寛幸、戸塚勝理、樋口徹、黒住昌史、小川誠司、長嶋健、三階貴史、藤本浩司、榊原淳太、寺中亮太郎、宮崎勝、Jing Zhang、Qing Zhang、大塚将之 「染色体不安定性および低酸素応答分子のメカニズム解明による乳癌の克服」 研究奨励賞受賞講演 日本乳癌学会 (2019.7 東京)

- 44) Mamoru Takada, Shigenori Nagai, Masayuki Haruta, Ryuichi P. Sugino, Katsunori Tozuka, Hiroyuki Takei, Kenichi Inoue, Masafumi Kurosumi, Masaru Miyazaki, Yusuke Sato, Seishi Ogawa, Ryotaro Teranaka, Junta Sakakibara, Hiroshi Fujimoto, Takafumi Sangai, Takeshi Nagashima, Masayuki Ohtsuka, Yasuhiko Kaneko 「*BRCA1* alterations with additional DNA damage repair gene defects may confer chemoresistance to BRCA-like breast cancers」 日本癌学会 (2019.9 京都)
- 45) Mamoru Takada, Yasuhiko Kaneko, Masayuki Haruta, Shigenori Nagai, Kenichi Inoue, Katsunori Toduka, Masafumi Kurosumi, Hiroyuki Takei, Seishi Ogawa, Takeshi Nagashima, Takafumi Sangai, Hiroshi Fujimoto, Junta Sakakibara, Ryotaro Teranaka and Masayuki Ohtsuka 「*BRCA1* alterations with additional DNA damage repair gene defects may confer chemoresistance to BRCA-like breast cancers」 (San Antonio Breast Cancer Symposium (2019. December 10-14 US))
- 46) 吉田智子, 潤間励子, 千葉大学生の海外留学に伴う健康障害と健康意識に関する調査 第23回日本渡航医学会学術集会 (2019.7 東京)
- 47) 吉田智子, 三好弘子, 西村恵子, 砂川昌子, 岩倉かおり, 鍋田満代, 千勝浩美, 丸山博美, 木村佐織, 生稲直美, 潤間励子, 大溪俊幸, 今関文夫. 千葉県内の大学保健管理担当看護職による勉強会の取組み 第57回全国大学保健管理研究集会. (2019.10 北海道)
- 48) 岩倉かおり, 生稲直美, 吉田智子, 鍋田満代, 千勝浩美, 丸山博美, 木村佐織, 今井千恵, 寺山多栄子, 高田護, 齊藤朋子, 潤間励子, 大溪俊幸, 今関文夫. 千葉大学における肥満学生に対する保健指導実施率向上の取組み 第57回全国大学保健管理研究集会. (2019.10 北海道)

#### 【講義・講演】

- 1) 今関文夫：千葉大学新入生健康ガイダンスⅠ、2019.4.3, 4、西千葉キャンパス
- 2) 今関文夫：「研修医の健康管理について」、2019.4.2、医学部附属病院クリニカル・スキルズ・センター
- 3) 大溪俊幸：千葉大学新入生健康ガイダンスⅡ「キャンパスライフと健康」2019.4.3, 4、西千葉キャンパス

- 4) 大溪俊幸：新任教員説明会 「職場の健康安全管理について」 2019.4
- 5) 大溪俊幸：新採用職員研修 「職場におけるメンタルヘルス」 2019.6
- 6) 大溪俊幸：中堅職員研修 「職場におけるメンタルヘルス」 2019.9
- 7) 大溪俊幸：係長級（専門職員）研修 「職場におけるメンタルヘルス」 2019.10
- 8) 大溪俊幸：副課長級職員研修 「職場におけるメンタルヘルス」 2019.10
- 9) 大溪俊幸：ユニバーサルマナー研修 「障害者差別解消法と千葉大学における障害学生支援等」 2019.9
- 10) 大溪俊幸：令和元年度メンタルヘルス講習会 「ストレスが原因で生じる問題について」 2019.1.23, 2.6
- 11) 潤間励子. 2010あかりんアワー キャンパスライフ入門 第1回 "ENGINE" × healthcare 2019.4.アカデミックリンクセンター
- 12) 潤間励子. 市民公開講座「子宮頸がんを予防しましょう」 大学生になる前に、接種しておきたいHPVワクチン. 2019.12.千葉.
- 13) 潤間励子. 夷隅医師会学術講演会 大学生のワクチンギャップ. 2019.9.いすみ.
- 14) 潤間励子. 2019年度「健康屋台」
  - ① 千葉市美浜区UR都市機構高洲第一団地集会所（団ちば健康屋台）千葉. 2019.5.12, 7.14, 9.8, 11.10, 2020.1.12.
  - ② 千葉大学柏の葉キャンパスシーズホール（柏の葉健康屋台）柏. 2019.4.25, 5.9, 6.13.
  - ③ 千葉大学サテライトキャンパス美浜（サテキャン健康屋台）千葉. 2019.4.7, 6.9, 12.8.
  - ④ 稲毛中学健康屋台（市立稲毛中学）千葉. 2019.7.24.
  - ⑤ 室堂健康屋台（山の日ウィーク, 立山黒部アルペンルート）立山町. 2019.8.12.
  - ⑥ 「美術館で縁日気分」（千葉市美術館）千葉. 2019.8.18.
  - ⑦ いすみ医療センター健康屋台 千葉大学医学研究院次世代型健康長寿ホルモンアカデミー 寄附講座共催（いすみ医療センター） 2019.10.26

- 15) 齊藤朋子：安全衛生管理に関する講習会（西千葉地区・松戸地区）「肝疾患について ― 非アルコール性脂肪性肝疾患を中心に―」2020.1.23（西千葉）、2020.2.6（松戸）
- 16) 高田護：Kirin社内研修会（2019.6.千葉）「New Drug targeting to Oxygen Sensing Pathways」
- 17) 高田護：大鵬社内研修会（2019.6.千葉）「ホルモン療法について」
- 18) 高田護：千葉大学臨床検査部セミナー（2019.6.千葉）「低酸素応答分子を標的とした乳癌治療戦略」
- 19) 高田護：東京医大院内講演会（Novartis）（2019.6.東京）「「低酸素応答を標的とした新たなTNBC治療の可能性」―染色体不安定性研究の紹介も含めて―」
- 20) 高田護：千葉乳癌若手研究会（2019.10.千葉）「BRCAについて」
- 21) 高田護：乳癌学術講演会Summarize2019（Lilly）（2019.11.東京）「CDK阻害剤の基礎的考察」
- 22) 高田護：Kidney cancer retreat at UTSW（2019.12.Dallas, TX, US）「The potential strategies of tubulin targeted therapy」
- 23) 高田護：Invited Lecture at University of Texas Southwestern Simmons Comprehensive Cancer Center（2019.12.Dallas, TX, US）「New Oncogenic Driver In Triple Negative Breast Cancer」
- 24) 高田護：Invited Lecture at University of Wisconsin at Madison Carbone Cancer Center（2019.12.Madison, WI, US）「CMPD1 as a potential of tubulin targeted therapy」
- 25) 吉田智子：海外ビギナーズ向け短期留学プログラム（BOOT：インドネシア）健康ガイダンス「留学のための健康管理について」2019.7.
- 26) 吉田智子：海外ビギナーズ向け短期留学プログラム（BOOT：韓国）健康ガイダンス「留学のための健康管理について」2019.7.

- 27) 吉田智子：海外ビギナーズ向け短期留学プログラム（BOOT：タイ）健康ガイドンス「留学のための健康管理について」2019.7.
- 28) 吉田智子：海外ビギナーズ向け短期留学プログラム（BOOT：タイ、台湾）健康ガイドンス「留学のための健康管理について」2020.1.
- 29) 吉田智子：海外ビギナーズ向け短期留学プログラム（BOOT：フィンランド）健康ガイドンス「留学のための健康管理について」2020.1.
- 30) 吉田智子：「車椅子講習会」松戸地区 2020.1.
- 31) 生稲直美：第57回全国大学保健管理協会関東甲信越地方部会研究集会（北里大学）「有効な学生健診の実現に向けて 学生自身がWebから健康診断の予約ができるシステムの構築」2019.8.
- 32) 大竹直子：公益社団法人全国私立保育園連盟「保育カウンセリングの理論と技法」2019.5.
- 33) 大竹直子：公益社団法人兵庫県保育協会「新任保育士フォローアップ研修会」2019.6.
- 34) 大竹直子：公益社団法人兵庫県保育協会「保育士フォローアップ研修会」2019.6.
- 35) 大竹直子：NPO法人北海道の子育て・教育を支援する会「特別公開講座：コミュニケーション力の育成／保護者への理解と対応」2019.6.
- 36) 大竹直子：キリスト教保育連盟関東部会東地区「保育カウンセリングに学ぶ子どもと保護者へのかかわり」2019.6.
- 37) 大竹直子：産業カウンセラー協会東京支部「社会貢献事業部研修会」2019.6.
- 38) 大竹直子：江戸川区私立幼稚園教岡井研究部「保護者との関係づくり」2019.7..
- 39) 大竹直子：秋田県民間保育協議会「子どもを考える・理解するカウンセリング」2019.7.
- 40) 大竹直子：一般社団法人愛知県私立保育園連盟・日本保育協会愛知県支部「楽しく仕事をするために～『モチベーションの維持』と『自分軸の確認』」2019.7.

- 41) 大竹直子：川崎市総合教育センター「教員のためのカウンセリング基礎」2019.8.
- 42) 大竹直子：千葉県子どもと親のサポートセンター「児童生徒理解を深める」2019.8.
- 43) 大竹直子：文教大学生涯学習センター「子育て支援カウンセリング講座；保護者面接の基本技法」2019.8.
- 44) 大竹直子：一般社団法人鹿児島市保育園協会「保護者支援・子育て支援研修会」2019.8.
- 45) 大竹直子：島根県私立保育園連盟「保育カウンセリングの理論と技法」2019.9.
- 46) 大竹直子：神戸市私立保育園連盟「就業支援継続研修；保育の仕事の再認識」2019.9.
- 47) 大竹直子：法務省法務総合研究所「カウンセリング」2019.10.
- 48) 大竹直子：公益社団法人全国私立保育園連盟「保育カウンセリングの理論と技法」2019.10., 2020.1., 2020.2.
- 49) 大竹直子：ジャパンタイム東京養護教諭現場向上セミナー「子どもの心に寄り添うために～学校で使えるカウンセリング」2019.11.
- 50) 大竹直子：名城大学教育カウンセリング研修会「不登校の子ども・悩める保護者への寄り添い方」2019.12.
- 51) 大竹直子：公益社団法人全国私立保育園連盟「保育総合研修会：第6分科会『職員同士の育ち合いを支援する～リーダーの役割とあり方』」2020.1.
- 52) 大竹直子：三重県私立保育園連盟「保育カウンセリングを学ぶ」2020.2.
- 53) 大竹直子：大分県私立保育協議会「キャリアアップ研修会」2020.2.
- 54) 大竹直子他5名：「教師を支える会」20周年シンポジウム，2019.11.

## 【教育】

- 1) 今関文夫：教育学部養護教諭養成課程内科学講義、「肝胆膵」、「消化管」、「腎臓疾患」、2019.4, 5, 6.

- 2) 今関文夫：放送大学千葉学習センター 面接授業「嗜好品と健康」、2019.7.
- 3) 今関文夫：放送大学千葉学習センター 面接授業「社会と感染症」、2019.11.
- 4) 大溪俊幸：教育学部養護教諭養成課程内科学「成人の精神疾患」2019.7.
- 5) 大溪俊幸：人文公共学府講義「メンタルヘルス論」2019.12.～2020.1.
- 6) 潤間励子. 千葉経済大学喫煙防止講座 2019.4.
- 7) 潤間励子. 国際教養学部「感染症の話」2018.5.
- 8) 潤間励子. 教育学部養護教諭養成課程. 内科学「成人感染症・呼吸器・血液」2019.7.
- 9) 潤間励子. 工学部総合工学科医工学コース. 臨床医学概論「産業医」2019.12.
- 10) 高田護：Bed side Learning Lecture（第一第二第三水曜日）

### 【その他】

- 1) 科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金 基盤研究(C)（一般）  
「認知行動療法の効果予測指標および効果判定指標の開発についての研究」研究代表者：  
大溪俊幸 補助事業期間：平成27年度～平成31年度（4,680,000円）平成31年度助成金額  
300,000円
- 2) 科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金 基盤研究(C)（一般）  
「自閉スペクトラム症を伴う強迫症に対する認知行動療法の治療抵抗性の解明」  
研究代表者：平野好幸 分担研究者：大溪俊幸  
補助事業期間：平成28年度～平成31年度（4,420,000円）  
平成31年度助成金額50,000円
- 3) 科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金 基盤研究(C)（一般）  
「青年期の自閉スペクトラム症者と家族に対するスキーマ療法を用いた心理教育の実証研究」  
研究代表者：大島郁葉 分担研究者：大溪俊幸  
補助事業期間：平成30年度～平成32年度（4,160,000円）  
平成31年度助成金額50,000円

- 4) グローバルプロミネント研究基幹リーディング研究育成プログラム「心理学・精神科学の文理横断橋渡し研究拠点」：推進責任者 清水栄司、中核責任者 大溪俊幸、他12名
- 5) 潤間勲子、平成31年度ちば県民保健予防基金科学研究費助成事業 コミュニティ健康支援活動「健康屋台」30万円 平成31年4月1日～令和2年3月31日
- 6) SBI phermaとの共同研究契約（2018/12/1-2019/3/31）高田護 研究課題：乳癌PDDに関する細胞・動物実験：500,000円
- 7) 科研費 若手研究（R元年度分）高田護 研究課題：抗酸化物質の微小管作用メカニズムの解明と新たな臨床応用：1,850,000円
- 8) 高橋産業経済財団 研究助成金（R元年度）高田護 研究課題：低酸素応答分子を標的とした新規乳癌治療薬の開発：2,000,000円
- 9) グローバルプロミネント研究基幹リーディング研究育成プログラム 究課題：先導的ソフト分子の活性化と機能創薬：2021年まで：未定：推進責任者 荒井孝義、中核責任者 高田護、他24名

# 第 7 部：規 程 等



# 国立大学法人千葉大学総合安全衛生管理機構規程

(平成16年4月1日)

改正 平成18年4月1日 平成19年4月1日

平成22年10月1日 平成25年4月1日

平成27年4月1日 令和元年7月1日

(趣旨)

第1条 この規程は、国立大学法人千葉大学総合安全衛生管理機構（以下「機構」という。）の組織及び運営に関し必要な事項を定める。

(目的)

第2条 機構は、国立大学法人千葉大学（以下「本学」という。）における環境安全管理並びに学生及び職員の健康安全管理を一体化して効率よく行うことにより、全学的な安全衛生管理を徹底することを目的とする。

(業務)

第3条 機構は、本学の安全衛生管理について総括する。

(組織及び職員)

第4条 機構に、機構長を置く。

- 2 機構長は、学長が指名する者をもって充てる。
- 3 機構に、環境安全部、労働衛生部及び学生保健部を置く。
- 4 各部に、部長及び必要な職員を置く。
- 5 各部長は、機構長が指名する者をもって充てる。

(環境安全部)

第5条 環境安全部は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 廃棄物（有害廃棄物）管理に関すること。
- 二 毒物劇物管理に関すること。
- 三 高圧ガス管理に関すること。
- 四 特定化学物質の排出等管理に関すること。
- 五 環境保全に関すること。
- 六 その他環境安全に関すること。

(労働衛生部)

第6条 労働衛生部は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 作業管理に関すること。
- 二 作業（教育）環境管理に関すること。
- 三 職員の健康管理に関すること。
- 四 その他労働衛生に関すること。

(学生保健部)

第7条 学生保健部は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 学生の修学管理に関すること。

- 二 学生の修学環境管理に関すること。
- 三 学生の健康管理に関すること。
- 四 その他学生保健に関すること。

(運営委員会)

第8条 機構に、機構の業務に関する重要事項を審議するため、総合安全衛生管理機構運営委員会（以下「運営委員会」という。）を置く。

2 運営委員会に関し必要な事項は、別に定める。

(改善措置)

第9条 機構は、所掌する環境安全並びに学生及び職員の健康安全に関する事故・法令違反行為に対して、改善・再発防止のために必要な措置（以下「改善措置」という。）を講ずるものとする。

2 改善措置に関し必要な事項は、別に定める。

(事務)

第10条 機構及び運営委員会の事務は、学務部学生支援課及び施設環境部設備環境課の協力を得て、企画総務部人事労務課において処理する。

(雑則)

第11条 この規程に定めるもののほか、機構に関し必要な事項は、機構長が別に定める。

附 則

この規程は、平成16年4月1日から施行する。

附 則（平成18年4月1日）

この規程は、平成18年4月1日から施行する。

附 則（平成19年4月1日）

この規程は、平成19年4月1日から施行する。

附 則（平成22年10月1日）

この規程は、平成22年10月1日から施行する。

附 則（平成25年4月1日）

この規程は、平成25年4月1日から施行する。

附 則（平成27年4月1日）

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

附 則（令和元年7月1日）

この規程は、令和元年7月1日から施行する。

# 国立大学法人千葉大学総合安全衛生管理機構運営委員会規程

(平成16年4月1日)

改正 平成19年4月1日 平成22年10月1日

平成25年4月1日 平成27年4月1日

令和元年7月1日

(趣旨)

第1条 この規程は、国立大学法人千葉大学総合安全衛生管理機構規程第8条第2項の規定に基づき、国立大学法人千葉大学総合安全衛生管理機構運営委員会（以下「委員会」という。）の組織及び運営に関し必要な事項を定める。

(審議事項)

第2条 委員会は、国立大学法人千葉大学総合安全衛生管理機構（以下「機構」という。）の管理運営に関する次の事項を審議する。

- 一 機構の管理運営の基本方針に関する事項
- 二 その他機構の管理運営に関する重要事項

(組織)

第3条 委員会は、次の委員をもって組織する。

- 一 機構長及び機構各部長
- 二 企画総務部長，学務部長，施設環境部長
- 三 機構長が必要と認めた者 若干名

2 前項第3号の委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長)

第4条 委員会に委員長を置き、機構長をもって充てる。

- 2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 3 委員長に事故あるときは、あらかじめ委員長の指名した委員がその職務を代行する。

(事務)

第5条 委員会の事務は、企画総務部人事労務課及び施設環境部設備環境課の協力を得て学務部学生支援課において処理する。

(雑則)

第6条 この規程に定めるもののほか、委員会の運営に関して必要な事項は、別に定める。

附 則

- 1 この規程は、平成16年4月1日から施行する。
- 2 第3条第1項第3号により最初に選出された委員の任期は、同条第2項の規定にかかわらず、平成18年3月31日までとする。

附 則（平成19年4月1日）

この規程は、平成19年4月1日から施行する。

附 則（平成22年10月1日）

この規程は、平成22年10月1日から施行する。

附 則（平成25年4月1日）

この規程は、平成25年4月1日から施行する。

附 則（平成27年4月1日）

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

附 則（令和元年7月1日）

この規程は、令和元年7月1日から施行する。

# 国立大学法人千葉大学総合安全衛生管理機構改善措置規程

(平成18年4月1日)

改正 平成23年9月1日 令和元年5月1日

## (目的)

第1条 この規程は、国立大学法人千葉大学総合安全衛生管理機構規程第9条第2項の規定に基づき、本学における環境安全衛生に関する事故又は法令等に抵触する行為に対して総合安全衛生管理機構（以下「機構」という。）が講ずる措置について定め、もって事故の再発防止及び環境安全衛生管理の徹底に資することを目的とする。

## (環境安全衛生上の事故の報告)

第2条 各部局等は、当該部局等が所掌する業務、教育及び研究活動における環境安全衛生上の事故（以下「事故」という。）が発生したときは、第3項から第5項までの規定に基づき、機構に速やかに報告するものとする。

- 2 報告の対象となるものは、職員、学生及び学外者に係る、学内又は学外における業務、教育及び研究活動中に発生した事故とする。
- 3 軽微な事故が発生したときは、人的被害の有無にかかわらず、各部局等の作業主任者又は本人から機構に報告するものとする。
- 4 前項以外の事故が発生したときは、各部局等の作業主任者から、当該部局等の長（安全衛生責任者）を通じて、速やかに機構に報告するものとする。
- 5 課外活動において事故が発生したときは、課外活動代表者又は被害にあった本人から、学生支援課を通じて、速やかに機構に報告するものとする。

## (事故又は違反に対する措置)

第3条 機構は、本学において事故又は排水基準違反の行為（以下「違反」という。）があったときは、当該部局等の長（安全衛生責任者）に対し、次条及び第5条に基づき、事故又は違反の度合いに応じて「注意」、「勧告」又は「警告」を行うものとする。

- 2 機構は、課外活動において事故又は違反があったときは、課外活動代表者及びその顧問教員に対し、事故又は違反の度合いに応じて「注意」、「勧告」又は「警告」を行うものとする。

## (事故の区分と対応)

第4条 事故の区分は、次の各号に掲げるとおりとし、機構は、発生した事故を当該区分ごとに集計のうえ、環境安全衛生管理対策を各部局等に助言する。

### 一 人的被害のないもの

### 二 入院を要しない人的被害のあるもの

- イ 医療機関等での処置を要するが、事故後の休業又は授業欠席を必要としない軽微なもの
- ロ 医療機関等での処置を要し、事故後の休業又は授業欠席を必要とするもの
- ハ 医療機関等への救急搬送を必要とするもの
- ニ イ又はロに相当する人的被害が複数人に及ぶもの
- ホ 研究活動又は業務の継続が困難となったもの

### 三 入院を要する人的被害又は死亡に至るもの

- 2 前項第2号ロに相当する事故が発生したときは、機構は「注意」を行うものとし、環境安全

衛生管理を徹底させるものとする。

3 第1項第2号ハからホまでに相当する事故が発生したとき、又は同項第1号若しくは第2号イに相当する事故が繰り返し発生したとき若しくはそのおそれがあると認めるときは、機構は改善措置を講ずるよう「勧告」を行うものとする。

4 第1項第3号に相当する事故が発生したとき、又は事故が重大であると機構が判断したときは、機構は現場調査の結果を参考にして「警告」を行うものとする。

(排水基準違反)

第5条 昭和46年環境省告示第59号（以下「告示」という。）に定める「生活環境の保全に関する環境基準」に対する違反があったときは、機構は「注意」を行い、環境安全衛生管理を徹底させるものとする。

2 告知に定める「人の健康を保護する環境基準」に対する違反があったとき、又は前項の違反が繰り返されたときは、機構は改善措置を講ずるよう「勧告」を行うものとする。

3 違反が重大なときは、機構は現場調査を実施したうえで「警告」を行うものとする。

(事後措置の報告)

第6条 事故及び違反により「勧告」又は「警告」を受けた部局等の長は、原因を究明し、改善措置を講ずるとともに、改善措置が完了したときは、改善措置報告書を機構に提出するものとする。

2 前項の改善措置報告書には、必要な関係書類を添付するものとする。

3 機構は、改善措置報告書の提出を受けた場合、必要に応じて再度現場確認を行うものとする。

4 機構は、改善措置が完了するまで、排水停止など必要な措置を取るものとする。

(事故報告及び措置改善内容の開示)

第7条 機構は、報告を受けた事故及びその改善措置の結果を各部局等を開示し、環境安全衛生の向上に努めるものとする。

(法令及び本学諸規程との整合)

第8条 法令及び本学諸規程（以下「法令等」という。）に基づき対応することが適切であると判断したときには、機構から当該法令等を所管する部署等に速やかに報告し、当該部局等にその旨連絡する。ただし、労働安全衛生法（昭和47年法律第57号）第100条又は労働安全衛生規則（昭和47年労働省令第32号）第96条に基づき労働基準監督署への事故報告義務が課せられているときは、これを最優先するものとする。

(雑則)

第9条 この規程に定めるもののほか、この規程の実施に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規程は、平成18年4月1日から施行する。

附 則（平成23年9月1日）

この規程は、平成23年9月1日から施行する。

附 則（令和元年5月1日）

この規程は、令和元年5月1日から施行する。

改善措置報告書

[別紙参照]

# 改 善 措 置 報 告 書

環境安全衛生上の事故    排水基準違反

部局名 \_\_\_\_\_

事故(違反)発生日	(元号) 年 月 日	その他 状 況 経 過	
事故(違反)発生場所	(元号) 年 月 日		
事故(違反) の 内 容			
法の規制 環境基準			
安全衛生責任者(部局長)	氏 名 _____		

事故(違反)の原因

改 善 措 置

(元号) 年 月 日作成

安全衛生責任者(部局長) 氏 名 \_\_\_\_\_

# 国立大学法人千葉大学化学物質管理規程

(平成19年4月1日)

改正 平成22年10月1日 平成23年4月1日  
平成23年10月1日 平成25年4月1日  
平成27年10月1日 平成28年4月1日  
平成28年10月1日 平成29年4月1日  
平成30年8月1日 平成31年4月1日

(趣旨)

第1条 国立大学法人千葉大学（以下「本学」という。）における化学物質の適正な管理及び取扱いについては、「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律（以下「PRTR法」という。）」、「化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律」、「労働安全衛生法」、「消防法」、「毒物及び劇物取締法（以下「毒劇法」という。）」及びその他の法令（以下「法令」という。）に定めるもののほか、この規程に定めるところによる。

(定義)

第2条 この規程において、次の各号に掲げる用語の定義は、当該各号に定めるところによる。

- 一 「化学物質」とは、元素及び化合物（それぞれ放射性物質、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（昭和35年法律第145号）に定める医薬品及び医薬部外品並びに麻薬及び向精神薬取締法（昭和28年法律第14号）等に則り適切に管理されているものを除く。）のうち、教育、研究又は医療に用いるものをいう。
- 二 「毒劇物」とは、毒劇法第2条に掲げる毒物、劇物、特定毒物をいう。
- 三 「部局」とは、国立大学法人千葉大学の組織に関する規則第11条から第17条まで、第29条から第33条まで及び第35条に定める組織のうち、化学物質を取り扱うものをいう。
- 四 「部局長」とは、前号の部局の長をいう。

(管理の総括)

第3条 学長は、本学における化学物質の適正な管理に関して総括する。

(化学物質管理責任者)

第4条 各部局に化学物質管理責任者（以下「管理責任者」という。）を置く。

- 2 管理責任者は、当該部局長をもって充て、当該部局で使用保管する化学物質の適正な管理、管理状況の定期的な把握並びに化学物質取扱者（常勤若しくは非常勤の教職員又は学生等であって、管理責任者により化学物質の取扱いの許可を受けたものをいう。以下同じ。）への指導助言をするとともに、化学物質による保健衛生上の危害の防止等のために必要な措置を講ずるものとする。
- 3 管理責任者は、前項の職務を補佐させるため、各部局の学科等に化学物質管理者を置くことができる。

(化学物質取扱責任者)

第5条 化学物質の管理単位である部局の研究室等に化学物質取扱責任者（以下「取扱責任者」という。）を置く。

2 取扱責任者は、化学物質取扱者（当該研究室において毒劇物を取り扱う場合は、第8条の毒劇物取扱者）のうちから管理責任者が指名する。

3 取扱責任者は、使用保管する化学物質を化学物質の登録・管理システムに登録し、適切に管理しなければならない。

4 取扱責任者は、毒劇物の取扱いにあつては、管理簿を作成して保管数量の現況を把握しなければならない。

（保管・表示）

第6条 取扱責任者は、化学物質の保管状況を把握するとともに保管庫の鍵を管理し、毒劇物を保管するときは、毒劇物を堅固な構造で施錠機能を有する保管庫に保管し、毒劇物等の盗難及び紛失並びに保管設備の倒壊等事故防止に努めなければならない。

2 取扱責任者は、毒劇物に関し次表の表示をしなければならない。

区分 容器及び被包 貯蔵又は陳列する場所

毒物 「医薬用外」及び赤地に白色で「毒物」 同左

劇物 「医薬用外」及び白地に赤色で「劇物」 同左

（化学物質の処分）

第7条 取扱責任者は、使用見込みのない化学物質については、速やかに廃棄処分等の措置を講じるとともに、空容器を廃棄するときは、保健衛生上の危害が生じないように措置しなければならない。

（毒劇物取扱者）

第8条 毒劇物を取り扱う者（以下「毒劇物取扱者」という。）とは、次に掲げる各号に定める者とし、当該管理責任者から取扱いの許可を得た者をいう。

一 毒劇物を教育、研究又は医療のために取り扱う者

二 毒劇法第3条の2第1項の規定により許可を受けた特定毒物研究者

2 毒劇物の取扱いは毒劇物取扱者に限り、毒劇物を教育、研究又は医療以外の用途に供してはならない。

3 毒劇物取扱者は、管理責任者及び取扱責任者の指示に従わなければならない。

（法令の遵守）

第9条 化学物質取扱者は、法令を遵守し、本規程に定める化学物質管理に関する措置に従わなければならない。

（部局委員会の設置）

第10条 化学物質の管理に関し必要な事項を審議するため、原則として、各部局に化学物質管理委員会等（以下「部局委員会」という。）を置く。

2 部局委員会は、部局における化学物質の管理状況及び取扱方法並びに安全教育に関する事項について調査審議し、管理責任者に対して報告し、又は助言する。

3 その他部局委員会に関し必要な事項は、当該部局管理責任者が定める。

（化学物質管理運営委員会）

第11条 本学における化学物質の適切な管理運営に関し必要な事項を審議するため、化学物質管理運営委員会（以下「委員会」という。）を置く。

2 委員会は、次に掲げる事項を審議する。

- 一 化学物質の管理状況の把握及び総合的な管理運営の推進に関すること。
- 二 第5条第3項に規定する化学物質の登録・管理システム運用の推進に関すること。
- 三 その他化学物質の管理運営に関すること。

3 委員会は、化学物質の管理の状況について評価を実施し、当該評価の結果を学長に報告するとともに、必要があると認められるときは、管理運営の見直しを部局委員会に求めるものとする。

(委員会の組織)

第12条 委員会は、次に掲げる委員をもって組織する。

- 一 総合安全衛生管理機構長
- 二 総合安全衛生管理機構環境安全部長
- 三 第4条第3項に規定する化学物質管理者（選任されていない場合は、管理責任者）
- 四 その他委員会が必要と認めた者

(委員会の委員長及び副委員長)

第13条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長は、前条第1号に定める委員をもって充て、副委員長は、同条第2号に定める委員をもって充てる。
- 3 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 4 委員長に事故あるときは、副委員長がその職務を代行する。

(事故の際の措置)

第14条 取扱責任者及び化学物質取扱者は、災害その他の事故により化学物質の飛散若しくは漏洩等により保健衛生上の危害が生じ、又は生ずる恐れがあるとき並びに化学物質の紛失、又は盗難にあったときは、直ちに管理責任者に届け出るとともに、必要な応急措置を講じなければならない。

- 2 前項の報告を受けた管理責任者は、必要な措置を講ずるとともに、学長に速やかに報告しなければならない。

(事務)

第15条 この規程に関する事務は、施設環境部設備環境課において処理する。

(雑則)

第16条 この規程に定めるもののほか、この規程の実施に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

- 1 この規程は、平成19年4月1日から施行する。
- 2 「国立大学法人千葉大学毒物劇物等管理規程」（平成16年4月1日制定）は、廃止する。

附 則（平成22年10月1日）

この規程は、平成22年10月1日から施行する。

附 則（平成23年4月1日）

この規程は、平成23年4月1日から施行する。

附 則（平成23年10月1日）

この規程は、平成23年10月1日から施行する。

附 則（平成25年4月1日）

この規程は、平成25年4月1日から施行する。

附 則（平成27年10月1日）

この規程は、平成27年10月1日から施行する。

附 則（平成28年4月1日）

この規程は、平成28年4月1日から施行する。

附 則（平成28年10月1日）

この規程は、平成28年10月1日から施行する。

附 則（平成29年4月1日）

この規程は、平成29年4月1日から施行する。

附 則（平成30年8月1日）

この規程は、平成30年8月1日から施行する。

附 則（平成31年4月1日）

この規程は、平成31年4月1日から施行する。

# 国立大学法人千葉大学総合安全衛生管理機構及び 千葉大学フロンティア医工学センター研究倫理審査委員会規程

平成19年1月1日

制定

最近改正 令和元年7月1日

## (設置)

第1条 国立大学法人千葉大学総合安全衛生管理機構（以下「機構」という。）及び千葉大学フロンティア医工学センター（以下「センター」という。）に、人間及び人間の組織等を対象とした研究のうち特に倫理的、法的、社会的問題を招く可能性のある研究計画について、次の各号に掲げる宣言及び指針の趣旨に沿って、人間の尊厳及び人権を尊重し、社会の理解と協力を得て適正に行われるよう、研究倫理審査委員会（以下「委員会」という。）を置く。

- 一 ヘルシンキ宣言（1964年世界医師会採択、2000年世界医師会修正）
- 二 ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針（平成13年3月29日文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示）
- 三 人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（平成26年12月22日文部科学省・厚生労働省告示）

## (審議事項)

第2条 委員会の審議事項は、次のとおりとする。

- 一 研究等の倫理審査方法に関する事項
- 二 第5条により申請のあった研究等の倫理審査に関すること。
- 三 その他委員会が必要と認めたこと。

## (組織)

第3条 委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- 一 機構又はセンターの教員 3名以上
  - 二 機構及びセンターの教員以外で倫理及び法律面の有識者 若干名
  - 三 市民の立場の者 若干名
  - 四 その他委員会が必要と認めた者
- 2 前項の委員は、男女両性により構成するものとする。
- 3 第1項第2号から第4号までの委員は、機構長が委嘱する。
- 4 委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

## (委員長)

第4条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長は、委員の互選により定め、副委員長は、委員長が指名する。
- 3 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 4 委員長に事故あるときは、副委員長がその職務を代行する。

(申請手続及び審査等)

第5条 機構及びセンターにおいて研究等を行おうとし、又は承認された研究等の計画を変更しようとする個人又は団体の責任者（以下「実施責任者」という。）は、別に定める倫理審査申請書により事前に機構長又はセンター長の承認を受けるための申請をしなければならない。

2 機構長又はセンター長は、実施責任者からの申請書を受理したときは、承認又は不承認その他研究等に関し必要な措置を決定するに当たり、委員会に意見を求めるものとする。

3 委員会は、機構長又はセンター長から意見を求められた申請書の内容について、倫理的・法的・社会的観点から次の各号に掲げる事項に留意して審査を行う。

一 研究等の対象となる個人の人権の擁護

二 対象者に理解を求め同意を得る方法

三 研究等によって生じる個人への不利益及び危険性に対する配慮

4 委員長は、委員会の審査結果を別に定める報告書により機構長又はセンター長に報告し、必要に応じて意見を述べるものとする。

5 機構長又はセンター長は、前項の結果及び意見を尊重して、研究等の実施又は承認された研究等の計画の変更について可否等を決定し、別に定める倫理審査結果通知書により実施責任者に通知する。

(議事)

第6条 委員会は、次の各号に掲げる要件の全てを満たさなければ議事を開くことができない。

一 委員が5名以上出席すること。

二 第3条第1項第1号から第3号までの委員がそれぞれ1名以上出席すること。

三 男性委員及び女性委員がそれぞれ1名以上出席すること。

2 第2条第1号及び第3号の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

3 第2条第2号の審査の判定は、出席委員全員の合意による。

4 機構長及びセンター長は、委員会の審議及び意見の決定に参加することができない。ただし、委員会における審議の内容を把握するために必要な場合は、委員会の同意を得た上で、その会議に同席することができる。

5 審査の対象となる研究等の実施に携わる研究者等は、委員会の審議及び意見の決定に同席することはできない。ただし、委員会の求めに応じて、その会議に出席し、当該研究等に関する説明を行うことができる。

6 委員会は、必要により第8条に定める専門委員を審議に参加させ、意見を述べさせることができる。ただし、審査の判定に加えることはできない。

7 機構長及びセンター長は、委員会の組織及び運営に関する規程等を公開するものとし、委員会の開催状況及び審査の概要を、年1回以上公開するものとする。ただし、公開することによって、試料等提供者若しくはその家族の人権、研究にかかる創造性又は知的財産権の保護に支障の生じるおそれがある部分は非公開とする。

(保管年限)

第7条 機構長及びセンター長は、委員会が審査を行った研究等に関する審査資料を当該研究等の終了について報告されるまでの期間（侵襲（軽微な侵襲を除く。）を伴う研究等であって介

入を行うものに関する審査資料にあつては、当該研究等の終了について報告された日から5年を経過した日までの期間)、適切に保管しなければならない。

(専門委員)

第8条 委員長は、専門の事項を調査検討するため、第3条第1項の委員とは別に、学内の当該研究等に係る当該専門分野の教員2名以内を専門委員に委嘱することができる。

(実施制限及び再審査)

第9条 実施責任者は、審査結果通知書による承認(条件付承認を含む。)の判定を得た後でなければ、当該研究等を実施することはできない。

2 実施責任者は、審査の結果に異議あるときは、再審査を請求することができる。

3 機構長又はセンター長は、前項の請求を受け、必要と認めたときは委員会に再審査を求める。

(研究等の終了又は中止の報告)

第10条 実施責任者は、研究等を終了し、又は中止したときは、速やかに別に定める報告書により機構長又はセンター長に報告しなければならない。

2 機構長又はセンター長は、前項の報告を受けときは、委員会に報告する。

(事務)

第11条 委員会の事務は、学務部学生支援課及び西千葉地区事務部理工系総務課において処理する。

(雑則)

第12条 この規程に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

1 この規程は、平成19年1月1日から施行する。

2 第3条第1項第3号から第5号の委員の最初の任期は、同条第4項の規定にかかわらず、平成20年3月31日までとする。

附 則

この規程は、平成23年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成25年10月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成30年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、令和元年7月1日から施行する。

別紙様式1

倫 理 審 査 申 請 書

年 月 日

国立大学法人千葉大学総合安全衛生管理機構長又は  
千葉大学フロンティアメディカル工学研究開発センター長 殿

申請者（実施責任者）  
所属  
職名  
氏名

受付番号

1	審査対象	実施計画	出版公表原稿
2	課題名		
3	実施責任者	所属	職名 氏名
4	実施担当者	所属	職名 氏名
5	個人識別情報管理者	所属	職名 氏名
6	研究等の概要		
7	研究等の対象及び実施場所		
8	研究等実施予定期間	年 月 日から	年 月 日まで
9	研究等における倫理的配慮について (1) 研究等の対象となる個人の人権の擁護 (2) 対象者に理解を求め同意を得る方法 (3) 研究等によって生じる個人への不利益及び危険性 (4) 学問上の貢献の予測 (5) その他		
*通知年月日		*通知番号	

- 注意事項 1 審査対象は被該当部分を消してください。  
2 審査対象となる研究計画書、インフォームド・コンセントの説明書及び同意書を添付してください。

別紙様式 2

答 申 書

年 月 日

国立大学法人千葉大学総合安全衛生管理機構長又は  
千葉大学フロンティア医工学センター長 殿

国立大学法人千葉大学総合安全衛生管理機構及び  
千葉大学フロンティア医工学センター倫理審査委員会委員長

受付番号  
課題名  
実施責任者

さきに諮問のあった上記課題に係る実施計画、出版公表原稿を 年 月 日  
の倫理審査委員会で審査し、下記のとおり判定したので答申する。

記

判 定	非該当 変更の勧告	承認 不承認	条件付承認
理 由 又 は 勧 告			

別紙様式3

倫理審査結果通知書

年 月 日

申請者（実施責任者）  
殿

国立大学法人千葉大学総合安全衛生管理機構長又は  
千葉大学フロンティア医工学センター長

受付番号  
課題名  
実施責任者

さきに倫理審査申請のあった上記課題に係る実施計画、出版公表原稿を 年  
月 日の倫理審査委員会で審査し、下記のとおり判定したので通知する。

記

判 定	非該当	承認	条件付承認
	変更の勧告	不承認	
理 由 又 は 勧 告			

総合安全衛生管理機構及びフロンティア医工学センター  
研究倫理審査委員会名簿

(事務担当) 学務部学生支援課 ・ 西千葉地区事務部理工系総務課

【委員】

令和元年7月1日現在

区分	氏名	所属部局	職名		備考
○	林 秀 樹	フロンティア医工学センター	教 授	H30.4.1～32.3.31	第一号委員
	菅 幹 生	フロンティア医工学センター	准 教 授	H31.4.1～32.3.31	第一号委員
◎	大 溪 俊 幸	総合安全衛生管理機構	准 教 授	H30.4.1～32.3.31	第一号委員
	潤 間 励 子	総合安全衛生管理機構	准 教 授	H30.4.1～32.3.31	第一号委員
	齊 藤 朋 子	総合安全衛生管理機構	助 教	H30.4.1～32.3.31	第一号委員
	川 瀬 貴 之	大学院社会科学研究院	准 教 授	H30.4.1～32.3.31	第二号委員
	小 関 健 一	(元大学院融合科学研究科)		H30.4.1～32.3.31	第三号委員

備考・区分欄の◎は委員長、○は副委員長（4条2項指名）を示す。

- ・ 国立大学法人千葉大学総合安全衛生管理機構及び千葉大学フロンティア医工学センター研究倫理審査委員会規程に定める委員会

【オブザーバー】

区分	氏名	所属部局	職名	任期	備考
	天 野 千 恵 子	西千葉地区事務部理工系総務課	課 長	30.4-(役職指定)	
	川 鍋 進	西千葉地区事務部理工系総務課	専門員	30.4-(役職指定)	
	田 中 和 茂	学務部学生支援課	課 長	29.4-(役職指定)	
	遠 藤 孝 夫	学務部学生支援課	専門員	30.4-(役職指定)	健康衛生係長兼務

# 国立大学法人千葉大学総合安全衛生管理機構教員審査等に関する内規

(平成19年12月11日)

改正 平成27年4月1日

(趣旨)

第1条 この内規は、国立大学法人千葉大学における大学教員の選考に関する規程第11条に基づき、千葉大学総合安全衛生管理機構（以下「機構」という。）の教員の審査等に関し必要な事項を定める。

(事前協議)

第2条 機構長は、教員の採用、昇任及び配置換の計画がある場合は、国立大学法人千葉大学教員人事調整委員会に事前に協議し、承認を得なければならない。

(審査手続)

第3条 機構長は、学長の求めに応じ、教員の教育研究業績の審査を行うときは、機構教員審査委員会（以下「審査委員会」という。）を設けて教員候補者（以下「候補者」という。）の教育研究業績の審査に当たらせるものとする。

(審査委員会)

第4条 審査委員会は、次の各号に掲げる者をもって組織する。

- 一 機構長
- 二 機構専任の教授 若干名
- 三 機構長が必要と認める関連する学部等の教授 若干名

2 審査委員会に委員長を置き、機構長をもって充てる。

(候補者の募集)

第5条 審査委員会は、原則として候補者を公募するものとする。

2 審査委員会は、前項によるほか、関係部局等から広く候補者の推薦を受けることができる。

(候補者の推薦)

第6条 審査委員会は、前条の候補者の教育研究業績を審査し、その結果を機構長に報告するものとする。

2 機構長は、前項に規定する報告を受け、意見を付して学長に候補者を推薦する。

3 前項の規定による推薦は、学長が指定する日までに行わなければならない。

(雑則)

第7条 この内規に定めるもののほか、この内規の実施に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この内規は、平成19年12月11日から施行する。

附 則（平成27年4月1日）

この内規は、平成27年4月1日から施行する。



国立大学法人 千 葉 大 学  
総合安全衛生管理機構年報 2020年度

---

発 行 令和2年12月  
国立大学法人 千葉大学 総合安全衛生管理機構  
〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町 1-33  
TEL 043-290-2219  
FAX 043-290-2220

印 刷 三陽メディア株式会社  
〒260-0824 千葉市中央区浜野町 1397  
TEL 043-266-8437

